不適合事象公表区分内訳(H16/4/1~H16/8/31)

【不適合事象の公表区分】

	不適合事象の概要	主な具体例
区分 I	法律に基づく報告事象等の重要な事象	・計画外の原子炉の停止・発電所外への放射性物質の漏えい・非常用炉心冷却系の作動・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	・安全上重要な機器等の軽度な故障 (技術基準に適合する場合) ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分皿	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する 観点からすみやかに詳細を公表する事象	・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	・日常小修理 など

<区分 I >

該当件数:1件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議	備考
1	3号機	定格熱出カー定運転中の3号機発電機出力の一時的な低下について	As	6月14日	<u>•8月12日</u> 公表済

<区分Ⅱ>

該当件数:3件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議	備考
1	2号機	原子炉格納容器隔離弁機能検査の社内検査を実施中、原子炉水位低の模擬信号を発生させたところ、「A系原子炉自動スクラム」および「原子炉水位低トリップ」の警報が発生した。原因は調査中。なお、原子炉の水位に変化はなく、安全上の問題はなかった。これによる外部への放射能の影響もなかった。	As	5月6日	<u>•5月6日</u> 公表済
2	4号機	福島第二原子力発電所4号機の圧力抑制室内の最終点検結果について	As	5月28日	<u>•5月28日</u> 公表済
3	1号機	福島第二原子力発電所1号機における運転上の制限の逸脱について	As	7月6日	<u>·7月6日</u> <u>公表済</u>

<区分Ⅲ>

該当件数:8件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議	備考
1	4号機	4号機における作業員の放射性物質内部取り込みについて	As	5月21日	<u>•5月21日</u> <u>公表済</u>
2	2号機	定期検査中の福島第二原子力発電所2号機の社内検査時におけるスクラム排 出容器内の水位上昇について	А	5月25日	<u>•5月25日</u> <u>公表済</u>
3	4号機	定期検査中の4号機原子炉格納容器隔離弁機能検査の準備作業時おける隔離弁動作不良について	А	5月27日	<u>•5月28日</u> <u>公表済</u>
4	2号機	復水器連続洗浄装置系弁フランジ部よりの海水の漏えいについて	A	6月17日	<u>•6月16日</u> 公表済
5	その他	サイトバンカ建屋における水の滴下について	А	7月29日	<u>•7月29日</u> <u>公表済</u>
6	2号機	2号機原子炉建屋および原子炉建屋付属棟における水の漏えいについて	А	8月8日	<u>·8月8日</u> 公表済
7	2号機	2号機原子炉起動時における原子炉水位高事象の発生について	A	8月8日	<u>•8月8日</u> 公表済
8	その他	1, 2号機廃棄物処理建屋における水溜まり等の発見について	А	8月29日	<u>·8月30日</u> <u>公表済</u>

<その他>

該当件数:1143件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1	その他	定格熱出カー定運転中(3号機)、気体廃棄物処理系の機器の切替時、出力低下を発生させたのは、操作指示者の誤った指示によるものであって、組織として業務管理がされてなかったことから、対策を検討	As	7月1日	•8月1: 公表	
2	その他	配管減肉事象に係る点検に関する調査結果において、集計作業上の計算ミス 等により再精査を実施	As	8月23日	<u>-8月2</u> 公表	
3	その他	文部科学省に提出している放射線管理状況報告書において、記載内容に誤り が認められたため、説明し訂正を実施	А	6月9日		
4		補助ボイラー設備の試運転時において、レベル制御モードを自動にするところを 手動のままであったため給水されず「水位低」の警報が発生し、補助ボイラーが 停止した	В	4月2日		
5		総合負荷検査(社内自主検査)及び総合負荷性能検査実施要領書において、炉 水サンプリング・測定に関する検査手順の一部に不備があったため、実施要領 書を訂正	В	4月6日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
6	4号機	制御棒駆動系機能検査(発電技検立会検査)実施中(14-31)において、「制御棒ドリフト」の警報が発生したことから、現場にて制御棒位置指示計検出器コネクタ取付状態を確認したところ緩みが確認されたため、当該検出器のコネクタを締め直した		4月12日		
7	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の昇圧手順において、昇圧開始前の準備操作と 昇圧操作を明確に区分けした手順書に改訂するよう、検査官から指摘があった	В	4月13日		
8	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率検査前に、「B系計装配管隔離弁 閉」警報が何も操作しないのに復帰したため、警報回路を点検	В	4月13日		
9	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率検査において、35kPa昇圧時、隔離弁が閉にもかかわらず、ドライウエル高電導度廃液サンプから流量の指示が出ているのを確認したため、昇圧操作を停止し、当該弁を調査	В	4月14日	※ 1	
10	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査のパトロールにおいて、低圧炉心スプレィ系の弁のチェーンロック用の錠(運転管理上必要)が外れていたことを発見したため、新品の錠を取付けるとともに再発防止を周知	В	4月14日		
11	3号機	総合負荷検査(自主検査C, D項目)に関する確認結果において、検査官より原子炉冷却材浄化系出口導電率(A系)の警報設定値変更について、設定値根拠書へ反映するよう指摘があったため、設定値根拠書を改定	В	4月15日		
12	2号機	原子炉格納用器漏えい率検査の降圧作業後において、パージ用ファン吸込弁を中操操作スイッチにて弁開閉試験を実施したところ、弁全開で「開」「閉」ランプの表示灯が両点灯したため、調査中	В	4月16日		
13	2号機	ドライウェルオイルサンプと原子炉建屋オイルサンプを結ぶ配管のUシールにおいて、「Uシール液位低」の警報が発生し、Uシールの水張りを実施して、警報が復帰した。それ以降「Uシール液位低」の警報が2回発生したため、Uシールの水張りを再度実施し復帰、その後、警報は発生していないが、原因を調査中	В	4月17日	※ 2	
14	3 号 機	タービン性能検査(特別確認結果)において、検査官より「検査実施要領書の手順に測定器の校正記録確認が定められていない」との指摘を受けたため、計測器の点検確認などの事項について、検査実施要領書に追記	В	4月20日		
15	2 号 機	ドライウェル高電導度廃液サンプから原子炉建屋廃液サンプへの移送配管の隔離弁(G11-F102)について、漏えい確認を実施したところ、少量の漏れ(シーパス)が確認されたため、当該弁を点検	В	4月22日	※1の	続報
16	2号機	ドライウェル高電導度廃液サンプから原子炉建屋廃液サンプへの移送配管の隔離弁(G11-F103)について、漏えい確認を実施したところ、少量の漏れ(シーパス)が確認されたため、当該弁を点検	В	4月22日	※1の	続報
17	2号機	ドライウェル低電導度廃液サンプから原子炉建屋廃液サンプへの移送配管の隔離弁(G11-F002,F003)及びオイルドレンサンプから原子炉建屋オイルドレンサンプへの移送配管の隔離弁(G11-F402,F403)について、漏えい確認を実施したところ、少量の漏れ(シーパス)が確認されたため、当該弁を点検	В	4月22日	※ 2の	続報
18	4号機	蒸気タービン使用前検査の準備作業において、検査要領書を再確認したところ、検査の測定項目一覧表及び検査記録の記載内容に誤記が確認されたため、当該検査要領書を訂正	В	4月23日		
19	2号機	蒸気タービン(ホ)項使用前検査(負荷検査)の検査要領書を再確認したところ、 負荷検査の測定項目一覧表及び負荷検査記録の内容記載に誤記が判明した ため、当該箇所を差し替えすることで、経済産業省と調整	В	4月30日		
20	2号機	第15回定期検査の制御棒駆動機構機能検査(CD検査)の実施記録において、 検査官より「検査前確認チェックリストに記載の文書名と、実際に確認した文書 名が一致していないので整合性を図ること」との指摘を受けたため、文書名の整 合を図る	В	5月11日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
21	2号機	経済産業省による第15回定期検査(液体状の放射性廃棄物の漏えい検査装置及び警報装置機能検査)において、検査官より「判定基準で採用している許容範囲(±10mm)が測定系の誤差(±8mm)と一致していないので見直すこと」との指摘を受けたため、判定基準値を見直すこととした	В	5月19日		
22	2号機	第15回定期検査の非常用ディーゼル発電機・非常用炉心冷却系機能検査(A項目)において、検査官より「再検査を行った場合は、再検査を行った理由を明記する必要がある」との指摘を受けたため、検査実施記録を訂正	В	5月24日		
23	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査において、検査官より「算定値の有効桁数に関 し、各種観測機器の精度を踏まえ、適切に精度を保証するよう改善を行うこと」 とコメントを受けたため、対策を検討	В	6月18日		
24	その他	制御棒の点検計画について、JEAC4209-2003「原子力発電所の保守管理 規程」に記載されており、保守管理マニュアル、または燃料管理マニュアルにそ の記載が無いことから、対策を検討	В	7月1日		
25	その他	運転日誌において、格納容器内高電導度廃液系サンプリング作業のことが記載 されておらず、また、サンプリング量の記録もなかったことから、対策を検討	В	7月1日		
26	4号機	原子炉格納容器漏えい検査準備社内再検査要領書作成において、検査官より 「不必要な情報が混在した図書となっており改善が必要」との指摘があり、対策 を検討	В	7月2日		
27	4号機	第12回定期検査の制御棒駆動系機能検査(記録確認)において、検査官より 「使用した測定器の番号が記録に記載されていなかったため記載すること」との 指摘があり、改善	В	7月7日		
28	4号機	第12回定期検査の制御棒駆動系機能検査(記録確認)時、「検査実施要領書の文書管理の規定の中に記録と文書が混在しているため、文書と記録を明確に分けること」との指摘があり、改善	В	7月7日		
29	その他	技術連絡会15年度第4四半期報において、誤記が認められたため、誤記を訂正	В	8月31日		
30		換気空調設備のランドリー送風機入口ダンパーのハンドル操作時に、ハンドルの腐食により損傷したため、ハンドルを修理	O	4月1日		
31	1号機	電子計算機(補助監視用)において、「電子計算機故障」の警報が発生しているため、電子計算機を点検	O	4月1日		
32	1号機	主タービン潤滑系主油タンクにおいて、タンク内圧計に指示不良が確認された ため、当該計器を点検	O	4月1日		
33		給水加熱器開放検査の受検時において、「原子力発電所機械、電気及び計装 設備点検手入マニュアル」に誤記が確認されたため、マニュアルを訂正	С	4月1日		
34	3号機	プラント起動後、総合負荷性能検査を受ける前の最終確認チェックにおいて、 「未完了注意リスト」の中に原子炉浄化系ブローダウン調整弁制御回路がジャ ンパしたままになっていたため、復旧	O	4月1日		
35	4号機	主蒸気隔離弁漏えい率検査(停止後)において、検査要領書の内容に誤記が確認されたため、検査要領書を訂正	С	4月1日		
36	その他	水処理設備の純水装置記録採取時において、「陰イオン交換樹脂塔出口電導 率計」に指示不良が確認されたため、導電率計を点検	С	4月1日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
37		補助ボイラーの脱気器給水ポンプのグランド部に、微少の封水漏れが確認されたため、グランド部を点検	С	4月1日		
38		換気空調設備の洗濯廃液処理設備給気温度計に、指示不良が確認されたた め、給気温度計を点検	С	4月2日		
39	1号機	換気空調設備の主冷凍機(A)が自動停止したため原因を調査したところ、冷水 出口流量計の誤動作が考えられるため、当該流量計を点検	С	4月2日		
40	1号機	換気空調設備の主冷凍機(A)が流量計の誤動作により自動停止したが、「主冷 凍機過冷却」警報が発生していないことから、警報発生回路の動作不良が考え られるため、当該回路を点検	С	4月2日		
41	1号機	復水ろ過装置(L塔)を再生のため、樹脂のプリコートの自動操作を実施したところ、再生工程中にプリコートポンプが連続運転するところ途中で停止したため、 プログラムタイマーを調査	С	4月2日		
42		燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩器(B)の再生時に、「工程異常」の警報が発生し工程が進まず逆洗操作が出来ないため、プログラムタイマーを点検	С	4月2日		
43	3 号 機	第13サイクル制御棒密度予測値については、社内マニュアルにより起動前に原子炉主任技術者の確認を得なければならないところ、事後確認となった	С	4月2日		
44	3 号 機	総合負荷性能検査の記録確認において、検査成績書とデータ採取シートに記載されていた値の有効桁数が相違していたため確認したところ、データ採取シートの方が実施要領書に基づいて記載していなかった	С	4月2日		
45	4号機	第4給水加熱器水位のコントローラ動作時に、コントローラに動作不良が確認されたため、コントローラを点検	С	4月2日		
46	1号機	屋内及び屋外消火栓消火設備の圧力調整用消火ポンプ(A)のグランドリーク受け皿の排水配管が詰まっているため、排水配管を清掃	С	4月5日		
47	2号機	非放射性ドレン移送系の復水器ボール循環装置ピット内のサンプピットにゴミが 多くあり、ポンプの汲み上げが良くないため、サンプヒット内清掃及びポンプスト レーナを点検	O	4月5日		
48	3号機	水素・酸素注入設備において、酸素注入圧力調整弁に異音があるため、当該弁 を点検	O	4月5日		
49	3号機	復水脱塩装置の復水脱塩塔再生用水圧力調整弁において、圧力調整不良が 確認されたため、当該弁を点検	С	4月5日		
50	3号機	燃料プール冷却浄化系のろ過脱塩器が停止中にも関わらず、ろ過脱塩器出口 流量計に指示が出ているため、流量計を点検	С	4月5日		
51	3号機	タービン潤滑油系の油清浄機用油移送ポンプ吐出弁のグランド部及び、吐出配管のフランジ部に微少の油のにじみが確認されたため、当該部を点検	С	4月5日		
52	4号機	原子炉建屋付属棟の原子炉建屋給気ファン付近のページング設備において、 拡声及び通話が不良のため、ページングを点検	С	4月5日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
53		タービン建屋の排気処理装置付近の床面に雨漏れと思われる微少の水溜まり が確認されたため、雨漏れ箇所を調査、修理	O	4月5日		
54	4号機	主復水器2次ホットウエルの水位計に、指示不良が確認されたため、水位計を 点検	С	4月5日		
55		廃棄物処理補機冷却海水ポンプ(A)のグランド部の漏えい水が受皿より少量漏れているため、当該グランド部を点検	С	4月6日		
56	処理設備	洗濯廃液系給気冷却コイル修理工事において、本来、ボリュームダンパ復旧後に空調機を起動すべきところ、手順を誤り初めに空調機を起動したため、ボリュームダンパの復旧が出来なくなったことから、空調機を停止し、ボリュームダンパを復旧し、空調機を再度起動した	С	4月6日		
57	1·2号廃棄物 処理設備	洗濯廃液系のろ過器が詰まり傾向にあるため、ろ過器を点検	С	4月6日		
58	1号機	潤滑油系の主油タンクガス抽出機において、給油口閉止キャップが取付けられ ていないことが確認されたため、閉止キャップを取付	С	4月6日		
59	1号機	チャコール建屋1階の除染シンクの給水入口弁において、弁グランド部に微少 の漏れ(滲み)が確認されたため、当該弁を点検	С	4月6日		
60	2 号 機	原子炉補機冷却系の第2ル―プの熱交換器(B)において、細管から漏れている可能性があるため、当該熱交換器を点検	С	4月6日	※ 3	
61		所内用圧縮空気系の工事用空気元弁(P51-F215)に、微少の漏れ(シートパス) が確認されたため、当該弁を点検	O	4月6日		
62		所内用圧縮空気系の工事用空気元弁(P51-F230)に、微少の漏れ(シートパス) が確認されたため、当該弁を点検	С	4月6日		
63		復水ろ過装置入口導電率計の現場指示計の指示値と中操記録計の指示値に 相違が確認されたため、計器を点検	O	4月6日		
64		復水ろ過装置出口導電率計の現場指示計の指示値と中操記録計の指示値に 相違が確認されたため、計器を点検	O	4月6日		
65	4号機	復水・給水系の電動機駆動原子炉給水ポンプ(A)の弁及び計器等より、微少の 油漏れが確認されたため、当該機器を点検	O	4月6日	※ 4	
66	4号機	復水・給水系の電動機駆動原子炉給水ポンプ(B)の弁及び計器等より、微少の 油漏れが確認されたため、当該機器を点検	С	4月6日	※ 4	
67	補助ボイラー	補助ボイラ試料採取シンクのドレン配管において、詰まりがあったためサンプリング水がサンプリングシンク側へ逆流し、シンクから少量の水漏れが発生したため、ドレン配管を清掃	С	4月6日		
68		原子炉及びタービン補機冷却系海水ポンプのグランド部に、少量の海水漏れが 確認されたため、グランド部を点検	С	4月7日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
69	3号機	熱交換器建屋の海水ストームドレンファンネル内に、少量の水溜りがあるのを 確認したため、ファンネル内を清掃	С	4月7日		
70	4号機	復水ろ過器点検用モノレール切替装置の電源盤が過負荷トリップしたため、切替装置を点検	С	4月7日		
71	4号機	パワーセンタ(4B-1)地絡電圧が5~10V発生していたため、パワーセンタの 負荷を調査し、復水器連続洗浄装置のボール循環ポンプ電源を「OFF」したとこ ろ、地絡電圧がなくなったため、ポンプのモーター等を点検	С	4月7日		
72	4号機	復水器連続洗浄装置のボール補集器差圧計において、指示不良が確認された ため、差圧計を点検	С	4月7日		
73	4号機	原子炉及びタービン補機冷却系海水ポンプのグランド部飛散防止カバーの留め金具に、破損が確認されたため、留め金具を修理	С	4月7日		
74	その他	一次水処理圧搾用空気圧縮機の吐出圧力計に、指示不良が確認されたため、 吐出圧力計を点検	С	4月7日		
75	1号機	廃棄物処理補機冷却系熱交換器に供給している電解鉄イオン供給配管において、詰まりが確認されたため、配管を清掃	O	4月8日		
76	4号機	原子炉補機冷却海水系第二ループ熱交換器(B)の渦流フィルタ自動洗浄時に おいて、シーケンス異常の警報が発生したため、制御回路を点検	С	4月8日		
77	4号機	主排気筒トリチウムサンプルポンプ(B)のモーターにおいて、異音があるため、 モーターを点検	С	4月8日		
78	その他	コンポスト処理設備脱臭機ファン(2)において、Vベルトにたわみが確認されたため、Vベルトを交換	С	4月8日		
79	3号機	酸素ガス供給設備の液化酸素タンクの加圧調整弁及び降圧調整弁において、 動作不良が確認されたため、当該弁を点検	O	4月9日		
80	3号機	第13回サイクル初期及び第1回制御棒パターン調整後の、追加選択制御棒挿入後の熱出力等の解析結果に誤りがあったが運転上問題なく、報告書を修正	O	4月9日		
81	4号機	第13回サイクル追加選択制御棒挿入後の、熱出力等の解析結果に誤りがあったため、報告書を修正	С	4月9日		
82	4号機	原子炉補機冷却第二ル一プ系熱交換器(C)の海水ドレン配管において、詰まりがあるため、配管を点検	С	4月9日		
83	4号機	原子炉補機冷却第二ル一プ系熱交換器(B)において、詰まり傾向があるため、 熱交換器を清掃	С	4月9日		
84	4号機	原子炉補機冷却第二ル一プ系熱交換器(C)において、詰まり傾向があるため、 熱交換器を清掃	С	4月9日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
85		原子炉系警報補助盤内に設置されている冷却ファンに、異音が発生しているため、ファンを点検	С	4月9日		
86		低電導廃液受タンク(B)へ廃液を受入時、液位計に動作不良が分かったため、 液位計を点検	С	4月9日		
87		廃棄物処理補機冷却海水ポンプ(B)のグランド部に、少量の漏れが確認されたため、当該グランド部を点検	С	4月13日		
88	1号機	換気空調設備の中央制御室冷凍機(B)において、「中央制御室冷凍機吸込圧 力低」の警報が発生したため、冷凍機を点検	С	4月13日		
89	1号機	屋外雑ドレン系のCVケーブル洞道排水ポンプ(C)において、水位が下がらず 自動停止しないため、当該ポンプを点検	С	4月13日		
90		復水ろ過装置入口溶存酸素濃度記録計において、指示値が通常値に復帰しているにもかかわらず警報が復旧しないため、当該記録計を点検	С	4月13日		
91		補機冷却海水系の熱交換器トスフィルター差圧計元弁に、漏れ(シートパス)があるため、当該弁を点検	С	4月13日		
92		焼却設備において、炉内圧の変動が大きくなり「炉内圧高」の警報発生により停止したため、炉内圧調節弁を点検	С	4月13日		
93	3号機	,燃料プール冷却浄化系F/D(A)の再生時において、工程異常が発生し、逆洗操作ができないため、プログラムタイマーを点検	С	4月13日		
94	3号機	スクリーン洗浄装置の洗浄水ポンプ(A, B)海側ストレーナ自動ベント弁において、少量の漏れが確認されたため、ベント弁を点検	O	4月13日		
95		換気空調設備のサービス建屋計算機室温度コントローラにおいて、プラスチック カバー部分に損傷が確認されたため、コントローラを点検	С	4月13日		
96		換気空調設備のサービス建屋警備室温度コントローラにおいて、プラスチックカ バー部分に損傷が確認されたため、コントローラを点検	С	4月13日		
97	3号機	換気空調設備のサービス建屋カウンテング室温度コントローラにおいて、プラス チックカバー部分に損傷が確認されたため、コントローラを点検	С	4月13日		
98		高圧窒素ガス供給系の非常用ボンベ(A系)において、圧力低下傾向が見られ 弁(7箇所)のグランド部に微少の漏れが確認されたため、当該弁を点検	С	4月13日		
99		高圧窒素ガス供給系の非常用ボンベ(A系)において、圧力低下傾向が見られ 非常用窒素ガス貯槽ドレン弁に、微少の漏れが確認されたため、ドレン弁を点 検	С	4月13日		
100	3号機	コントロール建屋の蒸気発生器の補給水弁において、弁棒に変形が確認された ため、弁棒を点検	С	4月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
101	3号機	計装用空気貯槽のドレントラップバイパス弁において、固着により開操作ができないため、バイパス弁を点検	O	4月13日		
102	3 号 機	プラントバイタル分電盤(3B)において、地絡警報が発生しすぐ復旧したが、警報の発生原因を調査	С	4月13日		
103	4号機	復水器の補給水調節弁バイパス弁において、開閉操作を実施したところ開閉操 作ができないため、パイパス弁を点検	С	4月13日		
104	4号機	原子炉隔離時冷却系の主蒸気配管の残水ブロー完了を確認したが、「原子炉 隔離時冷却蒸気管ドレンポット水位高」の警報が復旧しなかったため、液位ス イッチを点検	С	4月13日		
105	4号機	原子炉核計装系の中性子源領域モニタにおいて、指示値の降下により警報が 発生したため、モニタ回路内を点検	С	4月13日		
106	4号機	主蒸気第3弁を全閉から全開操作を実施したところ、中間開位置で停止したため、リミットスイッチを点検	С	4月13日		
107	その他	水処理設備の水酸化ナトリウム滞溜槽において、入口配管接続部及びレベル 計配管に腐食が確認されたため、当該部を修理	O	4月13日		
108		廃棄物処理建屋の制御室空調系冷水ポンプにおいて、冷水ポンプの吐出圧力 計に指示不良が確認されたため、圧力計を点検	С	4月14日		
109		高電導度廃液系の濃縮器デミスタドレン配管に、詰まりが確認されたため、ドレン配管を洗浄	С	4月14日		
110		濃縮廃液固化系冷却水サンプリングシンクのドレン配管の溶接部に、微少の漏れが確認されたため、配管の溶接部を修理	O	4月14日		
111	4号機	復水器細管洗浄装置のボール捕集器サンプポンプ(A)において、ポンプ吐出逆止弁にシートパスが確認されたため、逆止弁を点検	O	4月14日		
112	サイトバンカ	所内用圧縮空気系の空気圧縮機において、停止圧力に達しても自動停止しないため、制御回路を点検	O	4月14日		
113		廃棄物処理補機冷却海水系の熱交換器(A)において、電解鉄イオン供給装置のドレン配管に、詰まりが確認されたため、ドレン配管を清掃	С	4月15日		
114	3号機	取水口除塵設備のスクリーン洗浄水ポンプにおいて、出口ストレーナの入口圧 力計元弁操作ハンドルがストレーナフランジ部と接触するため、操作ハンドルを 修理	С	4月15日		
115	4号機	復水器細管洗浄装置のドレン受けピット内サンプポンプ(B)において、ポンプが運転されても汲み上げないことが確認されたため、ポンプを点検	O	4月15日		
116	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)において、吐出圧力計に指示不良が確認されたため、圧力計を点検	O	4月15日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
117	3号機	復水ろ過装置の待機操作時において、定格時間内に保持ポンプ吐出流量が定格流量に達しないことから「保持異常」の警報が発生したため、流量計を点検	С	4月16日		
118	3号機	発電機固定子冷却水出口温度計のNo. 3の指示値がNo. 1, 2に比べて高いため、温度計を点検	С	4月16日		
119	4 号 機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)において、封水ストレーナ差圧計に指示不良が確認されたため、差圧計を点検	С	4月16日		
120	4号機	非常用ガス処理系の定例試験において、換気ファン(B)を起動したところ、ファンの点検口から水滴が滴下(微量)しているのが確認されたため、点検口を調査	С	4月16日		
121	1号機	軽油タンク(A)からの燃料移送ポンプ吸込圧力計及びタンク出口圧力計において、指示不良が確認されたため、圧力計を点検	С	4月19日		
122	2号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン(A)の油タンクのレベル計の指示値において、中操と現場の指示値に相違があるため、レベル計を点検	O	4月19日		
123	3号機	気体廃棄物処理系の水素分析計入口流量において、流量計の指示不良が確認されたため、流量計を点検	O	4月19日		
124	3号機	タービン建屋補機冷却系の熱交換器(C)貝殻除去装置において、FG清掃用ハンドルの付け根部にサビがあり、海水のにじみ程度の漏えい確認されたため、FGを点検	С	4月19日		
125	4号機	原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器(A)において、出口導電率流量指示計に指示不良が確認されたため、流量指示計を点検	С	4月19日		
126	2号機	給水加熱器開放検査(定期検査C, D項目)時において、検査官より「社内マニュアルに基づき、長期点検計画が作成されているが、その運用を規定するマニュアル類が無いため、変更が生じた際の取り扱いが各グループで相違がある」との指摘を受けたため、運用要領を制定し統一を図る	С	4月20日		
127	2号機	スクリーン洗浄装置のスクリーン洗浄水ポンプ(B)において、グランド部に海水の漏えい(少量)が確認されたため、グランド部を点検	С	4月20日		
128	2号機	補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置において、水抜き操作を実施したところ、ドレン配管の詰まりにより、ドレン弁からブローができないため、配管を清掃	С	4月20日		
129		高電導度廃液系の廃液濃縮装置(B)において、蒸発缶圧力計の検出配管に詰まりが考えられるため、検出配管を清掃	O	4月20日		
130		補助ボイラー蒸気凝縮水移送ポンプの起動時おいて、凝縮水出口導電率計に 指示不良が確認されたため、導電率計を点検	С	4月20日		
131		雑固体廃棄物焼却設備のドラム缶昇降機を運転中において、昇降駆動部の シャフト軸受部に異音を確認したため、ドラム缶昇降機を点検	С	4月20日		
132	4 号 機	燃料プール冷却浄化系の燃料プール冷却浄化ポンプ(A)において、吐出流量の 指示が通常値より高い指示を示しているため、流量指示計を点検	С	4月20日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
133	4号機	燃料プール冷却浄化系の燃料プール冷却浄化ろ過脱塩器(A)出口流量が、通常値より高い指示を示しているため、流量指示計を点検	С	4月20日		
134	サイドバンカ	所内用圧縮空気系の空気圧縮機において、油レベル計のベント穴から油が漏 えい(少量)しているため、空気圧縮機を点検	С	4月20日		
135	3·4号廃棄物 処理設備	廃棄物処理補機冷却海水系の熱交換器(A)への電解鉄イオン供給ラインの清掃時において、供給ライン流量指示計の出入口弁を全閉したにもかかわらず指示が低下しないため、流量指示計を点検	С	4月21日		
136		使用済樹脂供給タンク(B)の液位計において、指示不良が確認されたため、液 位計を点検	С	4月21日		
137	3 号 機	可燃性ガス濃度制御系の冷却水供給弁(F-049A)の定例試験において、現場開度が全閉にもかかわらず中操の開度表示ランプが「開」「閉」両点灯したため、リミットスイッチを調整	С	4月21日		
138	4号機	中性子計装系の中間領域モニタ(D)において、指示不良(ハンチング)が確認されたため、中間領域モニタ(D)を点検	С	4月21日		
139	その他	放射線業務従事者登録・管理区域立入許可した女子社員について、放射線防護教育のうち女子追加分教育が未実施であったため、管理区域立入許可証の回収及びシステムへの従事者登録情報を削除し、管理区域への立入を不可とした(立入り実績はなし)	С	4月21日		
140	1号機	所内用空気圧縮機(B)の潤滑油圧カスイッチにおいて、ユニオン部に微量の油 にじみが確認されたため、ユニオン部を修理	С	4月22日		
141	3·4号廃棄物 処理設備	低電導度廃液系のろ過装置濁度計ラックにおいて、純水補給水配管のフレキシ ブルホースに、損傷が確認されたため、フレキシブルホースを修理	С	4月22日		
142	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)の軸受給油圧力計において、指示値が中操 と現場で相違があるため、圧力計を点検	С	4月22日		
143	4号機	計装用空気圧縮機(B)のシリンダーにおいて、第三気筒冷却水バイパス弁の開 閉操作ができないため、バイパス弁を点検	С	4月22日		
144	4号機	制御棒の引抜き・挿入動作確認において、1回で引き抜けない制御棒が4本あったため、当該制御棒の駆動系を調査	С	4月22日		
145	4号機	原子炉圧力容器リークテスト後において、ドライウエル内サンプへのドレン流入ラインのドレン弁(上流側)シートパス確認を実施すべきところ確認しなかった。 ただし、ドライウエル内ファンネルへのシートパスによるドレンの流入がないことを確認した。	С	4月22日		
146		雑固体供給装置の電磁弁ラックにおいて、潤滑油排出口に、油のにじみ(微量) を確認したため、潤滑油排出口を点検	С	4月23日		
147	4号機	復水器の連続洗浄装置おいて、ボール捕集器(A)差圧計元弁とボール補集器 (B)差圧計元弁が逆に設置されているのが確認されたため、当該弁を入替	С	4月23日		
148	4号機	原子炉圧力容器の温度記録計において、記録紙送りに動作不良が確認された ため、記録計を点検	С	4月23日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
149	4号機	排ガス放射線モニタの除湿冷却器出ロサンプルポンプにおいて、油面計にひび 割れがあり、ひび割れ箇所に微量の油漏れが確認されたため、油面計を点検	С	4月23日		
150	4号機	制御棒の引抜き・挿入試験において、1回で引き抜けない制御棒が3本あったため、当該制御棒駆動装置を調査	С	4月23日		
151	サイトバンカ	サイトバンカ建屋の排気ファン(A)において、電動機の負荷側軸受に異音が確認 されたため、電動機を点検	С	4月23日		
152	1 号機	計装用圧縮空気系の圧縮機サーベランス用テストプラグに、微量の漏れ(シート パス)が確認されたため、テストプラグを点検	С	4月26日		
153	1 号 機	原子炉系の給水配管逆止弁の弁グランド部漏えい水温度が、通常値よりハンチ ングしながら緩やかに上昇し、警報点に接近しているため、逆止弁を点検	С	4月26日		
154	1号機	125V直流電源の高圧炉心スプレイ系の「蓄電池」の比重が低め傾向のため、蓄 電池を点検	С	4月26日		
155	1号機	窒素ガス供給装置の正加温器温度指示計に制御不良が確認されたため、温度 指示計を点検	С	4月26日		
156	1号機	電解鉄イオン海水供給ポンプを停止したとろ、ポンプが逆転したため、出口逆止 弁を点検	С	4月26日		
157	1号機	電解鉄イオン海水供給ポンプのグランド部より少量の漏えいを確認したため、ポ ンプを点検	С	4月26日		
158	2号機	経済産業省による2号機C/D検査において、「定期検査申請時に国へ提出する「定期検査計画書」について、定期検査開始後は改定を実施して計画を管理するものとなっていないため、計画に変更が生じた際に、速やかに改訂し管理するよう改善を図ること。」と検査官より指摘を受けた。	С	4月26日		
159	3·4号廃棄物 処理設備	雑固体廃棄物焼却設備の雑固体投入機投入ダンパがスムーズに動作しないため、ダンパの点検	С	4月26日		
160	3·4号廃棄物 処理設備	原子炉冷却材浄化系の沈降分離槽(B)に水位上昇があり、原子炉冷却材浄化 /燃料プール冷却材浄化系 B系ヘッダ洗浄水入口弁の漏れ(シートパス)が考 えられるため、洗浄水入口弁を点検	O	4月26日		
161	3号機	廃棄物処理補機冷却系海水ポンプのグランド部に、少量の海水漏れが確認さ れたため、ポンプの点検	С	4月26日		
162	3号機	タービン建屋補機冷却熱交換器の後部水室ドレン配管が詰っているため、ドレ ン配管を清掃	С	4月26日		
163	3号機	換気空調補機冷却系主冷水ポンプのグランド部より少量の水漏れが確認されたため、ポンプを点検	С	4月26日		
164	3号機	復水脱塩塔の再生用水圧力調節弁出口弁の全閉操作において、弁開度表示 用部品を損傷させてしまったため、調節弁出口弁を修理	С	4月26日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
165	4号機	制御棒駆動系の水圧制御ユニット窒素ガス供給装置弁に、窒素を封入した際に、窒素ガス供給装置弁に微少の漏れが確認されたため、供給装置弁を点検	O	4月26日		
166	4号機	モータ駆動原子炉給水ポンプの試運転時において、中操作の原子炉給水ポン プブリードオフヘッダ圧力計の指示不良が確認されたため、圧力計を点検	С	4月26日		
167	1号機	原子炉圧力容器胴フランジ部温度記録計において、指示不良が確認されたため、温度記録計を点検	С	4月27日		
168	1号機	原子炉補機冷却系第一ループの試料採取弁において、シートパスが確認されたため、試料採取弁を点検	С	4月27日		
169	1号機	屋外ストームドレンサンプにおいて、出口逆止弁が動作不良が確認されたため、出口逆止弁を点検	С	4月27日		
170	2 号 機	原子炉冷却材浄化系ポンプ(B)パージ水入口弁(AO-F102B)駆動部より、 微量のエアーリークがあるため、弁駆動部を点検	С	4月27日		
171	4号機	復水器連続洗浄装置のボール回収器出口弁グランド部において、微量の海水漏えいがあるため、出口弁グランド部を点検	С	4月27日		
172	4号機	発電機密封油系の密封油フィルタ差圧計において、指示不良が確認されたため、フィルタ差圧計を点検	С	4月27日		
173	4号機	原子炉補機冷却系第二ループの渦流フィルタ洗浄出口弁において、シートパス しているため、洗浄出口弁を点検	O	4月27日		
174	4号機	原子炉補機冷却系第二ループ熱交換器(C)において、ベント弁にシートパスが確認されたため、ベント弁を点検	С	4月27日		
175	4号機	原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器入口pHが、中央制御室の記録計指示値と 手分析値とに差異があるため、pH計を点検	O	4月27日		
176	1号機	循環水ポンプ(C)において、凍結防止ヒーター漏洩しゃ断器が作動したため、原因を調査	O	4月28日	※ 5	
177	2号機	残留熱除去機器冷却系調圧タンク(B)の圧力制御弁において、開閉用圧力スイッチの動作が、設定圧力より若干低いところで動作するため、制御弁開閉用圧力スイッチを点検	O	4月28日		
178	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の燃料タンク廻りりにあるポンプヤード廃油受けの、排水ドレン弁が開閉できないため、ドレン弁を点検	С	4月28日		
179	2 号 機	経済産業省による第15回定期検査(CD検査)において、検査官より「液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック機能検査の記録について、2つのグループで実施しているにもかかわらず検査責任者名が1名しか記載していないこと、また、検査項目に担当グループ名が記載していない」との指摘を受けたため、両グループの検査責任者名を記載するとともに検査項目にグループ名を明記する	С	4月28日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
180	3号機	原子炉建屋と外気との差圧を計測いている差圧計において、指示不良が確認さ れたため、差圧計を点検	С	4月28日		
181	4号機	原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器入口導電率が、中央制御室の記録計と手 分析値とに差異があるため、導電率計を点検	O	4月28日		
182	4号機	液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック機能検査において、「2つのグループで実施しているにもかかわらず検査記録には、片方のグループの検査責任者の署名・押印しかされていない。また、検査記録において、どちらのグループによって各検査項目を実施しているのか明確でない」と検査官より、指摘を受けた	С	4月28日		
183	その他	水処理建屋パトロール時、床面より雨水の滲みを確認したため、外壁シール部 を点検	С	4月28日		
184	1号機	屋外トレンチに設置してある、ストームドレンサンプポンプ(B)の起動時に、移送 流量が出ないため、オートベントを点検	С	4月30日		
185	1号機	屋外トレンチに設置してある、ストームドレンサンプポンプ(I)の起動時に、移送流量が出ないため、オートベントを点検	O	4月30日		
186	1号機	屋外トレンチに設置してある、ストームドレンサンプポンプ(B)において、出口逆 止弁(G11-F338B)に、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	O	4月30日		
187	1号機	屋外トレンチに設置してある、ストームドレンサンプポンプ(I)において、出口逆 止弁(G11-F338I)に、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	O	4月30日		
188	1号機	屋外トレンチに設置してある、ストームドレンサンプ(B)において、移送側逆止弁 (G11-F341B)に、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	O	4月30日		
189	1号機	原子炉建屋に設置してある、ストームドレンサンプ(A)において、移送側逆止弁 (G11-F304A)に、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	O	4月30日		
190	2号機	自動減圧系の電源表示ランプが点灯しないため、ランプを点検修理	O	4月30日		
191	2号機	品質管理グループのパトロール時に、「中操制御盤の警報確認用ボタン周りの 塗装がはがれている」との指摘があったため、当該箇所を塗装	O	4月30日		
192	2号機	タービン建屋弁グランド部漏えい処理系および封水系において、圧力調整弁 (PCV-402)の動作不良が確認されたため、圧力調整弁を点検	C	4月30日		
193	2号機	タービン建屋弁グランド部漏えい処理系および封水系において、安全弁(F-405)の動作不良が確認されたため、安全弁を点検	O	4月30日		
194	2号機	タービン建屋弁グランド部漏えい処理系および封水系において、圧力調整弁の前弁(F-401)のシートパスが確認されたため、当該弁を点検	C	4月30日		
195		固化系の開始剤供給ポンプにおいて、クランクケース側から、圧力抑制缶へ油 が移動するため、ポンプを点検	С	4月30日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
196	3·4号廃棄物 処理設備	濃縮廃液タンク(C)の液位計において、指示不良が確認されたため、液位計を 点検	С	4月30日		
197	3号機	主排気筒モニタにおいて、サンプリングラック(B)サンプルポンプに、異音が発生 しているため、ポンプを点検	С	4月30日		
198	4 号機	(独法人)原子力安全基盤機構に提出した核燃料輸送物(7個)輸送に関する申請書の記載において、放射能強度等に誤記が確認されたため、修正し、補正申請	С	4月30日		
199	1 号機	直流電源設備の直流125V1Bにおいて、「直流125V 1B 接地」警報が発生し、その後に警報が消灯したため、原因を調査中	С	5月6日		
200	1 号機	循環水ポンプ潤滑水配管流量グラスの確認用アクリルカバーに、変色及び損傷が確認されたため、アクリルカバーを点検修理	С	5月6日		
201	1 号機	原子炉隔離時冷却系タービン入口蒸気圧力計(E51-P1609)において、指示値が 上昇傾向にあるため、圧力計を点検	С	5月6日		
202	3号機	気体廃棄物処理系の水素濃度記録計において、記録用紙の交換間違いが認 められため、正規の記録用紙に交換	С	5月6日		
203	3号機	循環水ポンプ(A)の排水配管の詰まりにより、グランド受より少量の水漏れを確認したため、ポンプの排水配管を清掃	С	5月6日		
204	3号機	中央操作室において、「平均出力領域モニタ高」、「局部出力領域モニタ高」及び「制御棒引抜阻止」の警報が発生し、調査の結果、局部出力領域モニタ検出器 (48-33B)の指示が一時的にハンチングしたことが認められたため、当該モニタ 検出器を点検	С	5月6日		
205	3号機	制御棒駆動系駆動水ポンプ(A)の潤滑油圧力計の計器継手部に、少量の油に じみが確認されたため、計器継手部を修理	С	5月6日		
206	3号機	制御棒駆動系駆動水ポンプ(B)の潤滑油圧力計の計器継手部に、少量の油に じみが確認されたため、計器継手部を修理	С	5月6日		
207	3号機	復水ポンプ(C)電動機冷却器入口弁のグランド部に、少量の水漏れが確認されたため、入口弁を点検	С	5月6日		
208	4号機	原子炉冷却材浄化系の逆洗用空気タンク圧力計(G33-PI-037)に、指示不良が確認されたため、圧力計を点検	С	5月6日		
209	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)の封水ストレーナ差圧計に、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	С	5月6日		
210		低電導度廃液系ろ過器(A)の停止時において、ろ過器(A)液位計の指示不良 が確認されたため、液位計を点検	С	5月7日		
211		雑固体廃棄物焼却設備の排気放射線モニタ記録計(B系)において、指示不良 が確認されたため、記録計を点検	С	5月7日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
212	1号機	復水ろ過装置差圧記録計において、記録用紙の交換間違いが認められたため、正規の記録用紙に交換	С	5月10日		
213	補助ボイラー	電気ボイラー(B)号機の試運転中において、循環水ポンプ等の運転モードが、自然に「自動」から「手動」に切替る事象が確認されたため、直ちに運転を停止し、原因を調査		5月11日		
214	3号機	換気空調補機冷却系(主冷水系)への防蝕剤の注入操作において、連絡箋の 指示内容確認不足により、サービス建屋冷水系に注入してしまったことから、ブロー及び希釈を実施	С	5月14日		
215	3 号 機	エリア放射線モニタ(タービン建屋の地下2階南側区域)の記録計(D21-RP6 31)において、指示不良が確認されたため、記録計を点検	C	5月17日		
216	3 号 機	燃料取替機用新設制御盤の据付作業において、現場の事前計測が不十分であったため、新設制御盤の上部と既設空調ダクトが干渉することから、干渉部分の空調ダクトの位置を変更	С	5月17日		
217	3 号 機	原子炉建屋燃料取替機操作室における工事において、誤って空調機ファンを運転中のまま電源を切ってしまったため、注意を喚起	С	5月19日		
218	3 号 機	原子炉隔離時冷却系定例試験の復旧操作において、ポンプ室空調機停止手順 を誤ったため、手順書を見直し	С	5月21日		
219	補助ボイラー	廃棄物処理建屋において、補助ボイラーの給水タンクオーバーフローラインから 非放射性の水が堰のある床に漏えいしたが、漏えい水は床ファンネル経由にて 全量サンプピットに排水された		5月21日		
220	2号機	第15回定期検査の給水ポンプ機能検査(C, D項目)において、検査官より「定期検査要領書の中の検査前確認事項内容が、実施要領書に記載されていないため、整合性がとれていない」との指摘を受けたため、実施要領書を訂正	C	5月24日		
221	2号機	第15回定期検査のプロセス計装品点検手入立会検査(C.D項目確認検査)において、経済産業省検査官より、「検査対象範囲のより明確化」、「検査手順の一部見直し」及び「不適合管理及び是正処置の記録の保存方法の変更」の3件ついて指摘を受けたため、実施要領書を訂正	O	5月26日		
222	2号機	第15回定期検査の換気空調系機能検査(C, D項目)において、経済産業省検査官より、「不適合報告書に、不適合発生に至った原因及びその対策を記載すること」との指摘を受けたため、処置を検討中	С	5月27日		
223	3 号 機	原子炉再循環ポンプ(B)の過流量阻止弁において、誤信号が発生したため、調査及び点検	С	5月31日		
224	2号機	中央操作室の復水給水系盤内において、ページング用ケーブルの中継端子台 が盤壁に取付けられていないため、ケーブル中継端子台を設置	С	6月1日		
225	3 号 機	燃料取替機補助ホイストの走行式補助ホイスト用制御盤、据置式ホイスト用制御盤の交換作業において、既設ケーブル2本の亘長不足が確認されたため、制御盤の据付位置を修正	С	6月1日		
226	3 号 機	燃料取替機速度制御装置盤内の新規ケーブル端末処理・接続作業において、 新規に布設した盤間ケーブルの端子台サイズとケーブルサイズの不一致が確 認されたため、ケーブルサイズの変更及び端子台を交換	С	6月1日		
227	4号機	原子炉格納容器漏えい率社内検査準備において、格納容器への窒素供給ラインのブローを実施中、「開」であるべき逃がし安全弁窒素供給止め弁が試験手順書不備により「閉」になってしまったことから、手順書を改定	С	6月1日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
228	1号機	発電機固定子冷却水ポンプの予備機自動起動定例試験時において、予備ポンプ(A)を起動させた後停止し、ポンプ(B)のみの運転にしたが、吐出圧力低という事象が発生したことから、発生原因を調査	С	6月10日		
229	1号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器の入口導電率記録計において、チャート(記録 用紙)を入れ間違えたため、正規のチャートと交換	С	6月14日		
230	その他	新燃料用チャンネルファスナ購入仕様書内で定める承認図書において、提出時期を、製作前と規定しているが、製作開始後に承認図書が提出	С	6月15日		
231	2号機	制御棒(38-47)のベント操作実施中、「制御棒手動制御装置表示器動作不良」の表示が出たため、原因を調査中	С	6月21日		
232	4号機	炉心性能計算に使用する入力定数の一部において、設定が適切でない定数が 確認されたため、入力定数の変更を行う	С	6月24日		
233	4号機	第12回定期検査監視機能健全性確認検査の要領書において、排ガス線形放射線モニタ線源校正検査の判定基準に誤記が確認されたため、要領書を訂正	С	6月29日		
234	2号機	第15回定期検査監視機能健全性確認検査の要領書において、排ガス線形放射線モニタ線源校正検査の判定基準に誤記が確認されたため、要領書の訂正及び検査結果が正規の判定基準内であることを確認	С	6月30日		
235	4号機	第12回定期検査成績書「原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン点検手入立会 検査」に、検査日付誤記が確認されたため、日付けの訂正を行うとともに、今 後、実績工程表を確認	С	6月30日	※ 21	
236	4 号 機	「タービンバイパス弁機能検査」の国の記録確認において、検査官より「検査総括責任者が不適合残件報告通知書等を確認していない」との指摘を受けたため、漏れのないようダブルチェックを行う	С	6月30日		
237	その他	平成15年度第4回保安検査時に気付き事項として挙げた、制御棒価値ミニマイザ(RWM)不具合の内容についてフォローアップを実施した結果、是正処置が進行中で完結していない状況であることから、継続確認となった	С	7月1日		
238	その他	平成15年度第4回保安検査時に気付き事項として挙げた、制御棒価値ミニマイザ(RWM)機能試験の内容についてフォローアップを実施した結果、是正処置が進行中で完結していない状況であることから、継続確認となった	С	7月1日		
239	その他	平成15年度第4回保安検査時に気付き事項として挙げた、燃料取替作業管理 要領書の内容についてフォローアップを実施した結果、是正処置が進行中で完 結していない状況であることから、継続確認となった	С	7月1日		
240	4号機	給水ポンプ機能検査の社内自主検査要領書において、検査官より「検査対象範囲としている原子炉給水ポンプ(予備機)の台数について、記載がない」と指摘を受けたため、台数を記載	С	7月2日		
241	2 号 機	主復水器細管連続洗浄装置の貝・排出配管において、オリフィスの取付位置が図面と相違があることが確認されたため、取付位置を図面のとおりに変更	С	7月5日		
242	4 号 機	第12回定期検査の給水ポンプ分解検査において、検査官より「タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)検査実施日に誤記があったことは、検査実施前確認事項が不十分」との指摘があり、チェックの強化	С	7月5日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
243	4号機	第12回定期検査の給水ポンプ分解検査において、検査官より「給水ポンプ駆動タービン点検手入れ立会検査要領書判定基準について、根拠を明確にしておく必要がある」との指摘があり、改善	С	7月5日		
244	4号機	第12回定期検査の燃料プール冷却浄化系機能検査において、検査官より「立会ポイントを手順書等に明確に記載し、当社監理員が立ち会ったことを示す記録を確実に残すこと」との指摘があり、改善	С	7月5日		
245	その他	本店・各サイトの組織改編に伴い、「運転管理マニュアル」内の所掌業務を チェックしていたところ、担当グループの所掌業務が現行の「運転管理マニュアル」と相違があることが確認されたため、検討	С	7月6日		
246	4号機	第12回定期検査の制御棒駆動機構機能検査(記録確認)において、検査官より「検査対象範囲を明確にすべきである」との指摘があり、改善	С	7月7日		
247	その他	原子炉施設保安規定第54条他に記載されている設備名称(1箇所)において、 工認記載の設備名称と相違があることが確認されたため、検討	С	7月7日		
248	その他	二次マニュアル(運転管理マニュアル[原子力]別冊-水質管理)において、記載内容に誤記が確認されたため、誤記を修正	С	7月12日		
249	その他	分析結果報告書(サイトバンカプール水)において、受注先から当社への提出遅延が発生したため、注意喚起及び再発防止策を検討	С	7月15日		
250	2号機	電動弁作動試験データシートにおいて、計測器管理番号記載欄に誤記入があったため、データシートを訂正	С	7月20日		
251	3号機	主復水器連続洗浄装置洗浄用ボール循環ポンプ(A2)の吸込及び吐出フランジにおいて、接続ボルトとナットが脱落しているのが確認されたため、原因を調査	С	7月20日	※ 17	
252	1号機	原子炉ウェルライナードレンフローサイトドレン弁(F085C, F085D)の点検において、安全処置を実施する前に作業が行われたため、対策を検討	С	7月21日		
253	2号機	タービン建屋天井クレーン主巻モータ冷却ファン用および補巻制動抵抗器用過 電流保護継電器の設定値において、制御装置展開接続図との相違が確認され たため、原因を調査	С	7月22日		
254	3号機	使用済燃料搬出用キャスクの受入れ準備作業において、スキマーサージタンク 水位を下げ過ぎたことから、燃料プールのFPCポンプ(B)が一時停止したた め、水を補給しポンプを再起動するとともに、今後、キャスク受入れ前のプール 水位を再検討	С	7月22日		
255	3号機	主復水器連続洗浄装置(A, C)ボール注入弁(F015A, F015C)の操作ハンドルの弁銘板において、取り付け間違いが確認されたため、銘板を交換	С	7月26日		
256	4号機	保安規定遵守状況確認シートの使用において、改訂前のシートを使用してしまったことから、正規のものを使用するとともに注意を喚起	С	7月27日		
257	3号機	管理区域内にある給水所へ入室した際、個人線量計を給水所に置き忘れ、線量計を未着用のまま作業をしてしまったため、個人線量評価を行うと共に再発防止策の周知徹底	С	7月28日		
258	3号機	主タービン温度・伸び・伸び差記録計点検のための現場調査時、安全処置未実施の状態でケーブル端子を緩め、誤表示を発生させたため、再発防止対策を検討	С	7月29日	±16	同様

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
259	サイトバンカ	管理区域入域の手続きを行わず、入域しすぐに退域した事象が発生したため、 ただちに個人被ばく線量評価と汚染確認を行い、被ばくおよび汚染のないことを 確認した	С	7月29日		
260	3 号 機	主復水器連続洗浄装置洗浄用ボール循環ポンプ(A2)において、インペラーキャップ, 六角ボルト, インペラーキー(2本)が外れているのが確認されたため、原因を調査	С	7月30日	Ж17Ł	同様
261	2, 4号機	移動式炉内計装系の本格点検において、仕様書の要求事項に対する未実施が確認されたため、報告受領時は仕様書との照合を的確に実施、また、協力企業へ注意を喚起	С	8月2日		
262	2 号 機	主要計測修理工事のうち計装用ペネモジュール修理の報告書において、仕様 書の要求事項に対する未実施が確認されたため、部分完了報告受領時は仕様 書との照合を的確に実施	С	8月2日		
263	1. 2号廃棄 物処理設備	洗濯廃液系加熱缶への所内蒸気流量調整弁(FCV-F337A)用ポジショナーの交換・調整を実施したところ、ポジショナーの調整が出来ないことが認められたため、原因を調査	С	8月3日		
264	4 号 機	中性子計装系中間領域モニタ(A, Eチャンネル)記録計の選択スイッチにおいて、誤った選択をし記録の欠測を生じさせてしまったたため、注意を喚起	С	8月3日		
265	4 号 機	不適合報告書(H15-3-95)の品質監査部への送付未実施が確認されたため、メンバーへの周知、及び、システム化による的確処理の実施	С	8月3日		
266	2 号 機	炉心性能計算機による制御棒への中性子照射量算出積算値において、誤りが 確認されたため、プログラム修正及び中性子照射量積算値の訂正	С	8月4日		
267	2号機	原子炉冷却材浄化系再循環ポンプ(B)において、トリップ要素の表示が無いに もかかわらず自動停止したため、原因を調査	С	8月9日		
268	2 号機	第15回定期検査の安全保護系保護検出要素性能(校正)検査(C, D項目)において、検査官より「測定器精度と対象計器ループ精度が直接比較できないので直接比較を行いその結果が妥当であることを説明すること」との指摘があったため、検査実施記録に比較説明を記載	С	8月12日		
269	4 号 機	原子炉給水ポンプ駆動蒸気タービン点検手入立会検査において,全ての不適 合処理が完了しないうちに検査を受検したことについて検査官より指摘があっ たため、検査前の不適合残件確認等の業務フローを見直す改善策を実施	С	8月16日		
270	4号機	原子炉給水ポンプ駆動蒸気タービン点検手入立会検査において、検査実施日を改訂せざる得なかった不適合の再発防止対策について検査官より指摘があったため、検査実施日の記録の確認者、確認日を記録化する等改善策を実施	С	8月16日	×21 ك	同様
271	4号機	原子炉給水ポンプ駆動蒸気タービン点検手入立会検査において、検査官への 説明内容が事実と相違していたため、検査の遂行に支障が生じたことに対する 再発防止対策について検査官より指摘があったため、翌日に説明内容訂正の 報告を行い、また、説明者へのボイラー・タービン主任技術者からの指導強化 等の改善策を実施	С	8月16日		
272	その他	放射性廃棄物管理マニュアルの記載内容において、誤記が認められたため、誤記を修正	С	8月19日		
273	補助ボイラー	ボイラー起動時の導電率調整薬品注入ポンプ追加起動手順書において、不具合が認められたため、手順書を見直し	С	8月20日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
274	2号機	格納容器内雰囲気モニタ系放射線モニタ(RR-602A)の記録紙(6/22~7/16記録分)の所在が確認できないため、関係箇所にて調査中	С	8月25日		
275	3号機	大気温度の計算機処理において、環境ミニコン(出力側)とプロセス計算機(受入側)の値に相違が確認されたため、プログラムを修正	С	8月25日		
276	3号機	水素供給設備分電盤漏電しゃ断器(No. 26)の交換において、別仕様のものを調達してしまったことから、再度、正規のしゃ断器を調達	С	8月26日		
277	2 号 機	主変圧器の起動試験において、界磁しゃ断器を投入時に主変圧器故障の表示が発生した、調査したところ手順書に不備が確認されたため、手順書を改訂	С	8月28日		
278	2 号 機	主発電機自動電圧調整器試験の発電機界磁しゃ断器の開放時において、界磁 巻線温度高の表示が発生したため、界磁巻線温度変換器を交換	С	8月28日		
279	2号機	タービングランドシール蒸気を所内ボイラー蒸気より蒸化器側への切替前暖気 時において、手順書に不備が認められたため、手順書を改訂	С	8月30日		
280	1号機	換気空調設備「主冷水ポンプ」の試運転において、駆動側メカニカルシールに、 少量の封水漏えい(受皿を通してファンネルへ)が確認されたため、メカニカル シールを点検	D	4月1日		
281	1号機	新燃料移動のため、天井クレーンを走行させ、補巻の巻き下げを実施したところ、「補巻サイリスタ故障」の警報が発生して、補巻の動作が停止したため、制御盤を点検	D	4月1日		
282	2号機	復水器連続洗浄装置系のボール循環ポンプのグランド封水量が多いため、グランド部を点検	D	4月1日		
283	2号機	復水器連続洗浄装置系のボール循環ポンプ(B系、C系)の試運転において、 「封水圧力低」の警報発生により、ポンプが起動しないため、封水配管を点検	D	4月1日		
284	2号機	燃料プール冷却浄化系の機能性能検査において、検査要領書に誤記が確認されたため、検査要領書を訂正	D	4月1日		
285	3号機	ホウ酸水注入系の電動弁手動開閉定例試験において、ホウ酸水注入ポンプ出口弁の全閉操作を行ったところ、ポンプが停止中にもかかわらずポンプ吐出圧力計の指示値の上昇が確認されたため、調査	D	4月2日		
286	2号機	作業許可申請書への記載内容において、2号機及び4号機炉心シュラウド修理 廃材処理作業内容の一部に記載漏れがあったため、作業内容を追加	D	4月5日		
287	2号機	原子炉補機冷却系の第二ループのサージタンクの水位が徐々に低下している ため、原因を調査	D	4月5日		
288	2号機	コントロール建屋換気空調系の電気品室冷凍機空冷コンデンサファン(C3)のブラケット軸受ハウジングの測定値が基準値を超えているため、当該ハウジングを点検	D	4月6日		
289	2号機	コントロール建屋換気空調系の電気品室冷凍機空冷コンデンサファン(C4)のブラケット軸受ハウジングの測定値が基準値を超えているため、当該ハウジングを点検	D	4月6日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
290	4号機	給水加熱器水位調節弁ほか4台の空気作動弁用減圧弁及び継手部において、 微少の空気漏れが確認されたため、当該箇所を点検	D	4月6日		
291	4号機	復水浄化系の復水ポンプ電動機用「温度検出器」において、中継端子箱から電 線管の間のフレキシブルコネクター部に損傷が確認されたため、当該フレキシ ブルコネクター部を交換	D	4月6日		
292	サイトバンカ	サイトバンカ設備の所内空気圧縮機用安全弁の動作試験において、安全弁に 動作不良が確認されたため、当該弁を点検	D	4月6日		
293	2号機	原子炉再循環M/Gセット(電動機・発電機)の点検用ホイストにおいて、フック 止め金具に変形が確認されたため、フック止め金具を交換	D	4月7日		
294	2 号 機	原子炉建屋天井クレーン補巻の定期検査(社内検査)時に、電磁ブレーキストローク指針目盛が磨耗限界位置を若干超えていることが確認されたため、電磁ブレーキのストロークを調整	D	4月7日		
295	4号機	送電電圧制御装置(PSVR)の発電機電圧演算基板において、基板出力がずれていることが認められたため、工場に返送し調査	D	4月7日		
296	4号機	化学管理報告書おいて、復水ろ過装置出入口水の導電率計は、指示不良により点検中にも係わらず、その値を読取り記載してしまったため、報告書を訂正	D	4月7日		
297	その他	放射線業務従事者に係わる教育訓練手順書において、教育訓練の項目・時間 数について省略項目が反映されていなかったため、教育訓練手順書を訂正	D	4月7日		
298	その他	補助ボイラーの導電率検出器(予備)の工場検査において、未校正の伝送器を使用してセル定数の測定を行ってしまったため、再度セル定数測定を行った	D	4月7日		
299	3号機	漏えい検出系の原子炉格納容器貫通部外側、計装配管温度記録計の警報発生点検において、多点警報ユニット(No. 13)の発光ダイオードが点灯しなかったため、発光ダイオードを交換	D	4月8日		
300	4号機	復水・給水系の電動機駆動原子炉給水ポンプ(A, B)の弁及び計器等(7箇所) より、微少の油漏れが確認されたため、当該機器を点検	D	4月8日	¥4كا ا	司様
301	4号機	原子炉格納容器内の露点温度計の校正を実施したところ、感度調整が不可能 なため、露点センサ部を交換	D	4月8日		
302	その他	原子力防災訓練実施計画書については、「原子力防災訓練実施手順書」において、「年度末までに翌年度の計画を制定し、原子力防災管理者の承認を得る」ことを規定しているが、作成承認が平成16年4月となり、期限内に作成しなかったため、今後スケジュールの的確管理徹底	D	4月9日		
303	4号機	復水浄化系の復水ろ過器(B)のコンクリートプラグ移動中において、ホイストが 復水ろ過器用モノレールの方向切換装置内の1/2程度入った場所で停止したた め、切替装置の位置調整	D	4月12日		
304	2号機	原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器において、PH計の切替弁コック部から微少 の漏えいが確認されたため、切替弁コック部を点検	D	4月13日		
305	1号機	不適合報告書(T/D RFP(A)C側振動水平方向振動指示ダウンスケール)を 紛失してしまったため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本とした	D	4月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
306	1 号 機	平均出力領域モニタの計算機の打ち出しにおいて、「熱流速相当レベル高」、 「中性子東レベル高」警報の発生/復帰があったが実際に警報が発生していないため、計算機を調査	D	4月13日		
307	1号機	原子炉再循環流量制御系MGセットの流体継手軸受温度計(TE011B)の点検時において、他の軸受温度計(TE013B)のケーブルに接触したところ、指示値がオーバースケールしたため、当該温度計(TE013B)を点検		4月14日		
308		原子炉格納容器漏えい率検査において、35kPa点検時、水圧制御ユニットの 圧カスイッチ継手部に油にじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	4月14日		
309		原子炉格納容器漏えい率検査において、35kPa点検時、原子炉隔離時冷却系の弁駆動部(MOーF012)に、油にじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	4月14日		
310		原子炉格納容器内温度記録計の点検時において、警報装置のカバーに損傷が 確認されたため、カバーを交換	D	4月14日		
311	4 号 機	主蒸気タービンバイパス弁の緩衝装置(1箇所)において、当該装置の振動幅 測定板が脱落していたため、測定板を取付	D	4月15日		
312	4号機	主蒸気タービンバイパス弁の緩衝装置(1箇所)において、当該装置のジャバラ に劣化が確認されたため、ジャバラを交換	D	4月15日		
313		低電導度廃液系収集槽(B)循環弁の分解点検時において、弁体及び弁座に腐食、傷が確認されたため、循環弁を交換	D	4月16日		
314		循環水ポンプ吐出弁のグランド部において、海水のにじみ程度の漏れを確認したため、グランド部を点検	D	4月16日		
315		電動駆動原子炉給水ポンプ(A)の封水配管漏えい確認時において、封水出口 逆止弁のプラグ部に水のにじみ(微量)が確認されたため、逆止弁を点検	D	4月16日		
316	サイトバンカ	所内用空気圧縮機を運転中において、クランクケース内の油にレベル変動があるため、配管及びミストフィルタを点検	D	4月16日		
317	1号機	気体廃棄物処理系の換気系排気放射線モニタ用サンプルポンプ点検後の漏えい確認を実施したところ、流量コントローラの調整部に少量の空気漏れが確認されたため、流量コントローラを修理	D	4月19日		
318	1号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタ用サンプルポンプ点検後の漏えい確認 を実施したところ、ヒータユニット内の継手部に少量の空気漏れが確認されたた め、継手部を修理	D	4月19日		
319	2号機·4号機	気体廃棄物管理報告書(3月分)において、誤記が確認されたため、報告書を訂 正	D	4月19日		
320	3号機	排ガス試料採取系の酸素濃度計の0点調整において、窒素ガスを流し校正を実施したところ、窒素供給配管内に空気が混入していたため、十分な配管内のパージを実施		4月19日		
321	4号機	主タービン制御盤内電流計の点検において、計器用変流器の一次側、二次側 の配線に違いが確認されたため、配線を修正	D	4月19日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
322	4号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(B)の出口弁おいて、フレキシブルチューブがコネクタより外れているため、フレキシブルチューブ及びコネクタを交換	D	4月19日		
323	4 号 機	主発電機軸受部の閉止プラグ部において、微量の油のにじみが確認されたた め、閉止プラグ部を点検	D	4月19日		
324		タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)において、吸込弁を絞るところを前回のまま 操作したため、ポンプの回転数が当初予想した値より上回ってしまった	D	4月19日		
325	1号機	原子炉自動停止回路試験(定例試験)のデータシートにおいて、備考欄に記載されている制御盤番号に誤記が確認されたため、制御盤番号を訂正	D	4月20日		
326		補助(電気)ボイラー(A)の試運転において、ボイラー缶内の圧力上昇中に「電流継電器動作トリップ」の警報が発生し、ボイラーが停止したため、ボイラー内部及び回路部品を点検	D	4月20日		
327		洗濯脱水機(A)の排水ホースにおいて、亀裂が生じ少量の水漏れが確認されたため、排水ホースを交換	D	4月21日		
328	1号機	原子炉建屋の天井クレーンの横行用電動機において、電源ケーブルのフレキシ ブルコネクタ部に損傷が確認されたため、フレキシブルコネクタ部を修理	D	4月21日		
329	2号機	照明用分電盤の漏電しゃ断器の点検において、漏電しゃ断器に動作不良(CKT -1)及びフレームの損傷(CKT-15)が確認されたため、漏電しゃ断器を交換	D	4月21日		
330	4号機	原子炉格納容器内漏えい検出系のサンプリング配管ユニオンパッキン部の漏 えい確認において、ろ紙式集塵部に少量の漏えいが確認されたため、当該貫通 部を修理	D	4月21日		
331		工場から受け入れた新燃料輸送容器(外容器)に取付けている封印の確認において、封印2ヶ所のうち、1ヶ所の封印がはずれ、トラックの荷台に落ちていたが、外容器のもう一方及び内容器の封印は全て健全であった。今後、外容器への封印取付けは、容器の側面より出ないように手順を改めることとした。		4月21日		
332	3号機	発電機固定子巻線の温度記録計を点検したところ、チャンネル22の警報出力信号がNo. 21のリレーにつながっていたため、当該箇所を修正	D	4月22日		
333	3号機	発電機固定子鉄心端部の温度記録計を点検したところ、チャンネル5の警報出力信号がNo. 1のリレーにつながっていたため、当該箇所を修正	D	4月22日		
334	3号機	エリア放射線モニタ系の打点式記録計の点検において、ギヤ及び軸にゆるみが 確認されたため、当該部を交換	D	4月22日		
335	4号機	ほう酸水注入ポンプ室の空調温度調節弁において、計装用空気の減圧弁ねじ 込みの継手部に微量の漏えいが確認されたため、継手部を修理	D	4月22日		
336	1号機	原子炉建屋の天井クレ―ンの点検において、主巻装置、補巻装置、走行装置及 び横行装置の速度検出器カップリング用ゴムタイヤにひび割れが確認されたた め、ゴムタイヤを交換		4月23日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
337		原子炉建屋の天井クレーンの点検において、走行装置足踏み油圧式ディスクプレーキ(A)(B)のディスクとパットの隙間が交換基準に達したため、ディスクブレーキを交換	D	4月23日		
338	2 号 機	原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(B)において、伝熱管の渦流探傷検査を実施したところ、推定残肉率50%未満の伝熱管(8本)が確認されたため、当該伝熱管を交換	D	4月23日	※ 3の	続報
339	2号機	原子炉格納容器漏えい率の社内検査において、バウンダリの一部解除時に、 バウンダリ弁チェックシートの記入時に誤記入(1箇所)したため、チェックシートを 訂正	D	4月23日		
340		廃棄物処理補機冷却系熱交換器(A)において、電解鉄注入水流量計ドレン配管 の清掃時に、注入配管が泥により閉塞しているのが確認されたため、注入配管 を清掃	D	4月23日		
341	3 号 機	主変圧器周辺のサブドレン系において、接続箱及び電線管に腐食が確認されたため、接続箱及び電線管を交換	D	4月23日		
342	4号機	タービン建屋のエレベーターにおいて、区画材等の積み下ろし作業時に、作業 員1名がエレベーター内にいる状態で扉が閉まり、上昇途中で停止したため、原 因を調査中	D	4月23日		
343	4号機	不適合報告書を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本とした	D	4月23日		
344		洗濯脱水機運転中において、濯ぎのために自動給水した際、洗濯機胴体上部 の空気抜き部より泡が吹き出したため、洗濯脱水機を停止	D	4月26日		
345	1号機	中央制御室冷凍機の加圧・漏洩検査時において、圧縮機のメカニカルシール部 に微量の漏えいが確認されたため、メカニカルシールを点検	D	4月26日		
346		固化系冷水サージタンクのオーバーフロー配管の表面に、結露水による錆が確認されたため、配管の交換	D	4月26日		
347	4号機	原子炉冷却材再循環M/Gセットの巻線温度記録計点検において、すべり軸と プリント機構に、がたつきが確認されたため、すべり軸及びプリント機構を交換	D	4月26日		
348		計装用空気圧縮系の空気ヘッダ圧力計のテスト弁より、エアーリークがあるため、テスト弁を点検	D	4月27日		
349	/I k44	非常用ガス処理系のフィルタホルダーの交換において、配管ユニオン部を取り 外したところ、ねじ山が噛み込んでいたため、配管ユニオン部を交換	D	4月27日		
350		原子炉冷却材浄化系のろ過脱塩器(A)出口弁(AO-F094A)の弁駆動部に おいて、エアーリークがあるため、弁駆動部を交換	D	4月27日		
351	4号機	タンクベント排風機の入口弁(AO-D004A)駆動部への空気供給配管継手部において、微量のエアーリークがあるため、継手部を点検	D	4月27日		
352	4号機	復水器ホットウエル水位調節弁(F-018)駆動部への空気供給減圧弁において、カニ泡程度のエアーリークがあるため、減圧弁を点検	D	4月27日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
353		タービン建屋地下1階の重量物吊架台チルローラーににおいて、腐食があるため、チルローラーを交換	D	4月28日		
354	3 号 機	格納容器漏えい検出系のダスト放射線モニタサンプルポンプ点検において、継 手部に不良が確認されたため、継手部を交換	D	4月28日		
355	4号機	電動駆動原子炉給水ポンプの吸込み配管の油圧防振器サポート溶接部に、ひび割れが確認されたため、サポート溶接部を修理	D	4月28日		
356		タービン駆動原子炉給水ポンプ(A,B)の外側スラスト軸受「温度計器端子箱」と「ニップル」のねじ込み部に軸受潤滑油の滲みを確認したため、軸受温度検出 器を点検	D	4月28日		
357		原子炉格納容器漏えい率の社内検査において、バウンダリの一部解除時に、 バウンダリ弁チェックシートの記入時に、誤記入(1箇所)をしたため、チェック シートを訂正	D	4月30日		
358	2号機	原子炉格納容器漏えい率の社内検査において、弁間漏えい試験の開始前にガラス製温度計の現品と校正記録を照合したところ、現品の製造番号と違った校 正記録であったため、校正記録と一致した計器で試験を実施	D	4月30日		
359		高電導度廃液系の薬注装置PH計(B)を点検したところ、PH計入口流量計の 詰まりにより、洗浄水が流れないため、PH計入口流量計を点検	D	5月6日		
360	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(C)の差圧計元弁(P41-F707C)において、シート パスが確認されたため、差圧計元弁を点検	D	5月6日		
361	2 号 機	復水器細管洗浄装置のボール循環ポンプ(A,B,D,E)の試運転において、グランド リーク量が減少して、封水部の温度上昇が確認されたため、グランドパッキンを 交換	D	5月6日		
362	2 号 機	発電機密封油装置の油張り操作中において、現場制御盤に「拡大槽油面高」の 警報が発生したため、警報の復旧操作を実施し、原因を調査中	D	5月6日		
363	/I k44	原子炉プラント停止時点検チェックシートの確認中において、チェックシートに誤記が確認されたため、チェックシートを訂正	D	5月6日		
364	3号機	取水設備点検用制水門扉収納ラックが、取水口除塵設備の脇に置いてあるため、ゴミ等収集ピットの状況を遠隔監視用テレビで確認できないことから、収納ラックを移動	D	5月7日		
365		屋外トレンチに設置してあるストームドレンサンプ(C)において、吐出側逆止弁(G11ーF338J)の動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	D	5月10日	※ 7	
366		1号機放水口への放出流量記録計の記録用紙ホルダが、外れやすいため、記録計を点検	D	5月10日		
367		原子炉格納容器酸素濃度記録計において、指示不良が確認されたため、記録 計を点検	D	5月10日		
368	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(B)のドレン弁に、少量の水の シートパスが確認 されたため、ドレン弁を点検	D	5月10日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
369	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(D)の渦流フィルタにおいて、のぞき窓のハンドル付根部より、少量の水漏れが確認されたため、のぞき窓のハンドル付根部を点検		5月10日	※ 5	
370	1 号 機	発電機固定子冷却水ポンプ(B)のメカニカルシール部に、少量の水漏れが確認されたため、メカニカルシール部を点検	D	5月10日		
371	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率の社内検査時のバウンダリ再構成において、安全処置箇所の再点検を実施したところ、安全処置箇所の不備(端子の緩み)を発見したため、再安全処置を実施	D	5月10日		
372	2号機	原子炉格納容器漏えい率の社内検査時のバウンダリ弁再確認において、 チェーンロック用の鍵が2箇所外れているのを発見したため、社外機関に当該 弁の構成状態を確認していただき、新しい鍵を取付け実施	D	5月10日		
373	2 号 機	中央制御室制御盤内のケーブルバンドマーク表示が、破損及び不備(4箇所) があるため、ケーブルバンドマークを修理	D	5月10日		
374	2 号 機	中央制御室の制御盤内において、端子台番号のシールが剥がれているため、 端子台番号のシールを取付け実施	D	5月10日		
375		廃棄物処理建屋の換気空調系所内蒸気戻り配管の保温材カバーが外れている ため、保温材カバーを修理	D	5月10日		
376	3号機	原子炉補機冷却系の第2ル―プのサージタンクの水位が、徐々に低下している ため、原因を調査	D	5月10日	※ 6	
377	3 号 機	コントロール建屋非常用電気品室の空調用冷凍機(B)が運転中のところ、「冷 媒吸込圧力低」の警報により、冷凍機が停止したため、停止原因を調査	D	5月10日		
378	3号機	所内用圧縮空気系の中間冷却器(A)入口ドレン弁に、少量のシートパスが確認されたため、ドレン弁を点検	D	5月10日	<u></u> %6თ	続報
379	その他	水処理系空気圧縮機の定例切替時において、圧縮機(A)の吐出圧力計に指示 不良が確認されたため、圧力計を点検	D	5月10日		
380		電気ボイラーの試運転中(ホットスタンバイ状態)において、補助ヒーターが自然 停止した。制御盤で補助ヒーターの制御を「自動」から「手動」に切替えて、「入」 操作を実施しても、補助ヒーターが入らないことから、制御盤を調査	D	5月10日		
381	1号機	中央制御室の主蒸気ドレン温度等の記録計(B22-TRS-601)において、印字不良(時々印字が薄くなる)が確認されたため、記録計を点検	D	5月11日		
382	2号機	残留熱除去機器冷却系海水ポンプ(B)において、グランド部のシール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	5月11日		
383	2号機	残留熱除去機器冷却系海水ポンプ(D)において、グランド部のシール水がほと んど流れていないため、グランド部を点検	D	5月11日		
384	2号機	中央制御室の警報名称表示札(警報窓)の清掃時に、破損(抑え爪の部分)が確認されたため、警報窓を修理	D	5月11日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
385	4号機	プロセス放射線モニタ系の復水器空気抽出器エリアの排気サンプル配管において、詰まりが確認されたため、配管を清掃	D	5月11日		
386	1号機	復水ろ過器(J塔)の出口流量調整弁において、開度調整信号変換器から微少 の空気漏れが確認されたため、変換器を点検	D	5月12日		
387	1 号 機	循環水ポンプ(C)モーター軸受潤滑油の冷却水配管凍結防止ヒーターにおいて、漏電しゃ断器が作動したため点検したところ、分電盤の負荷側絶縁が保たれていないことが確認されたため、負荷側回路を点検	D	5月12日	<u>※</u> 5の	続報
388		原子炉格納容器漏えい率検査(社内検査)の279kPa昇圧時点検チェックシートにおいて、誤りが確認されたため、当該部分を訂正	D	5月12日	※ 8	
389		パトロール時に、原子炉隔離時冷却系注入配管の一部に保温材の取付不良が 確認されたため、保温材を取付	D	5月12日		
390	- 3 144	取水口除塵設備洗浄水ポンプ(B)において、グランド部のシール水の多いことが確認されたため、ポンプを点検	D	5月12日		
391	1号機	中央制御室の主蒸気ドレン温度等の温度記録計(B22-TRS-601)の点検において、「温度高」の警報が発生しないことが確認されたため、記録計を修理	D	5月13日		
392		パトロール時に、残留熱除去系(A系)低圧注水注入弁(MO-F006A)付近の 保温カバーの緩みが確認されたため、保温カバーを復旧	D	5月13日		
393	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa点検において、当該容器内圧力計の 元弁(T48ーF736)のグランド部に、少量の空気漏れが確認されたが、検査へ の影響はないと評価した		5月13日		
394	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279KPa点検において、制御棒駆動水圧ユニット(22-59)の101弁のフランジ部に、微少のにじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	5月13日		
395	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率検査の279KPa点検において、制御棒駆動水圧ユニット(22-55)の101弁のフランジ部に、微少のにじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	5月13日		
396	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率検査の約140kPa時において、ドライウェル高電導度 廃液サンプからの流量の指示が一時的に確認されたため、隔離弁(AOーF10 3)のシートパスと判断したが、検査への影響はないと評価した	D	5月13日		
397	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa昇圧の時点検チェックシートにおいて、再確認した結果10箇所の誤記が確認されたため、当該箇所を訂正	D	5月13日	<u></u> %8თ	続報
398		焼却設備廃油受入ポンプのホースにおいて、ひび割れが確認されたため、ホー スを交換	D	5月13日		
399		廃棄物処理補機冷却熱交換器 (A)において、ドレン弁 (P41ーF527A, F528A)に、少量の水のシートパスが確認されたため、ドレン弁を点検	D	5月13日		
400	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)の潤滑油プライミングポンプにおいて、制御回路ヒ ユーズが切れ中央制御室に警報が発生したため、原因を調査	D	5月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
401	1·2号廃棄物 処理設備	放射性ドレン移送系ボイラー棟ストームドレンサンプポンプの起動時において、 ポンプの出口流量計(G11-FT329)に動作不良が確認されたため、出口流量計を 点検	D	5月14日		
402	2号機	原子炉建屋南側二重扉のタービン建屋側において、扉が時々開操作できなくなることが確認されたため、二重扉を点検	D	5月14日		
403		原子炉格納容器内のパトロール中において、ドライウェルペデスタル内の管理された区域で水溜りが確認されたため、拭き取りを実施	D	5月14日		
404		タービン建屋の天井クレーンの点検において、主巻・補巻・走行装置及び横行 装置のカップリングボルトのゴムブッシュに磨耗が確認されたため、ブッシュを交 換	D	5月17日		
405	1号機	復水ろ過装置のプリコートタンク(B)において、洗浄弁(G51ーAOーF063またはAOーF064)のシートパスと思われる水位上昇が確認されたため、洗浄弁を 点検	D	5月17日		
406		原子炉格納容器漏えい率検査の降圧作業中において、原子炉格納容器圧力が OkPa付近にて「原子炉格納容器低電導度廃液系Uシール液位低」の警報が発 生したため、降圧作業終了後に、当該Uシール部の水張りを実施		5月17日		
407	2 号 機	原子炉格納容器漏えい率検査の降圧作業中において、原子炉格納容器圧力が OkPa付近にて「原子炉格納容器高電導度廃液系Uシール液位低」の警報が発 生したため、降圧作業終了後に、当該 Uシール部の水張りを実施		5月17日		
408		原子炉格納容器漏えい率の検査終了後において、バウンダリ確認チェックシート記入時に誤記入(10箇所)が確認されたため、チェックシートを訂正	D	5月17日		
409	2号機	スクリーン洗浄装置の洗浄水ポンプ(A)において、グランド部のシール水の多い ことが確認されため、グランド部を点検	D	5月17日		
410		廃棄物処理建屋直流電源設備の蓄電池の点検において、No.20とNo.60の蓄電池比重が判定基準値に達したため、蓄電池を点検	D	5月17日		
411		復水器連続洗浄装置の(A2)及び(B2)ボール循環ポンプにおいて、電動機のスペースヒータ回路シーケンスに負荷名称の相違が確認されたため、現場を調査	D	5月17日		
412		排ガス放射線モニタ(除湿冷却器出口)サンプルポンプの試運転において、電動機に異音が確認されたため、電動機を交換	D	5月17日		
413	4 号 機	原子炉格納容器内高電導度廃液サンプから原子炉建屋サンプへの移送配管の隔離弁(G11-AO-F053, F054)及び原子炉格納容器内オイルドレンサンプから原子炉建屋オイルドレンサンプへの移送配管の隔離弁(G11-AO-F402, F403)において、シートパスが確認されたため、当該弁を点検	D	5月17日	% 9	
414	4 号 機	中性子計装系の中間領域モニタ(チャンネルD)において、モード切替スイッチを切替たところ、指示不良(ハンチング)が確認されたため、モニタを点検	D	5月17日		
415		高圧復水ポンプ室において、配管からの結露水が蛍光灯の傘にかかっている ため、対策を検討	D	5月18日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
416		高電導度廃液系濃縮器(A)蒸発缶圧力計の検出配管において、詰まりが確認されたため、検出配管を清掃	D	5月18日		
417		復水ろ過装置の逆洗自動操作において、操作工程途中で停止してしまったた め、制御回路を点検	D	5月18日		
418	4号機	原子炉格納容器内オイルドレンサンプと原子炉建屋オイルドレンサンプとの隔離弁(G11-AO-F402、F403)の弁体の当り調整を実施したが、シートパスが改善されなかったため、隔離弁を分解点検	D	5月18日	 %9の	続報
419	4 号 機	高圧炉心スプレイ系のテストラインの弁(E22ーF009、F011)駆動部において、少量の油漏れが確認されたため、弁駆動部を修理	D	5月18日		
420		残留熱除去系(B)の洗浄水弁(E12ーF069B、F122B)において、シートパスが確認されたため、洗浄水弁を点検	D	5月18日		
421	その他	水処理設備の樹脂塔(B)入口流量計計器配管において、少量の水漏れが確認 されたため、計器配管を点検	D	5月18日		
422	1号機	発電機用密封油処理装置の真空ポンプ排気Uシールドレン配管において、詰まりが確認されたため、ドレン配管を清掃	D	5月19日		
423	2号機	非常用ティーゼル発電機(B)の機能検査後において、油飛散防止用カバーから油にじみが確認されたため、油飛散防止用カバーを取り外し、シリンダー内部を点検した結果、異常なし。当該カバーの設置位置に微妙なずれがあったと推定、当該カバーを復旧し試運転を実施して、漏えいのないことを確認した。		5月19日		
424	4号機	原子炉格納容器内高電導度廃液サンプと原子炉建屋高電導度廃液サンプとの 隔離弁(G11-AO-F053、F054)において、エアーのシートパスが確認され たため、隔離弁を点検		5月19日	※ 10	
425	/I / / / / / / / / / / / / / / / / / / 	原子炉格納用器内コンセントにおいて、差込口廻りにショート跡が確認されたため、コンセントを点検	D	5月19日		
426		換気空調系の建屋内冷房装置冷水ポンプの入口圧力計において、指示不良が 確認されたため、圧力計を点検	D	5月19日		
427		タービン建屋の復水器室床ファンネルにおいて、閉止栓が錆により固着(13箇所)しているため、床ファンネルを点検	D	5月19日		
428	4 号 機	復水ろ過装置の保持ポンプ出口弁グランド部において、にじみが確認されたた め、出口弁を点検	D	5月19日		
429		濃縮廃液系濃縮廃液タンク(B)の温度記録計において、指示不良が確認されたため、記録計を点検	D	5月20日		
430	1号機	サービス建屋のホットシャワードレンサンプポンプの出口流量計において、指示 不良が確認されたため、流量計を点検	D	5月20日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
431	1号機	原子炉冷却材浄化系使用済樹脂逆洗受ポンプ(B)の吸込弁において、駆動部の電磁弁排気口に微量の油にじみが確認されたため、電磁弁を点検	D	5月20日		
432	1号機	原子炉冷却材浄化系使用済樹脂逆洗受ポンプ(B)の吐出弁において、駆動部の電磁弁排気口に微量の油にじみが確認されたため、電磁弁を点検	D	5月20日		
433	2号機	低圧炉心スプレイ系注入弁の開度指示計において、指示不良が確認されたため、開度指示計を調整	D	5月20日		
434	2号機	原子炉建屋北側二重扉の原子炉建屋側において、扉が開操作できなくなることが確認されたため、二重扉を点検	D	5月20日		
435	3号機	門型クレーンの脚部コンセント用の電線管において、腐食による損傷が確認さ れたため、電線管を交換	D	5月20日		
436	1号機	復水ろ過装置制御盤の監視用カメラにおいて、絞り機能に低下が確認されたため、カメラを修理	D	5月21日		
437	2号機	中央制御室の制御棒駆動水圧系駆動水流量・充填水ヘッダ圧力計器銘板の交換時において、取り付けビスを破損したため、ビスを交換	D	5月21日		
438	2号機	原子炉格納容器漏えい率検査の降圧作業後(OkPa)において、「ドライウェルオイルドレンUシール液位低」の警報が発生したため、Uシール部への水張りを実施	D	5月21日		
439	3号機	門型クレーンの補巻上用電動機において、電動機の腐食及びブラシ点検ロカ バーのレバーが損傷しているため、電動機を修理	D	5月21日		
440	3号機	門型クレーンの主巻上用電動機において、電動機の腐食及びブラシ点検ロカ バーのレバーが損傷しているため、電動機を修理	D	5月21日		
441	3号機	門型クレーンの走行(東)用において、電動機及び端子箱が腐食しているため、 電動機及び端子箱を修理	D	5月21日		
442	3号機	原子炉水pH記録計において、指示不良が確認されたため、記録計を点検	D	5月21日		
443	3号機	換気空調系の建屋内冷房装置冷水ポンプ出口圧力計において、指示不良が確認されたため、出口圧力計を点検	D	5月21日		
444	3号機	換気空調系の建屋内冷房装置冷水ポンプストレーナ圧力計において、指示不 良が確認されたため、入口圧力計を点検	D	5月21日		
445	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)室の給気ルーババードスクリーンにおいて、破損 していることが確認されたため、バードスクリーンを修理	D	5月21日		
446	4号機	高圧炉心スプレイ系小流量バイパス弁(E22-F014)の駆動部において、少量の油にじみが確認されたため、弁駆動部を修理	D	5月21日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
447	4号機	非常用ディーゼル発電機(H)室の給気ルーババードスクリーンにおいて、破損 していることが確認されたため、バードスクリーンを修理	D	5月21日		
448	4号機	原子炉格納容器の高電導度廃液系サンプ隔離弁(G11-AO-F053, F05 4)において、点検終了後の漏えい確認を実施したところ、再度少量のシートパスが確認されたため、弁を分解点検	D	5月21日	※10 <i>0</i> 2 報)続
449	その他	低レベル放射性固体廃棄物の搬出検査装置において、充填固化体の埋設搬出 自主検査を実施中、整理番号貼付機器等異常の警報が発生したため、原因を 調査	D	5月21日		
450	その他	一次水処理装置の排水処理設備において、硫酸が計量槽から希釈槽へ移送されないため、移送配管を点検	D	5月21日		
451		原子炉建屋の天井クレーン走行架線において、充電中表示灯に消灯(2箇所)が 確認されたため、表示灯を交換	D	5月24日		
452		屋外の苛性ソーダポンプピット排水配管において、排水配管の詰まりにより排水が出来ないため、排水配管を清掃	D	5月24日		
453	3号機	復水ポンプ(A)しゃ断器の待機状態監視システムにおいて、「不待機」の警報が発生したため、しゃ断器状態監視センサーを点検	D	5月24日		
454	3号機	屋外トレンチ内の加熱蒸気及び戻り配管において、管末トラップ(P61-D012)に 動作不良が確認されたため、管末トラップを点検	D	5月24日		
455	4 号 機	モーターコントロールセンター電源装置の制御変圧器において、銘板用ビスが 無いことが確認されたため、制御変圧器を交換	D	5月24日		
456	4号機	開閉所内の油冷却ケーブル油槽室前において、少量の水溜り(雨漏り)が確認されたため、雨漏り箇所を修理	D	5月24日		
457	4号機	復水器ボール捕集器サンプポンプ(B)の運転時に、サンプポンプ(A)が逆転することから吐出逆止弁(U63ーF301A)の動作不良が考られるため、逆止弁を点検	D	5月24日		
458	サイトバンカ	サイトバンカ建屋の排気ファン(C)電動機において、異音が確認されたため、電動機を点検	D	5月24日		
459		廃棄物処理設備情報処理用の計算機において、簡易点検したところ、フロッピーディスク装置にて読み書き出来ないため、フロッピーデスク装置を点検	D	5月25日		
460	1号機	環境改善用冷却水系冷凍機空冷コンデンサー(A)の外観目視点検時において、ファンカバーに損傷が確認されたため、ファンカバーを修理	D	5月25日		
461	1号機	CV洞道排水ポンプ(B)の運転時において、排水がされていないため、排水ポンプを点検	D	5月25日		
462	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(D)が詰まり傾向であるため、熱交換器を清掃	D	5月25日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
463	1号機	原子炉補機冷却第二ループ系熱交換器(A)が詰まり傾向であるため、熱交換器を清掃	D	5月25日		
464	1号機	プロセス計算機室内の磁気テープ装置において、動作不良が確認されたため、 テープ装置を点検	D	5月25日		
465	2号機	計装用空気除湿装置(B)の制御盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月25日		
466		換気空調系熱交換器の制御盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの 挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月25日		
467		湿分分離器補助継電器盤の操作箱内において、端子台カバーに損傷が確認さ れたため、端子台カバーを交換	D	5月25日		
468		復水器ドレン抜弁の操作箱内において、端子台カバーに損傷が確認されたた め、端子台カバーを交換	D	5月25日		
469	2号機	復水ろ過装置の制御盤内において、端子台カバーに粉失が確認されたため、端 子台カバーを取付	D	5月25日		
470	2号機	復水ろ過装置の制御盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月25日		
471	2号機	復水脱塩装置の制御盤内において、ケーブル端子部に素線の見える部分が確認されたため、ケーブル端子を交換	D	5月25日		
472	2号機	ホウ酸水注入系の定例試験において、ホウ酸水注入テスト弁(C41ーF010)を全開操作したところ、中操制御盤のランプ表示がRランプ点灯にならないで両点灯するため、リミットスイッチを点検		5月25日		
473	2号機	低圧炉心スプレイ系注入配管と残留熱除去系低圧注水配管の差圧計において、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	D	5月25日		
474	2号機	タービン補機冷却系の発電機水素冷却器(A)において、ドレン弁(P43ーF507A)の動作不良が確認されたため、ドレン弁を点検	D	5月25日		
475		タンクベント処理系の固化設備デミスタ(A).(B)において、排水配管に詰まりが確認されたため、排水配管を清掃	D	5月25日		
476		使用済樹脂系のシーケンスコントローラ盤(B)内において、ファンに異音が確認 されたため、ファンを点検	D	5月25日		
477	3·4号廃棄物 処理設備	「放射性廃棄物処理系計算機入力データ不良」の警報が発生中において、入力 データ逸脱している各入力値を除外しても同警報が復旧しないため、計算機を 点検		5月25日		
478		燃料交換機用新設電源切替盤の据付作業において、現場の事前計測が不十分であったため、新設電源切替盤の上部と既設照明器具が干渉することが確認されたため、照明器具の位置変更	D	5月25日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
479	4号機	原子炉補機冷却第二ループ系の渦流フィルタ(C)において、洗浄弁出口追設 弁を点検したところ、弁座シート部に不良が確認されたため、弁座シート部を修 理	D	5月25日		
480		廃棄物処理設備の常用照明分電盤漏電遮断器内において、動作不良が確認さ れたため、漏電遮断器を交換	D	5月26日		
481	2号機	復水器の細管洗浄装置ボール補集器(A)入口温度検出器の絶縁抵抗において、低下が確認されたため、温度検出器を交換	D	5月26日		
482		非常用ディーゼル発電機(A)室のサンプ制御盤(H22-P045A)内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月26日		
483		非常用ディーゼル発電機(A)の制御盤(H22-P100A)内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月26日		
484		原子炉再循環系M・Gセットの保護継電器盤(B)内において、ケーブル端子部 に絶縁キャップの紛失(2箇所)が確認されたため、絶縁キャップを取付	D	5月26日		
485	2 号 機	原子炉再循環系M・Gセットの保護継電器盤(A)内において、ケーブル端子部 に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月26日		
486	2 号 機	原子炉格納容器換気系(窒素ガス系)の加湿器制御盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの紛失が確認されたため、絶縁キャップを取付	D	5月26日		
487		パワーセンター2D-1(2A)盤裏扉ロックネジ用ハンドルにおいて、損傷が確認されたため、ハンドルを修理	D	5月26日		
488	2 号 機	油清浄機ろ過ポンプMCCにおいて、制御用ヒューズ切れが確認されたため、M CCの点検	D	5月26日		
489	') - 	原子炉補機冷却第二ループ系の熱交換器(C)入口圧力計元弁のグランド部において、微少の水漏れが確認されたため、圧力計元弁を点検	D	5月26日		
490		残留熱除去機器冷却系の海水ポンプ(A、C)グランド部において、少量の水漏れが確認されたため、当該ポンプグランド部を点検	D	5月26日		
491		気体廃棄物処理系の除湿冷却器(A)入口圧力計において、動作不良が確認されたため、圧力計を点検	D	5月26日		
492	3号機	換気空調補機冷却系の主冷却水ポンプ(A)・(C)及び中温用冷水ポンプ(B)において、グランド部に少量の水漏れが確認されたため、グランド部を点検	D	5月26日		
493	4号機	プラント出力設定装置の「原子炉水位高/低」信号の検出方法において、原子炉 給水制御装置と不整合が確認されたため、対策を検討	D	5月26日		
494		水処理設備のろ布洗浄水ポンプメカシール部において、微少の水漏れが確認されたため、メカシール部を点検	D	5月26日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
495	2号機	建屋内排水系のレベルゲージ(LG-001、004)入口弁において、動作不良が確認されたため、入口弁を点検	D	5月27日		
496	2号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)の停止中において、保安装置試験前に、ロックアウトスイッチのランプ表示を確認したところ、(G)(R)ランプが共に消灯していたため、原因を調査中	D	5月27日		
497	2号機	発電機冷却系の監視盤(H22-P063)内において、ケーブル端子部に絶縁 キャップの挟み込み(4箇所)が確認されたため、ケーブル端子を修理	D	5月27日		
498	3 号 機	循環水ポンプ(A)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	5月27日		
499	3 号 機	循環水ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	5月27日		
500	3号機	冷却海水系海水ポンプの吐出圧力計(B)において、指示不良が確認されたため、圧力計を点検	D	5月27日		
501	4号機	原子炉給水制御系の主蒸気流量計(D)において、指示不良が確認されたため、主蒸気流量計を点検	D	5月27日		
502	4号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)の吸込み配管の壁貫通スリーブにおいて、ラバーブーツが付いていないことが確認されたため、ラバーブーツを取付	D	5月27日		
503	1号機	CV洞道排水ポンプを点検したところ、(B)号機はストレーナの腐食、(C)号機はストレーナ及びサクションカバーが腐食しているため、排水ポンプを交換	D	5月28日		
504	1号機	燃料プール冷却材浄化系逆洗受ポンプ(B)のシール水元弁において、少量のシートパスが確認されたため、シール水元弁を点検	D	5月28日		
505	1号機	燃料プール冷却材浄化系逆洗受ポンプ(A)シールの水元弁において、少量のシートパスが確認されたため、シール水元弁を点検	D	5月28日		
506	4 号 機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置出口の導電率計流量コントローラ取付け ナット部において、水のにじみが確認されたため、流量コントローラを点検	D	5月28日		
507	4 号 機	発電機密封油系密封油真空ポンプ(B)補助油タンク内の油が白濁しているため、補助油タンク内の油を調査	D	5月28日		
508	1号機	補助ボイラー蒸気戻りの凝縮水移送ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	5月31日		
509	1号機	復水器連続洗浄装置(C1)のボール循環ポンプにおいて、シール水圧力の低下が確認されたため、シール水配管を点検	D	5月31日		
510	1号機	復水器連続洗浄装置(B2)のボール循環ポンプにおいて、シール水圧力の低下が確認されたため、シール水配管を点検	D	5月31日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
511	2号機	自動減圧系の窒素ガス供給弁において、微量のガス漏れ(シートパス)が確認されたため、窒素ガス供給弁を点検	D	5月31日		
512	2 号 機	「自動減圧系窒素ガス圧力低」の警報が発生したが、窒素ガスボンベ圧力が警 報設定値まで下がっていないため、窒素ガスボンベ圧カスイッチを点検	D	5月31日		
513	2号機	活性炭式希ガスホールドアップ装置のサンプリングラック内において、蛍光灯と コンセント用ヒューズホルダに損傷が確認されたため、ヒューズホルダを交換	D	5月31日		
514		原子炉格納容器漏えい率社内検査準備の水圧制御ユニット(38-47)の切替 操作時において、窒素供給元弁を損傷させたため、当該元弁を修理	D	5月31日		
515	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(A)の出口流量コントローラにおいて、指示不良(ハンチング)が確認されたため、流量コントローラを点検	D	5月31日		
516	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(B)の出口流量コントローラにおいて、指示不良(ハンチング)が確認されたため、流量コントローラを点検	D	5月31日		
517	4号機	原子炉格納容器漏えい率の社内試験準備中に、計装品点検作業に伴う安全措 置の復旧不備を発見、作業許可票の運用のチェック強化を図る	D	5月31日		
518		原子炉冷却材浄化系の沈降分離槽(A)において、(A)系デカント弁にシートパスの可能性が確認されたため、デカント弁を点検	D	6月1日		
519		原子炉冷却材浄化系の沈降分離槽(C)において、(A)系デカント弁にシートパスの可能性が確認されたため、デカント弁を点検	D	6月1日		
520		高電導度廃液系中和装置のpH計(B)において、指示不良が確認されたため、pH計を点検	D	6月1日		
521	1号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(D)のトスフィルター覗き窓において、シャフトOリング溝及びスリーブに腐食が確認されたため、覗き窓を交換	D	6月1日	<u>※</u> 5の	続報
522	1号機	気体廃棄物処理系予熱器の温度調節弁において、弁開度が(A)系と(B)系で相違があることが認められたため、温度調節弁の調査及び修理	D	6月1日		
523	1号機	原子炉再循環系MGセット(A)の油ポンプ(A1)の出口弁において、開度指示計の針の脱落が確認されたため、開度指示計を修理	D	6月1日		
524	2号機	中央操作室のタービン発電機試験盤及び原子炉隔離時冷却系の補助継電器盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの挟み込みが確認されたため、ケーブル端子を修理	D	6月1日		
525	2号機	中央操作室の原子炉補助盤内において、ケーブル端子部に絶縁キャップの未 装着が確認されたため、絶縁キャップを取付	D	6月1日		
526	2号機	制御棒駆動水圧系の充填水ライン元弁において、開度指示計の針の損傷が確認されたため、開度指示計を修理	D	6月1日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
527		低電導度廃液系補助ろ過装置の差圧計において、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	D	6月1日		
528		高電導度廃液系中和装置のpH計(B)において、指示不良が確認されたため、 pH計を点検	D	6月1日		
529		復水貯蔵タンクの外階段の踊り場において、腐食及び傾斜が確認されたため、 踊り場を交換	D	6月1日		
530		原子炉格納容器漏えい率検査のバウンダリ構成時において、制御棒駆動系引 抜き配管ベント弁の弁番号銘板に損傷が確認されたため、当該弁に「弁銘板作 成中」の注意タグを取付けた	D	6月1日		
531	1号機	原子炉補機冷却系第二ループ熱交換器(A)水室の点検清掃において、細管に リークが確認されたため、当該細管を閉止	D	6月2日	※ 11	
532		取水設備トラベリングスクリーン(D)号機上部(駆動側)の点検時において、歯 先ライナー(1箇所)の脱落が確認されたため、歯先ライナーを交換	D	6月2日		
533		タービン補機冷却海水系熱交換器(A)の入口圧力計元弁において、水漏れ (シートパス)が確認されたため、元弁を点検	D	6月2日		
534	1号機	原子炉建屋の広帯域外気差圧計において、動作不良が確認されたため、外気 差圧計を点検	D	6月2日		
535	1号機	廃棄物処理補機冷却系海水ホンプ(A)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月2日		
536	1号機	廃棄物処理補機冷却系海水ホンプ(B)のグランド部において、シール水の多い ことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月2日		
537	2号機	水圧制御ユニットのエアーベント作業中において、「制御棒駆動機構アキュームレータ圧力低/水位高」の警報が発生し、水圧制御ユニット(50-11)の弁(C12-107)に漏れ(シートリーク)が確認されたため、弁を点検	D	6月2日		
538	2号機	主要制御盤最終確認検査の放射線モニタ記録計盤内の目視点検において、 ヒューズホルダに損傷(3箇所)が確認されたため、ヒューズホルダを交換	D	6月2日		
539		燃料プール冷却材浄化系の原子炉ウェル水位計において、動作不良が確認されたため、水位計を点検	D	6月2日		
540		油清浄機油面液位スイッチにおいて、絶縁不良及びケーブルの挟まれ傷が確 認されたため、当該ケーブルを交換	D	6月2日		
541	2号機	原子炉系逃し安全弁の漏えい温度記録計において、滑り軸に磨耗及び動作不 良が確認されたため、滑り軸を交換	D	6月2日		
542		低電導度廃液系補助ろ過器の逆洗中において、ろ過器逆洗水タンク(B)の液 位が低下せず警報が発生し、トリップする事象が確認されたため、計装配管及 び液位計を点検	D	6月2日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
543	3号機	中性子平均出力モニタ系(B)の記録計において、動作不良が確認されたため、 記録計を点検	D	6月2日		
544	3 号 機	燃料取替機主マストの点検時の主マスト滑車装置取り外し/取り付け作業において、ノックピンに変形(2箇所)が確認されたため、ノックピンを交換	D	6月2日		
545	4 号 機	建屋内冷房装置の冷凍機凝縮器において、コイルに損傷が確認されたため、損 傷箇所を修理	D	6月2日		
546	4号機	復水器連続洗浄装置の貝分離装置(C)のベント配管フランジ部において、少量 の漏えいが確認されたため、フランジ部を点検	D	6月2日		
547	4 号 機	排ガス放射線モニタ(除湿冷却器出口)サンプルポンプの試運転において、ポンプより異音が確認されたため、ポンプを点検	D	6月2日		
548	4号機	復水浄化系の復水ろ過器(F)出口導電率計において、パッキン部に微量のにじみが確認されたため、パッキン部を交換	О	6月2日		
549	4号機	原子炉格納容器漏えい率のバウンダリ構成時において、中操の電動弁・空気作動弁のバウンダリ構成をしてから、現場の電動弁・空気作動弁のバウンダリ構成する手順であったが、手順が逆になったため、社外機関立会いの下、バウンダリ構成を解除した	D	6月2日		
550	4号機	原子炉格納容器漏えい率のバウンダリ構成時において、チェックシートに誤記入(2箇所)したため、チェックシートを訂正	D	6月2日		
551	4号機	原子炉格納容器漏えい率のバウンダリ構成時において、原子炉隔離時冷却系テスト可能逆止弁(内側)の全閉確認したところ、弁の開度計表示が約10%開状態であるため、開度計を点検	D	6月2日	※ 12	
552		洗濯廃液処理系給気加熱器の加熱蒸気配管において、少量の水漏れが確認さ れたため、加熱蒸気配管を点検	D	6月3日		
553	1号機	復水ろ過装置(H)塔の逆洗時において、逆洗受タンクのレベル上昇が通常値より 少ないことが確認されたため、原因を調査	D	6月3日	※ 13	
554		熱交換器建屋非放射性ドレン移送系サンプ(B)ポンプ(B)の吐出逆止弁において、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	D	6月3日		
555	1号機	原子炉隔離時冷却系の定例試験において、タービンの手動トリップ後、待機状態にしようとしたが中央操作室でリセットが出来ないことから、現場にてトリップ機構を調整し手動リセットした	D	6月3日		
556	2 号 機	水圧制御ユニットのエアーベント作業中において、「制御棒駆動機構アキュームレータ圧力低」の警報が発生し、水圧制御ユニット(10-27.30-27)の弁(C12-107)にシートリークが確認されたため、弁を点検	D	6月3日		
557	2 号 機	原子炉格納容器内の酸素分析ラック内除湿器において、「除湿器温度高」の警報が発生し、格納容器内の酸素分析計サンプルポンプが起動できないことが確認されたため、除湿器を点検	D	6月3日		
558	4 号 機	原子炉格納容器漏えい率のバウンダリ構成時において、チェックシートに誤記入(1箇所)が確認されたため、チェックシートを訂正	D	6月3日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
559	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査のバウンダリ構成時において、安全処置タグの パネルナンバーに誤記(タグ2枚)が確認されたため、安全処置タグを訂正	D	6月3日		
560	1号機	共同研究試験装置流量調整弁の分解点検において、弁体に損傷が確認された ため、弁を交換	D	6月4日		
561	1号機	復水ろ過器(H)のベント弁用電磁弁において、動作不良が確認されたため、電磁弁を点検	D	6月4日	※13 <i>0</i> . 報)続
562	1号機	熱交換器建屋非放射性ドレン移送系サンプ(B)のポンプ(A)おいて、ポンプの汲み上げ不良が確認されたため、ポンプを点検	D	6月4日		
563	1号機	取水設備スクリーン制御盤の監視用カメラ点検において、カメラ内部に不良が 確認されたため、カメラを修理	D	6月4日		
564	1号機	主排気筒トリチウム制御盤の監視用カメラ点検において、カメラ内部に不良が確認されたため、カメラを修理	D	6月4日		
565	1号機	廃棄物処理建屋制御室監視制御盤の監視用カメラ点検において、カメラ内部に 不良が確認されたため、カメラを修理	D	6月4日		
566	1号機	原子炉格納容器内温度指示計の点検において、異常時表示ランプが点灯しない(4箇所)ため、温度指示計を修理	D	6月4日		
567	1号機	取水設備のスクリーン装置基礎部点検において、トラベリングスクリーンの基礎 部モルタル(一部)にひび割れが確認されたため、当該モルタルを補修	D	6月4日		
568	1号機	環境改善用冷却水系の冷凍機(B)制御盤収納ハウスにおいて、ハウスの一部に腐食が確認されたため、ハウスを修理	D	6月4日		
569	2号機	水圧制御ユニットのエアーベント作業中において、「制御棒駆動機構アキュームレータ圧力低」の警報が発生し、水圧制御ユニット(30-47)の弁(C12-107)にシートリークが確認されたため、弁を点検	D	6月4日		
570	2号機	物品の搬出確認測定において、弁のリークテスト治具1個から表面汚染密度 4.6Bq/cm2の汚染が確認されたため、申請者に返却	D	6月4日		
571	2号機	ドライウェル露点計のサンプル流量計において、指示不良が確認されたため、 サンプル流量計を点検	D	6月4日		
572	2号機	使用済局部出力領域モニタの切断・除却作業において、切断用水圧ポンプに昇 圧不良が確認されたため、ポンプを点検	D	6月4日		
573	2号機	取水設備のスクリーン装置基礎部点検において、トラベリングスクリーンの基礎 部モルタル(一部)にひび割れが確認されたため、当該モルタルを補修	D	6月4日		
574	3号機	門型クレーンの点検において、上部フレキシブルサポートに腐食が確認された ため、サポートを修理	D	6月4日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
575	3号機	発電機ガス系の二酸化炭素ボンベ圧力計点検において、圧力計入口弁にシートパスが確認されたため、入口弁を点検	D	6月4日		
576	3号機	取水設備のスクリーン装置基礎部点検において、トラベリングスクリーンの基礎 部モルタル(一部)にひび割れが確認されたため、当該モルタルを補修	D	6月4日		
577	4号機	非常用ディーゼル発電機の電気品室換気空調系において、給気ルーバの金網(一部)に腐食が確認されたため、金網を修理	D	6月4日		
578	2号機	復水器(C)内圧力検出用圧力スイッチ(警報用)(N36-PS-043C)の校正において、設定値の精度超えが認められたため、圧力スイッチの設定値調整	D	6月7日		
579	2号機	復水器(C)内圧力検出用圧力スイッチ(トリップ用)(N36-PS-044C)の校正において、設定値の精度超えが認められたため、圧力スイッチの設定値調整	D	6月7日		
580	2号機	復水器(C)内圧力校正用圧力スイッチ(トリップ用)(N36-PS-045C)の校正において、設定値に精度超えが認められたため、圧力スイッチの設定値の調整を行う	D	6月7日		
581	2号機	復水器(A)内圧力検出用圧力スイッチ(トリップ用)(N36-PS-045A)の校正において、設定値の精度超えが認められたため、圧力スイッチの設定値調整	D	6月7日		
582	2号機	補機冷却海水ポンプ(C)グランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月7日		
583	3号機	タービン後部軸受端子箱(H22-P315)下部の床面において、少量の油だまりが 確認されたため、原因を調査	D	6月7日		
584	3号機	原子炉再循環ポンプ(A)入口温度のプロセス計算機の入力信号変換器において、変換不良が確認されたため、変換器を点検	D	6月7日		
585	4号機	燃料プール冷却浄化系計器ベント弁において、少量のシートパスが確認された ため、ベント弁を点検	D	6月7日		
586	4号機	コントロール建屋中央操作室冷却系(B)サージタンクドレン弁において、少量のシートパスが確認されたため、ドレン弁を点検	D	6月7日		
587	4号機	気体廃棄物処理系の除湿冷却器(A)上部温度検出器において、絶縁抵抗値 が判定基準を下回っているため、温度検出器を交換	D	6月7日		
588	4号機	気体廃棄物処理系の除湿冷却器(B)上部温度検出器において、絶縁抵抗値 が判定基準に達したため、温度検出器を交換	D	6月7日		
589	4号機	活性炭式希ガスホールドアップ装置除湿塔入口温度検出器において、絶縁抵 抗値が判定基準を下回っているため、温度検出器を交換	D	6月7日		
590	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査の点検対象バルブ確認において、バルブ銘板(E 31ーF030とE31ーF031)が逆に取り付けてあるため、バルブ銘板を付替	D	6月7日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
591		気体廃棄物処理系の除湿塔再生時において、気体廃棄物処理再生ガスブロワ 選択切替スイッチを(B)から(A)に切り替えようとしたところ引っ掛かりがある ため、切替スイッチを点検	D	6月7日		
592	4 号 機	原子炉冷却材浄化系の入口導電率(SP102)サンプル流量計において、指示不 良が確認されたため、流量計を点検	D	6月7日		
593		換気空調補機冷却系の冷凍機(B)油タンク液位計装元弁ドレン弁継手部において、微量の油漏れを確認したため、ドレン弁継手部を点検	D	6月7日		
594		ドライウェル冷却系下部空調ユニット(A)のモータースペースヒータにおいて、電線管サポートが外れているのが確認されたため、サポートを修理	D	6月8日		
595		発電機密封油系の真空ポンプ吐出ラインUシール部において、詰まりが確認されたため、Uシール部を清掃	D	6月8日		
596	') - 	発電機密封油系真空ポンプ(B)の潤滑油供給弁において、異音が確認されたため、供給弁を点検	D	6月8日		
597		原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置保持ポンプ(B)の出入口差圧計において、 指示不良が確認されたため、差圧計を点検	D	6月8日		
598	2 号 機	燃料プール冷却材浄化系ろ過脱塩装置保持ポンプ(A)の出入口差圧計において、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	D	6月8日		
599		補助ボイラー凝縮水移送ポンプ出口の導電率計において、指示不良が確認さ れたため、導電率計を点検	D	6月8日		
600		低電導度廃液系補助ろ過装置の逆洗用空気供給前弁(AO-F1431)において、少量のシートパスが確認されたため、空気供給前弁を点検	D	6月8日		
601	3·4号廃棄物 処理設備	低電導度廃液系補助ろ過装置の逆洗用空気供給後弁(AO-F1432)において、少量のシートパスが確認されたため、空気供給後弁を点検	D	6月8日		
602	4号機	スクリーン洗浄装置洗浄ポンプ(A)吐出圧力計のベントプラグ部において、損傷が確認されたため、ベントプラグ部を点検	D	6月8日		
603	4号機	原子炉再循環系MGセット(A)流体継手作動油圧調整弁のグランド部において、微量の油漏れが確認されたため、調整弁を点検	D	6月8日		
604	4号機	残留熱除去機器冷却系調圧タンク(A)の補給水供給逆止弁において、微量のシートパスが確認されたため、供給逆止弁を点検	D	6月8日		
605		環境改善用冷却水系冷凍機(A)の計装配管トレイにおいて、腐食が確認されたため、配管トレイを交換	D	6月9日		
606	1号機	起動用66kv開閉所岩井戸線2号貫通型ブッシングにおいて、油面計に絶縁油 のにじみ跡が確認されたため、ブッシングを点検	D	6月9日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
607	1号機	発電機水素冷却系水素ガスボンベ(A系)出口弁の配管継手部において、微量の漏れが確認されたため、配管継手部を点検	D	6月9日		
608		計装用窒素ガス供給弁(5台)のグランド部において、微少の漏れが確認された ため、グランド部を点検	D	6月9日		
609	2 号 機	真空清掃装置の電流回路を確認したところ、制御装置展開接続図との相違が 確認されたため、配線を修正	D	6月9日		
610		非常用ディーゼル発電機給気ファン室内において、微量の雨漏れが確認された ため、雨漏り箇所を修理	D	6月9日		
611		高電導度廃液系濃縮装置(B)の蒸発缶圧力計において、指示不良が確認されたため、圧力計検出配管を点検	D	6月9日		
612		復水器連続洗浄装置系循環ポンプ(A)切替弁の配管フランジ部において、微量の水漏れが確認されたため、配管フランジ部を点検	D	6月9日		
613	4号機	スクリーン装置基礎部点検のため現場調査において、スクリーン本体東側及び 西側基礎部モルタル(一部)にひび割れが確認されたため、モルタルを補修	D	6月9日		
614	4号機	復水器ボール補集器サンプポンプ(A)及び(B)の吐出配管ドレン弁において、 操作困難なことが確認されたため、ドレン弁を点検	D	6月9日		
615		水処理設備原水送水ポンプ(A)のフローグラス液面計において、汚れが確認されたため、フローグラス液面計を清掃	D	6月9日		
616		水処理設備原水送水ポンプ(B)のフローグラス液面計において、汚れが確認されたため、フローグラス液面計を清掃	D	6月9日		
617		水処理設備原水送水ポンプ(C)のフローグラス液面計において、汚れが確認されたため、フローグラス液面計を清掃	D	6月9日		
618		原子炉格納容器内の計装配管破断検出温度指示計のギヤ部において、磨耗 が確認されたため、ギヤ部を交換	D	6月10日		
619		原子炉給水ポンプの封水ドレン弁(AOーF131A)において、微量のシーパスが確認されたため、封水ドレン弁を点検	D	6月10日		
620		原子炉給水ポンプの封水ドレン弁(AOーF131B)において、微量のシーパスが確認されたため、封水ドレン弁を点検	D	6月10日		
621	2号機	主蒸気隔離弁漏洩試験用純水供給弁(F168V)において、微量のシートパスが確認されたため、漏洩試験用弁を点検	D	6月10日		
622	3号機	ホイストの年次点検において、操作用押釦開閉器のケーブルブッシングに亀裂 (16台)が確認されたため、ケーブルブッシングを交換	D	6月10日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
623		原子炉補機冷却系第二ループ温度調節弁(TCV-F205B)のグランド部において、微量の水漏れが確認されたため、グランド部を点検	D	6月10日		
624		タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)の低圧蒸気加減弁(NO.3)のグランド部において、微量の蒸気漏れ(非放射性)が確認されたため、グランド部を点検	D	6月10日		
625	/I k44	循環水系ボール捕集器ピット内サンプポンプの電動機用電線管において、腐食が確認されたため、当該電線管を修理	D	6月10日		
626		原子炉格納容器の漏えい率検査のバウンダリ構成時において、チェックシート にチェックする際、記載内容に誤記が確認されたため、当該箇所を訂正	D	6月10日		
627		窒素ガス供給系の弁(T48-F038)の操作ハンドルにおいて、ガタツキが確認されたため、ハンドルを調整	D	6月10日		
628		計器校正室内純水供給弁(F139)において、微量のシートパスが確認されたため、弁の点検	D	6月10日		
629		残留熱除去機器冷却系の調圧タンク(A)及び(B)において、調圧タンクの圧力 低下が確認されたため、調圧タンク廻りの配管等を点検	D	6月10日		
630		廃棄体データ管理システムから固体廃棄物管理システムへの作業実績データ 送信において、修正データを再送信したところ送信できなかったため、原因を調 査	D	6月10日		
631	2号機	原子炉建屋付属棟1階のケーブルトレイの側面カバーにおいて、未復旧が確認されたため、カバーを復旧	D	6月11日		
632	2号機	制御棒駆動水圧系アキュームレータ(26-51、54-27、46-31)の充填水入口弁(HCU-F113)において、微量のシートパスが確認されたため、充填水入口弁を点検	D	6月11日		
633	3号機	燃料取替機制御盤取替工事に関連したMCC(3SA-1、3SB-1)改造作業において、導体端子取付け板が既設の配線金具と干渉し、取付けできないことが確認されたため、干渉しない位置へ変更	D	6月11日		
634	3号機	取水設備スクリーン洗浄装置洗浄水ポンプ(B)のグランド部において、シール 水の多いことが確認されたため、グランドパッキンを交換	D	6月11日		
635		復水ろ過器(D)の入口流量計(FIC-003D)において、通水中にもかかわらず グリーンランプが消灯しているため、ランプ回路を点検	D	6月11日		
636		洗濯廃液系の蒸留水ポンプ(A)において、ブラケットドレン配管に詰まりが確認 されたため、ドレン配管を点検	D	6月14日		
637	1号機	原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(A)において、渦流探傷検査を行ったところ、冷却細管に減肉(3本)及びバッフル部外面に欠陥信号の検出(3本)が確認されたため、閉止栓を打設	D	6月14日	※11 <i>の</i> 報)続
638		原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(B)において、詰まりが確認された ため、熱交換器を清掃	D	6月14日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
639	1号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ用主油ポンプの自動起動試験時に、計算機の アラームタイパーにおいて、「運転中 ON/OFF」の打ち出しがなかったため、 原因を調査	D	6月14日		
640	1号機	電解鉄イオン供給装置の海水ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月14日		
641	2号機	発電機水素冷却系の一次圧力調節弁用検出弁(N42-F006A)において、 「開状態」で固着しているため、検出弁を点検	D	6月14日		
642	2号機	原子炉再循環ポンプ(A)のシールキャビティ圧力制御流量計において、指示不 良が確認されたため、圧力制御流量計を点検	D	6月14日		
643	2 号 機	電解鉄イオン供給装置のストレーナ差圧計において、差圧計配管に詰まりが確 認されたため、差圧計配管を点検	D	6月14日		
644	2 号 機	自動減圧系(A)の窒素供給系の圧力計(P52-PI-102A)において、指示不良が 確認されたため、圧力計を点検	D	6月14日		
645	3号機	タービン偏心/回転数/加減弁開度/タービンバイパス弁開度等の記録計の デジタル表示部において、エラーが発生したため、CPUカード交換	D	6月14日		
646	3号機	コントロール建屋常用電気品室換気空調系の排気ファン(A)の電動機冷却ファ ンにおいて、異音及び振動が確認されたため、冷却ファンを点検	D	6月14日		
647		原子炉格納容器漏えい率検査(社内検査)の35kPaの昇圧時に、原子炉格納容器高電導度廃液系のドレンサンプ流量計において、指示値が検出された。漏えい量が微少であることから、継続監視を行いながら、300kPaまで昇圧	D	6月14日		
648	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査(社内検査)の35kPa点検時に、制御棒駆動水 圧制御ユニット(38-23)の102弁のフランジ部において、微量のにじみが確 認されたため、ふき取りを実施	D	6月14日		
649	4 号 機	タービン補機冷却系の熱交換器(B)において、鉄イオン供給隔離第一次弁 (P41-F315B)に動作不良(閉操作が不可)が確認されたため、第一次弁を点検	D	6月14日		
650	4 号 機	中操操作室内の制御盤において、塗装の剥離が確認されたため、制御盤の補 修及び塗装	D	6月14日		
651	4号機	原子炉隔離時冷却系のタービン排気ライン隔離弁(E51-MO-F011)において、開度計の蓋がなくなっているため、蓋を取付	D	6月14日		
652	4号機	残留熱除去系の電動弁3箇所(E12-MO-F048B,F090,F004B)において、開度計 用蓋のチェーンが切損しているのが確認されたため、チェーンを修理	D	6月14日		
653		放射性ドレン移送系のサンプポンプにおいて、動作確認記録計の電源が記録中に停止となり、印字されなくなる事象が発生したため、記録計を点検	D	6月15日		
654		廃棄物処理建屋圧縮空気系(A)の気水分離器において、ストレーナに詰りが確認されたため、ストレーナを点検	D	6月15日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
655		廃棄物処理建屋圧縮空気系(A)の気水分離器において、トラップに動作不良が確認されたため、トラップを点検	D	6月15日		
656	1号機	主蒸気・給水の温度記録計において、チャート押えの一部に損傷が確認された ため、チャート押えを交換	D	6月15日		
657	1号機	燃料交換機の操作中において、プール内及びキャスク内に通常の巻下げ速度 で着床すると、ロープのたるみが発生するため、原因を調査	D	6月15日		
658	1号機	屋外ストームドレンのサンプポンプ(J)において、吐出逆止弁(F338J)を分解 点検したところ、アーム部に減肉及び腐食が確認されたため、弁内部の手入れ を実施後復旧	D	6月15日	※ 7の	続報
659		原子炉建屋の天井クレーンにおいて、走行架線の受電表示ランプ(2灯)及び ガーター内の変圧器設置エリアの蛍光灯(2灯)に不点灯が確認されたため、ラ ンプ及び蛍光灯を交換	D	6月15日		
660	2号機	中間領域モニタ、平均出力領域モニタ及び制御棒引抜監視装置記録計において、サーボモータに動作不良が確認されたため、サーボモータを交換	D	6月15日		
661		原子炉建屋の天井クレーン巻上装置(補巻)において、電磁ブレーキ調整用ボルト・ナットのネジ部に変形が確認されたため、調整用ボルト・ナットを取替	D	6月15日		
662		原子炉建屋の天井クレーン走行装置において、給油ホースに損傷が確認されたため、給油ホースを取替	D	6月15日		
663	2号機	主油タンクにおいて、オーバーフロー受タンクの金属部とガラス面の接続部に微量の油にじみが確認されたため、接続部を点検	D	6月15日		
664		高圧復水ポンプ(A)計装ラック内の端子箱において、結露水の混入が確認されたため、計装ラックを点検	D	6月15日		
665	4号機	気体廃棄物処理系の冷媒ポンプにおいて、出口流量計の指示部ケース内部に 結露が確認されたため、パッキンを交換	D	6月15日		
666	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa点検時に、水圧制御ユニット(22-15)の102弁において、フランジ部に微少のにじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	6月15日		
667	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa点検時に、水圧制御ユニット(34-5 1)の102弁において、ハンドル部に微少のグリスの付着が確認されたため、ふ き取りを実施	D	6月15日		
668		原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa点検時に、水圧制御ユニット(26-03)の101弁において、フランジ部に微少のにじみが確認されたため、ふき取りを実施	D	6月15日		
669		原子炉格納用器漏えい率検査の279kPa点検時に、サプレッションチェンバ窒素供給弁(AOーF040)及びドライウェル窒素供給弁(AOーF041)において、弁グランド部に微量の漏れが確認された。本検査に対する影響を評価した結果、許容漏えい率より十分に小さいことを確認	D	6月15日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
670	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査の279kPa点検時に、試料採取系の空気作動弁 (AO-F001A~D、AO-F002A~D 計8台)において、弁グランド部に微量の漏れ が確認された。本検査に対する影響を評価した結果、許容漏えい率より十分に 小さいことを確認	D	6月15日		
671	その他	起動用開閉所の岩井戸線1号断路器において、空気吹付装置の配管にパッキン不良(一部)が確認されたため、パッキンを取替	D	6月15日		
672	その他	起動用開閉所の岩井戸線1号遮断器おいて、補助スイッチの接触抵抗測定値 に基準値外れが確認されたため、補助スイッチを交換	D	6月15日		
673	その他	水処理設備所内用水系の活性炭ろ過器(B)において、詰まり傾向であるため、 ろ過器を点検	D	6月15日		
674		pH計校正用の水を高電導度廃液系の恒温槽から誤って採取したため、ヘッドタンク水位が低下し恒温装置を停止させてしまったことから、原因と対策を検討	D	6月16日		
675	2号機	残留熱除去機器冷却系海水ポンプ(A)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月16日		
676		放水ロモニタ用ストレーナのレベル計の清掃時において、レベル計の一部を折 損させてしまったことから、レベル計を交換	D	6月16日		
677	2号機	タービン建屋の天井クレーン運転室内分電盤の点検において、ヒーター用及び コンセント用の漏電しゃ断器に動作不良が確認されたため、漏電しゃ断器を交 換	D	6月16日		
678		換気空調補機冷却系の主冷凍機膨張水槽補給水弁において、シートパスが確認されたため、補給水弁を点検	D	6月16日	※ 18	
679		コントロール建屋の屋上にある電灯保護プラスチックカバーにおいて、損傷が確認されたため、カバーを交換	D	6月16日		
680	1号機	高圧復水ポンプ出口導電率計及び溶存酸素計のサンプル流量計において、指示不良が確認されたため、流量計を点検	D	6月17日		
681		補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置の電極棒において、消耗が確認されたため、電極棒を交換	D	6月17日		
682		残留熱除去機器冷却系調圧タンク加圧用空気圧縮機のベアリングハウジング 部において、微量の油漏れが確認されため、ベアリングハウジング部を点検	D	6月17日		
683		制御棒の引抜・挿入試験のところ、エアの噛み込みにより制御棒(9本)の挿入及び引抜に動作不良が確認されたため、押ボタンの長押しにより操作を実施	D	6月17日		
684		低電導度廃液系収集ポンプ(A)用電動機の点検において、軸受部のシャフト外 径が管理値から外れていたため、シャフトを修理	D	6月17日		
685		循環水ポンプ(A)及び(B)号機のグランド水排水配管において、詰まり傾向が確認されたため、排水配管を清掃	D	6月17日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
686	3号機	門型クレーンの(東側脚部)プルボックスサポートにおいて、腐食が確認された ため、プルボックス及びサポートを交換	D	6月17日		
687	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査の社内立会検査クロスチェック検査記録において、転記ミスがあったため、検査記録を訂正	D	6月17日		
688		ボール捕集器ピットエリアのボール捕集器サンプポンプ(A)及び(B)のドレン配管 において、腐食が確認されたため、ドレン配管を交換	D	6月17日		
689		原子炉格納容器漏えい率検査の弁シート漏えい確認手順書において、誤記が 確認されたため、当該手順書を改訂	D	6月17日		
690	1号機	換気空調系環境改善用冷却水系の点検のため冷媒回収用真空ポンプ使用中、MCC(1A-2-1)過負荷により真空ポンプが停止したため、原因を調査	D	6月18日		
691	1号機	原子炉再循環ポンプ(A)のパージライン安全弁(F006A)において、少量の シートパスが確認されたため、安全弁を点検	D	6月18日		
692		タービン建屋サンプポンプ運転記録計において、インクリボンの動作不良が確 認されたため、記録計を点検	D	6月18日		
693	2 号 機	制御棒の引抜・挿入試験のところ、エアの噛み込みにより制御棒(11本)の挿入 及び引抜に動作不良が確認されたため、押ボタンの長押しにより操作を実施	D	6月18日		
694		固化系濃縮廃液供給ポンプの出口配管から乾燥機供給ポンプ入口配管の間に おいて、詰まりが確認されたため、移送配管を点検	D	6月18日		
695	1·2号廃棄物 処理設備	手洗い用温水ボイラーの点検完了に伴い、循環水ポンプの電源を投入したところ、循環水ポンプ制御盤内の漏電遮断器が誤動作したため、漏電遮断器を交換	D	6月21日		
696	1号機	環境改善用冷却水系冷凍機空冷コンデンサの点検において、ラダーステップの 一部に腐食が確認されたたため、ラダーステップを交換	D	6月21日		
697	2号機	環境改善用冷却水系冷凍機空冷コンデンサの点検において、ファン(No. 3,4,5) 電動機外扇カバーの一部に腐食が確認されたため、電動機外扇カバーを交換	D	6月21日		
698	3·4号廃棄物 処理設備	高電導度廃液系濃縮器循環ポンプ(B)のメカニカルシール部において、ポンプが停止しているにもかかわらずインリークしているため、メカニカルシール部を点検		6月21日		
699	3号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)の低圧蒸気加減弁NO.3のグランド部において、微量の蒸気(非放射性)漏れが確認されたため、グランド部を点検	D	6月21日		
700	3号機	主タービンの温度・伸び・伸び差記録計において、低圧タービン伸び差の値に指示変動が確認されたため、記録計を点検	D	6月21日	※ 16	
701	3 号 機	復水器の真空破壊弁(MO-F132A)において、シール水の補給頻度が多いため、真空破壊弁を点検	D	6月21日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
702	3号機	低圧タービン(A)の排気室温度計において、指示不良が確認されたため、排気 室温度計を点検	D	6月21日		
703	4号機	気体廃棄物処理系排ガス再結合器の温度記録計において、記録用紙の送りが されないため、記録計を点検	D	6月21日		
704		放射性移送ドレン系サンプポンプの運転記録計において、インクリボンに動作 不良が確認されたため、記録計を点検	D	6月22日		
705	1号機	原子炉建屋の大物搬入口内扉において、動作不良が確認されたため、入口内 扉を点検	D	6月22日		
706	1号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタのヒータ制御盤において、ヒータ異常の 表示が確認されたため、原因を調査	D	6月22日		
707	2号機	原子炉格納容器換気系のドライウェル窒素ガス補給流量計において、動作不良 が確認されたため、流量計を点検	D	6月22日		
708	2号機	タンクベント処理系補助気水分離器入口弁の点検において、弁の軸受に損傷が 確認されたため、軸受を交換	D	6月22日		
709	4号機	タービン換気空調系の湿分分離器室空調機(B)のグラビィティダンパにおいて、 動作不良が確認されたため、ダンパを点検	D	6月22日		
710	その他	雑固体廃棄物固型化モルタル供給装置において、混練水移送ポンプを運転しているにもかかわらず、混練水が移送できないため、原因を調査	D	6月22日		
711	1号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(A)の反カップリング側振動記録計において、ペンのインク切れが確認されたため、ペンの交換及び注意喚起	D	6月23日		
712	2号機	循環水ポンプ(B)の吐出弁において、弁が全開にもかかわらず中操盤のランプ表示が緑と赤の両方点灯しているため、吐出弁のリミットスイッチを点検	D	6月23日		
713	3号機	水素ガス供給設備のディーゼル発電機用蓄電池において、比重を測定したところ、蓄電池(No. 1)のセルが参考値を逸脱しているため、蓄電池を点検	D	6月23日		
714		換気空調系非常用電気品室冷凍機(B)の給油差圧計において、圧力設定スプリングの振れ止め金具に損傷が確認されたため、差圧計を交換	D	6月23日		
715	4号機	復水器ホットウェル(C1)の出口導電率計において、指示不良(ダウンスケール) が確認されたため、検出器を点検	D	6月23日		
716	4号機	第12回定検非常用ディーゼル発電機、ECCS系機能検査(社内検査)実施要領書に誤記が確認されたため、実施要領書を訂正	D	6月23日		
717	その他	500kV開閉所の交流210V制御装置展開接続図と実際の配線に相違があったため、図面通り正規な接続とする	D	6月23日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
718		復水ろ過装置のポンプシール水供給用配管の減圧弁において、微量のシート パスが確認されたため、減圧弁を点検	D	6月24日		
719		試料採取系の手分析用配管の安全弁において、微量のシートパスが確認され たため、安全弁を点検	D	6月24日		
720	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)ディタンクのレベル計において、動作不良(固着) が確認されたため、レベル計を点検	D	6月24日		
721		取水設備スクリーン洗浄水ポンプ(A)の起動時おいて、ポンプ出口圧力計に指示不良が確認されたため、圧力計を点検	D	6月24日		
722	2 号 機	コントロール建屋の中央制御室冷凍機(B)において、圧縮機(B-1)レシーバ入 口逆止弁の取合いカップリング部に微量の冷媒漏れが確認されたため、カップ リング部を点検	D	6月24日		
723		門型クレーンの主巻用電動機ファンカバーにおいて、腐食による損傷が確認さ れたため、ファンカバーを交換	D	6月24日		
724		補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置において、電解槽出口流量計前及び後ドレン弁に、海水のシートパスを確認したため、当該ドレン弁を点検	D	6月24日		
725	4号機	原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(B)において、淡水置換水入口弁の グランド部に、微量の漏れが確認されたため、入口弁を点検	D	6月24日		
726	4号機	原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(B)において、海水ベント弁及びドレン弁のシート部に、微少の漏れが確認されたため、当該弁を点検	D	6月24日		
727	その他	66kV開閉所の断路器用電動操作装置において、電動機保護用限時リレーの 直流定格電圧125V仕様のところ、100V仕様であったため、当該限時リレーを 交換	D	6月24日		
728		第二予備品倉庫クレーンのインバータを点検したところ、No. 1及びNo. 2クレーン補巻運転制御用周波数において、現物の設定値と制御装置展開説明図の設定値に相違が確認され現場の設定値が正しいため、制御装置展開説明図を修正	D	6月24日		
729		ドライウェル補給窒素ガス供給流量記録計の点検時、ペンの動作が鈍くなって いるのが確認されたため、記録計を修理	D	6月25日		
730	4号機	第12回定期検査原子炉建屋気密性能検査(A項目)の手順書に、誤記及び記入漏れが確認されたため、手順書を訂正	D	6月25日		
731	1·2号廃棄物 処理設備	濃縮洗濯廃液タンク洗浄用純水補給水止め弁(F444)において、シートパス(1滴 /秒程度)が確認されたため、純水補給水止め弁を点検	D	6月28日		
732	2号機	制御棒の引抜・挿入確認時、エアの噛み込みによる、制御棒(3本)の挿入動作 不良が確認されたため、挿入押ボタンの長押しにより制御棒を挿入	D	6月28日		
733	2号機	制御棒全引抜・全挿入確認時、エアーの噛み込みによる、制御棒(1本)の引抜き不良が確認されたため、挿入・引抜き操作を行い動作良好となった	D	6月28日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
734	4号機	主復水器(A)一次ホットウェルの水位計において、指示不良(オーバースケール)が確認されたため、水位計を点検	D	6月28日		
735		復水脱塩装置母管差圧計において、指示不良(オーバースケール)が確認されたため、差圧計を点検	D	6月28日		
736		NO.1ろ過水タンクのろ過水配管(1-6)において、リーク(5滴/秒程度)が確認されたため、当該配管を点検修理	D	6月28日		
737		低レベル放射性固体廃棄物搬出検査装置の録画器において、異常が発生した ため、原因を調査	D	6月28日		
738		濃縮洗濯廃液乾燥機の加熱蒸気凝縮水トラップ(D305)において、動作不良 が確認されたため、トラップを点検	D	6月29日		
739		濃縮洗濯廃液乾燥機の加熱蒸気凝縮水配管(SOL-712)において、リーク (保温材内部からにじみ)が確認されたため、配管を点検	D	6月29日		
740	2 号 機	中性子源領域モニタ記録計のチャンネル切替スイッチ(ch, A)において、指示不良(ダウンスケール)が確認されたため、切替スイッチを修理	D	6月29日		
741		低電導度廃液サンプポンプ(A)吐出逆止弁(F081A)において、弁の不良と思われる事象が確認されたため、弁を点検	D	6月29日		
742	3 号 機	門型クレーンケーブルリール内の端子台において、腐食破損が確認されたた め、端子台を交換	D	6月29日		
743		復水器連続洗浄装置制御盤のケーブル端子において、絶縁キャップがネジに 挟み込まれている(6箇所)ことが確認されたため、絶縁キャップを修正	D	6月29日		
744		1.2廃棄物処理建屋入口付近のトレンチハッチ外枠に、損傷が確認されたため、 ハッチ外枠を修理	D	6月29日		
745		ストームドレン受ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	6月30日		
746	2号機	復水脱塩装置電磁弁盤の計装用圧縮空気系の最終点検時、ミニチュア弁のグランド部に微量の漏れが確認されたため、グランド部を修理	D	6月30日		
747		復水ろ過装置の計装用空気圧縮系の最終点検時、弁の継手部に微量の漏れ が確認されたため、継手部を修理	D	6月30日		
748	3号機	水素ガス供給設備の延焼防止用散水供給配管の保温材点検時、保温材の劣化が確認されたため、保温材を交換	D	6月30日		
749	4号機	復水ろ過装置及び復水脱塩装置の計装用空気圧縮系の最終点検時、弁の継 手部に微量の漏れが確認されたため、継手部を修理	D	6月30日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
750	4号機	原子炉建屋換気空調系の制御盤内において、表示札の掛かっていない取り外 されたケーブルを確認したため、当該ケーブルを調査	D	6月30日		
751		原子炉核計装系の中間領域モニタ(D)及び平均出力領域モニタ(F) の記録計において、チャンネル選択スイッチに緩みが確認されたため、選択スイッチを修理	D	6月30日		
752	その他	個人線量管理システムのホストコンピューターシステムへのデーター送信処理 において、エラー表示が確認されたため、データー補正を検討中	D	6月30日		
753		サービス区域送風機(A)の電動機において、振動が高め傾向にあるため、電動機を点検	D	7月1日		
754	1号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(A)出口導電率計の点検時、指示不良が確認されたため、導電率計を修理	D	7月1日		
755	2号機	制御棒引抜き・挿入(ノッチ)の試験時、エアの噛み込みにより、制御棒(2本)に挿入不良が確認されたため、挿入ボタンの長押し操作を実施	D	7月1日		
756		補機冷却海水系の海水ポンプ(C)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	7月1日		
757	3号機	主復水器(C)西側水室の入口配管結露水受パン内の排水配管において、詰まりが確認されたため、排水配管を清掃	D	7月1日		
758	4号機	タービン・発電機軸受の温度記録計において、記録紙送りの動作不良が確認されたため、記録計を点検	D	7月1日		
759	4号機	原子炉補機冷却系第二ループ熱交換器(A)の差圧計検出元弁(F703A)のグランド部において、海水リーク(1滴/15秒程度)が確認されたため、グランド部を点検	D	7月1日		
760		燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)吸込圧力計の点検時、指示不良が確認されたため、圧力計を交換	D	7月1日		
761		燃料プール冷却浄化系ポンプ(B)吸込圧力計の点検時、指示不良が確認されたため、圧力計を交換	D	7月1日		
762	その他	放射性液体廃棄物管理月報(5月分)において、条文を旧保安規定の条文で作成したため、当該箇所を訂正	D	7月1日		
763	補助ボイラー	補助ボイラ(2C)の安全弁(F2001、F2002)において、大気放出配管にリーク(1滴/秒程度)が確認されたため、当該箇所を点検	D	7月1日		
764	1号機	発電機鉄心端部の温度記録計(TRS669)において、チャート押えの一部に損傷が確認されたため、チャート押えを交換	D	7月2日		
765	1号機	復水ろ過器ハッチ室の電動ホイスト点検用架台において、キャスターのストッパーに動作不良及び墜落防止用チェーンが付いていないことが確認されたため、キャスター(8個)の交換及びチェーン(4箇所)を取付	D	7月2日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
766	2号機	出力抑制装置(B)表示ランプのテスト時において、ランプが点灯しないため、表示ランプを点検	D	7月2日		
767	2号機	換気空調系の月例点検において、中央制御室冷凍機(A)圧縮機(A2)に異音が確認されたため、圧縮機を点検	D	7月2日		
768	2号機	制御棒の引抜・挿入試験時、エアの噛み込みにより、制御棒(7本)に挿入の動作不良が確認されたため、当該の制御棒について1ノッチ引抜き・挿入操作及び全引抜・全挿入操作を実施して、当該の制御棒が動作良好であることを確認	D	7月2日		
769	2号機	物品搬出の確認測定を行ったところ、台車1台から汚染(表面汚染密度4.8Bq/cm)が確認されたため、汚染した台車を養生し、仮置きすると共に事前測定を徹底	D	7月2日		
770	2号機	原子炉隔離時冷却系の復水器冷却水入口弁(MO-F024)の作動試験において、使用したデプスゲージの校正有効期限が切れているのが確認されたため、校正有効期限内のデプスゲージを使用し、当該入口弁の作動試験を実施	D	7月2日	※ 13	
771	2号機	原子炉隔離時冷却系の復水器冷却水入口弁(MO-F024)の作動試験において、弁点検会社との合同で記録を採取したが、使用したデプスゲージの校正有効期限が切れているのが確認されたため、校正有効期限内のデプスゲージを使用し、当該入口弁の作動試験を実施して記録を訂正	D	7月2日	※13 <i>の</i> 報	続
772	3. 4廃棄物 処理設備	充填固化室に設置してある、スチレン濃度計内のダイヤフラム型吸引ポンプに おいて、動作不良が確認されたため、吸引ポンプを点検	D	7月2日		
773	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(C)出口ストレーナ(山側)において、オートベント弁(V-058) にシートパスが確認されたため、オートベント弁を点検	D	7月2日		
774	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(C)の海側ドレン弁(V-046)において、動作不良(固着)が確認されたため、ドレン弁を点検	D	7月2日		
775	3号機	電解鉄イオン供給装置の電解槽出口流量計前ドレン弁(F520)において、弁座シート面に腐食が確認されたため、ドレン弁を交換	D	7月2日		
776	4号機	復水器連続洗浄装置(C)系の貝ボール分離装置(F)において、ベントラインの フランジ部に海水漏れが確認されたため、復水器連続洗浄装置(C)系を停止	D	7月2日		
777	その他	スクリーン点検用の門型クレーン装置において、下部にある鳥類侵入防止用金網に腐食が確認されたため、当該金網を撤去	D	7月2日		
778	1号機	制御棒駆動機構の駆動水加熱器シース温度記録計(TRS-002)において、ワイヤーの切損が確認されたため、温度記録計を修理	D	7月5日		
779	2 号 機	タービン天井クレーン横行用電動機の点検において、電磁ブレーキ部の防塵カ バーに損傷が確認されたため、防塵カバーを交換	D	7月5日		
780	2 号 機	南側連絡ダクトサンプポンプの定例試験時に、ポンプが水位「低/低低」において、自動停止しなかったことから、ポンプの停止回路を点検	D	7月5日		
781	3 号 機	制御棒駆動機構ポンプ(A)の定例試験時において、潤滑油圧力計「低」の表示 が発生したため、圧力計を点検	D	7月5日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
782	3号機	中央操作室にある監視用モニタ(B)の画面が消灯しているため、調査した結果、モニタ単体の故障が確認されたため、監視用モニタ(B)を点検	D	7月5日		
783	3号機	換気空調補機冷却系の中温用冷水ポンプ(B)グランド部において、シール水の 多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	7月5日		
784	3号機	復水ろ過装置のプリコート材供給タンクレベル計ドレン弁(G51ーF205)において、少量の漏れ(シートパス)が確認されたため、ドレン弁を点検	D	7月5日		
785	4号機	復水再循環器系の貝ボール分離装置(D)において、ドレン配管に詰まりが確認されたため、ドレン配管を点検	D	7月5日		
786	1号機	格納容器雰囲気モニター系の打点式記録計(D23-R612B)において、 チャート押えの一部に損傷が確認されたため、チャート押えを交換	D	7月6日		
787	2 号 機	燃料取替用プリンターの点検時、プリンターと燃料取替機用計算機間のインターフェース機器に不具合が確認されたため修理	D	7月6日		
788	3号機	コントロール建屋2階のホットシャワー室天井裏において、天井板の一部に損傷が確認されたため、天井板を修理	D	7月6日		
789	3号機	過渡現象記録装置室空調機(B)の運転中において、当該室温度高の表示がされたため空調機を点検	D	7月6日		
790	4号機	コントロール建屋中央制御室冷凍機(C)の圧縮機(C-1)において、電動機の電源ケーブルフレキシブルチューブ外れかかっているため、当該フレキシブルチューブを修理	D	7月6日		
791	4号機	復水・給水溶存酸素記録計(P33-02RS-611)において、一時的に欠測したため、記録計を点検	D	7月6日		
792	その他	水処理設備の圧縮機(A)冷却水ブロー電磁弁において、動作不良が確認されたため、電磁弁を点検	D	7月6日		
793	1号機	高圧炉心スプレイ補機冷却系の熱交換器ベント弁(F603)において、シートパス(鉛筆の芯ー本程度)が確認されたため、ベント弁を点検	D	7月7日		
794	1号機	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B)反カップリング側の軸受レベルオイラーにおいて、取付座ネジ込み部に損傷が確認されたため、レベルオイラーを交換	D	7月7日		
795	2号機	計装用空気除湿装置の除湿塔(A2)の再生工程中、「工程進行不良」の表示が発生したため、原因を調査	D	7月7日		
796	4号機	コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(A)の圧縮機(A-1)において、電動機の電源ケーブルフレキシブルチューブが、外れかかっているため、当該フレキシブルチューブを修理	D	7月7日		
797	4号機	コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(A)の圧縮機(A-2)において、電動機の電源ケーブルフレキシブルチューブが、外れかかっているため、当該フレキシブルチューブを修理	D	7月7日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
798	4号機	コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(B)の圧縮機(B-2)において、電動機の電源ケーブルフレキシブルチューブが、外れかかっているため、当該フレキシブルチューブを修理	D	7月7日		
799	4号機	コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(D)の圧縮機(D-2)において、電動機の電源ケーブルフレキシブルチューブが外れかかっているため、当該フレキシブルチューブを修理	D	7月7日		
800	1号機	換気空調排気系フィルタ移送用ホイストのワイヤロープにおいて、素線切れが 確認されたため、ワイヤロープを交換	D	7月8日		
801	1号機	廃棄物処理系補機冷却海水ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	7月8日		
802	2号機	復水器水室海水ドレンサンプポンプ(B)の出口逆止弁において、動作不良が確認されたため、逆止弁を点検	D	7月8日		
803	2 号 機	制御棒の引抜・挿入試験時、エアの噛み込みにより、制御棒(2本)に挿入動作不良があったため、ノッチ操作による全引抜き・全挿入及び連続操作による全引抜き・全挿入を行い、動作良好であることを確認	D	7月8日		
804	4号機	制御棒駆動水圧系の窒素ガス充填ライン減圧弁(F085A,B)において、動作不良 が確認されたため、減圧弁を点検	D	7月8日		
805	その他	水処理設備の逆洗ポンプ吐出圧力計において、指示不良が確認されたため、 圧力計を点検	D	7月8日		
806	2号機	制御棒引抜き・挿入試験時、エアーの噛み込みにより、制御棒(3本)に挿入動作不良があったため、連続操作による全引抜き・全挿入を行い、動作良好であることを確認	D	7月9日		
807	3号機	換気空調系ホットラボ換気ファン(C604A)において、カップリング側キー溝の幅が許容値を超えていることが確認されたため、キーを交換	D	7月9日		
808	3号機	非常用ガス処理系排ガス放射モニタ(A)において、プロセス放射線モニタ下限の表示が確認されたため、モニタを点検	D	7月9日		
809	4号機	給水復水試料採取系の純水補給水出口弁(F344-33)において、シートパス(1滴/秒程度)が確認されたため、元弁を全閉にし、出口弁を点検	D	7月9日		
810	4 号 機	中央操作室の制御盤内ケーブル端子部において、絶縁チップの挟み込みが確認されたため、絶縁チップを修理	D	7月9日		
811	4号機	中央操作室制御盤内の端子台において、端子台カバーが紛失していることが確認されたため、カバーを取付け	D	7月9日		
812	4号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(B)用の補助油ポンプ軸受付近において、油溜まり(12cc程度)が確認されたため、ポンプ軸受付近を点検	D	7月9日		
813	1号機	中央操作室プロセス計算機(No. 2)において、計算機停止(計算機軽故障の表示)が発生したため、原因を調査	D	7月12日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
814	4号機	中央操作室換気空調系の冷凍機(C)において、潤滑油圧力低にて停止したことが確認されたため、冷凍機を点検	D	7月12日		
815	4 号 機	タービン建屋給気処理装置室入口扉の負圧破壊ハンドルを操作時、ハンドルが 脱落して破損したため、ハンドルを修理	D	7月12日		
816	4 号 機	泡消火設備(A系)のドレン弁(F511)において、ハンドルが弁棒から外れていることが確認されたため、ハンドルを取付	D	7月12日		
817	4 号 機	中性子源領域モニタの記録計(NR-601)の蓋において、止め金が破損していることが確認されたため、蓋を修理	D	7月12日		
818	4 号 機	原子炉建屋補機冷却系第2ループ熱交換器(A)の出入口海水差圧計(DPI-0 04A)において、指示不良(ダウンスケール)が確認されたため、差圧計を点検	D	7月12日		
819		高電導度廃液系のドレン配管において、水の流れが悪い箇所(4箇所)が確認されたため、ドレン配管を清掃	D	7月13日		
820	1号機	原子炉建屋補機冷却系第2ループ熱交換器(C)の弁箱(F058C)及び配管取合いフランジにおいて、にじみが確認されたため、当該部を点検	D	7月13日	※ 19	
821	1号機	補助海水系の海水ポンプ(B)のグランド部において、リークが確認されたため、 グランド部を調整	D	7月13日		
822	2 号 機	主復水器連続洗浄装置の貝・ボール分離装置(E)側MO弁(F018E)フランジシート面において、腐食が確認されたため、腐食部に腐食防止材を充填	D	7月13日		
823		焼却設備の焼却炉停止後において、主排ガスブロアから補助排ガスブロアに切替後、炉内圧力が上昇したため、原因を調査	D	7月13日		
824	3号機	水素供給設備漏電遮断器の点検時、漏電遮断器(ELB-26)のテストボタンに 損傷が確認されたため、漏電遮断器を交換	D	7月13日		
825	4号機	中央操作室制御盤内(P800)のケーブル端子部において、絶縁チップの挟み 込みが確認されたため、絶縁チップを修理	D	7月13日		
826	4号機	中央操作室制御盤内(P802)のケーブル端子部において、絶縁チップに裂損が確認されたため、絶縁チップを交換	D	7月13日		
827	4号機	中央操作室制御盤内(P807)のケーブル端子部において、絶縁チップが硬化し端子に被らないものが確認されたため、、絶縁チップを交換	D	7月13日		
828	4号機	中央操作室制御盤内(P833)のケーブル端子部において、絶縁チップに裂損が確認されたため、絶縁チップを交換	D	7月13日		
829	4号機	中央操作室制御盤内(P834)のケーブル端子部において、絶縁チップに裂損が確認されたため、絶縁チップを交換	D	7月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
830	4号機	中央操作室制御盤内(P836)のケーブル端子部において、絶縁チップが未装 着なものが確認されたため、絶縁チップを取付	D	7月13日		
831	4 号 機	中央操作室制御盤内(P836)の端子台カバーにおいて、破損しているものが確認されたため、端子台カバーを交換	D	7月13日		
832	4 号 機	中央操作室制御盤内(P618)のケーブル端子部において、絶縁チップに裂損が確認されたため、絶縁チップを交換	D	7月13日		
833	4 号 機	制御棒駆動系のポンプサクションフィルタ(B)出口弁(F115B)において、シートパスが確認されたため、出口弁を点検	D	7月13日		
834	4号機	中央操作室内のページング装置(4CH-20-T)において、通話および拡声機能不良が確認されたため、ページング装置を点検	D	7月13日		
835	1号機	燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)室内において、ポンプ脇に水溜り(ファンネルよりオーバーフローした形跡あり:9. 1×10 ² Bq, 約250ml)が確認されたため、除染及び 原因を調査	D	7月14日		
836	1号機	主復水器連続洗浄装置ボール回収器(C1, C2)において、洗浄用ボール回収率の低下が確認されたため、原因を調査	D	7月14日		
837	2 号 機	泡消火栓設備(A系)の点検用コンクリートマス付近において、土壌に窪みが発見されたため、山砂等の充填及び転圧による突き固め	D	7月14日		
838	2号機	原子炉建屋1階南側区域のエリア放射線モニタにおいて、下限表示が発生するため、モニタを点検	D	7月14日		
839		制御棒引抜き・挿入試験時、エアーの噛み込みにより、制御棒(1本)に挿入動作不良があったため、ノッチ操作及び連続操作による全引抜き・全挿入を行い、動作良好であることを確認	D	7月15日		
840	3号機	循環水ポンプ(B)のグランド部において、シール水の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	7月15日		
841	4 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 	換気空調補機冷却系冷凍機(C)油タンクにおいて、油が通常レベルより少ないため、原因を調査	D	7月15日		
842	1号機	主復水器細管洗浄装置(C1)洗浄用ボール循環ポンプのシール水圧力において、通常より低いことが確認されたため、原因を調査	D	7月16日		
843	2号機	高圧炉心スプレイ系用ディーゼル室オイルドレンサンプポンプ(B)の電動機の 分解点検時、冷却ファン固定用ボルトが折損したため、冷却ファンを交換	D	7月16日		
844	2号機	タービン建屋高電導度廃液サンプポンプ(D)の点検時、ポンプ吸込み口に腐食が認められたため、当該部品を交換	D	7月16日		
845		焼却設備機器排気ファン起動操作時、過負荷トリップの表示が発生し停止した ため、原因を調査	D	7月16日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
846	3号機	主復水器細管洗浄装置(B2)洗浄用ボール循環ポンプ(C001B2)において、 軸受け部より異音が確認されたため、ポンプを点検	D	7月16日		
847	4号機	主発電機の計器用変圧器の表面において、絶縁ワニスの剥離が確認されたため、剥離部を補修塗装	D	7月16日		
848	4号機	ストームドレン受タンク(B)の廃液を放出中、液体廃棄物処理系排水サンプル 流量低の表示が発生(放出は停止)したため、原因を調査	D	7月16日		
849	1号機	原子炉建屋付属棟ストームドレンサンプ(A)において、逆止弁(F310A, F307C)の不良が原因と思われる事象が確認されたため、逆止弁を点検	D	7月20日		
850		換気空調系環境改善用冷凍機において、冷凍機異常の表示が発生し停止した ため、原因を調査	D	7月20日	※ 14	
851		固化系促進剤タンク液位計において、動作不良が認められたため、液位計を点 検	D	7月20日		
852	3号機	燃料取替機制御室空調機ファン(D107-FAN2)の羽根車ボス穴において、 内径が許容値より大きいことが確認されたため、羽根車を交換	D	7月20日		
853	3号機	主復水器(C)第1水室出口配管結露水受パン排水弁において、弁閉固着が確認されたため、弁を点検	D	7月20日		
854	3号機	中性子中間領域モニタ機能試験において、指示計(Z602B)にスティックすることが確認されたため、指示計を点検	D	7月20日		
855	3号機	中性子中間領域モニタ機能試験において、指示計(Z602F)にスティックすることが確認されたため、指示計を点検	D	7月20日		
856	3号機	中央操作室のプロセス計算機の周辺機器CRT5台のうち1台において、表示不良が発生したため、原因を調査	D	7月20日		
857	3号機	復水ろ過装置のろ過材供給タンク供給弁(AO-F153)において、シートパスが確認されたため、弁を点検	D	7月20日		
858	1号機	タービン試料採取ラック(B)において、ラック異常の表示が発生し、恒温装置の 温度が通常値より高いことが認められたため、原因を調査	D	7月21日		
859	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)給気処理装置エアフィルタにおいて、フィルタの一部が破損しフィルタが加熱コイルに詰まったため、フィルタを交換及びコイルを清掃	D	7月21日		
860	1. 2廃棄物 処理設備	廃棄物処理建屋冷凍機(A)ストレーナ交換後の試運転時、凝縮圧力が通常値より高くなり抽気放出自動弁が作動するため、冷凍機を点検	D	7月22日		
861	1号機	原子炉圧力容器ヘッド自動着脱機の設定値用表示器と設定キーボードにおいて、動作不良が確認されたため、設定値用表示器と設定キーボードを修理	D	7月22日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
862	1号機	計算機簡易点検において、プロセス計算機データベース用プリンタ装置(LBP -SX)の、動作不良が確認されたため、原因を調査	D	7月22日		
863	1号機	計算機簡易点検において、プロセス計算機漢字プリンタ装置(PT5500Cメッセージプリンタ2)において、動作不良が確認されたため、原因を調査	D	7月22日		
864	1号機	計算機簡易点検において、プロセス計算機システム入出力装置(RS2000B) において、画面上部の画面表示が歪んでいることが確認されたため、入出力装 置を交換	D	7月22日		
865	1号機	計算機簡易点検において、プロセス計算機冷却ファンにおいて、冷却ファンに異常音が確認されたため、冷却ファンを交換	D	7月22日		
866	1号機	計算機簡易点検において、SPDS計算機の操作パネル用LED3個が切れているため、LEDを交換	D	7月22日		
867	1号機	計算機簡易点検において、プロセス計算機・SPDSおよび事務本館のSPDS計算機の筐体フィルタが劣化しているため、フィルタを交換	D	7月22日		
868	2 号 機	制御棒引抜き・挿入試験時、エアーの噛み込みにより、制御棒(2本)に挿入動作不良があったため、ノッチ操作及び連続操作による全引抜き・全挿入を行い、動作良好であることを確認	D	7月22日		
869	2号機	主発電機用非常用密封油ポンプの自動起動試験において、密封油真空槽油面高の表示が発生し、密封油真空ポンプが自動停止したため、原因を調査	D	7月22日		
870	3号機	オンライン回転体計算機用ラインプリンター装置において、印刷ができないため、プリンター装置を点検	D	7月22日		
871	3号機	プロセス計算機ハードコピー装置において、給紙ローラおよび分離パッドが劣化 しているため、給紙ローラおよび分離パッドを交換	D	7月22日		
872	3号機	プロセス計算機のタイプライター(TW-2)において、用紙切れランプ点滅状態となりオンライン状態に戻らないため、タイプライターを点検	D	7月22日		
873	3号機	エリア放射線モニタ(Z639)において、動作不能表示が繰り返し発生するため、 計器を点検	D	7月22日		
874	3号機	補機冷却海水ポンプ(B)への運転切替において、補機冷却海水ポンプ吐出圧力計(PIOO1B)の動作不良が確認されたため、原因を調査	D	7月22日		
875	3号機	電気油圧式制御装置高圧油ポンプ(B)吐出圧力計のつけね部において、油のにじみが確認されたため、当該部を点検	D	7月22日		
876	3号機	タービン建屋換気空調系排気ファン(A)中間軸受け用油面計とカバーの間に油 だまりが確認されたため、油面計を点検	D	7月22日		
877	3号機	原子炉格納容器貫通部の温度計において、指示不良が確認されたため、温度 計を点検	D	7月22日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
878	4号機	空気抽出器室のITV電子冷却器において、自動起動温度設定不良が確認されたため、冷却器を点検	D	7月22日		
879	4号機	モータコントロールセンターの補助変圧器電源において、補助変圧器内ユニット にあるヒューズ切れが確認されたため、原因を調査	D	7月22日		
880	1号機	主復水器細管洗浄装置(C2)ブースターポンプ吐出圧力計元弁(F710F)及びボール注入弁(F004K)において、閉操作不能であることが確認されたため、両弁を点検	D	7月23日		
881	1号機	主復水器細管洗浄装置(C1)ボール注入弁(F004I)において、シートパスが確認されたため、弁を修理	D	7月23日		
882	2号機	補機冷却海水ポンプ(C)の軸において、若干の振れ(基準値内)が確認されたため、ポンプを交換	D	7月23日	※ 15	
883	2号機	制御棒引抜き・挿入試験時、エアーの噛み込みにより、制御棒(1本)に挿入動作不良があったため、ノッチ操作及び連続操作による全引抜き・全挿入を行い、動作良好であることを確認	D	7月23日		
884	3号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタ(A)において、プロセス放射線モニタ下限の表示が発生したため、原因を調査	D	7月23日	※ 20	
885	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(C)出口ストレーナ(山側)ドレン弁において、弁棒に錆があり「開」出来ないことが確認されたため、弁を点検	D	7月23日		
886	3号機	復水浄化ポンプ(A)のバレルの一部において、油が付着(約100cc)しているのが認められたため、原因を調査	D	7月23日		
887	その他	ホームページ掲載の不適合管理委員会報告情報(平成16年7月20日分)の不適合件名No. 8において、記載誤りが認められたため、誤りを訂正	D	7月23日	※14 <i>0</i> 正	計
888	1号機	タービン建屋と熱交換器建屋南側間ケーブル洞道内の分電盤において、絶縁 不良が確認されたため、原因を調査	D	7月26日		
889	1号機	タービン建屋の送風機室、給気エアーフィルター室の分電盤において、絶縁不 良が確認されたため、原因を調査	D	7月26日		
890	1号機	サービス建屋の電気リレー室、会議室の分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	7月26日		
891	1 号 機	サービス建屋の風除室の分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	7月26日		
892	2号機	漏電遮断器の点検時、トリップ状態にあり投入できないことがことが確認された ため、遮断機を交換	D	7月26日		
893	3 号 機	サービス建屋換気空調系給気ファン(A)の吸込側風量調整ダンパと吐出側逆 流防止ダンパにおいて、作動不良が確認されたため、両ダンパを交換	D	7月26日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
894	3号機	低圧炉心スプレイ系封水ポンプの軸受部において、油が床面に飛散(約2.5cc /日)している事が確認されたため、軸受部を点検及び飛散防止カバーを取付	D	7月26日		
895	3 号 機	残留熱除去系封水ポンプの軸受部において、油が床面に飛散(約2.5cc/日) している事が確認されたため、軸受部を点検及び飛散防止カバーを取付	D	7月26日		
896	3号機	タービン補機冷却系熱交換器貝殻除去装置のサイトグラスワイパー軸封部において、リーク(にじみ程度)を確認されたため、軸封部を点検	D	7月26日		
897	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(B)のグランド部において、漏れ量の多いことが確認されたため、グランド部を点検	D	7月26日		
898	3号機	主復水器連続洗浄装置(A)のボール吸出元弁(F004A)において、シートパスが確認されため、弁を点検	D	7月26日		
899	4号機	タービン補機冷却系熱交換器(C)の淡水置換水入口弁(F021C)において、詰まりが確認されたため、弁を清掃	D	7月26日		
900		所内ボイラ凝縮水移送ポンプ(B)のグランド部において、少量の水のリーク(鉛 筆1本弱程度)が確認されたため、グランド部を点検	D	7月27日		
901	1号機	タービン建屋2階照明用の分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因 を調査	D	7月27日		
902	1号機	タービン建屋のタービン駆動原子炉給水ポンプ室コンセント用の分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	7月27日		
903	1号機	原子炉補機冷却系第二ループ熱交換器(C)の電解鉄注入水流量計前弁(F056C)において、シートパスが確認されたため、弁を点検	D	7月27日	※22	
904	1号機	格納容器窒素ガス供給ライン温度計において、指示不良(ハンチング)が確認されたため、温度計を点検	D	7月27日		
905	2号機	スクリーン水位差計(B系)において、指示不良(ダウンスケール)が確認された ため、水位差計を点検	D	7月27日		
906		固化設備シール水ポンプ(A)のメカシール部において、リーク(1滴/40秒程度)が確認されたため、メカシール部を点検	D	7月27日		
907	4 号 機	海水熱交換器建屋換気系の防火ダンパと風量調整ダンパの点検において、作 動不良が確認されたため、両ダンパを交換	D	7月27日		
908		高電導度廃液サンプ(A)において、液位高の表示が発生しサンプポンプ2台同時に起動したため、原因を調査	D	7月28日		
909	1号機	主復水器細管洗浄装置の貝分離器内面及び格子において、塗装の剥離が確 認されたため、剥離部を補修塗装	D	7月28日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
910	1号機	過渡現象記録装置において、計算機軽故障の表示が発生し停止したため、過 渡現象記録装置を点検	D	7月28日		
911	2号機	原子炉建屋1階照明用分電盤の漏電遮断器において、動作不良が確認された ため、漏電遮断器を交換	D	7月28日		
912	3 号 機	建屋内冷房装置の冷水戻り温度計において、動作不良(ハンチング)により温 度高の表示が発生したため、温度計を点検	D	7月28日		
913		洗濯廃液濃縮器(A)の蒸発缶洗浄水入口弁(AO-F302A)において、動作不良が認められたため、弁を点検	D	7月29日		
914	1 号 機	原子炉建屋所内ボイラ凝縮水移送ポンプ(B)の廻りにおいて、水たまり(非放射性)が確認されたため、原因を調査	D	7月29日		
915	2 号 機	制御棒引抜き・挿入試験時、制御棒(1本)に挿入動作不良があったため、当該制御棒の全引抜き・全挿入操作を行い、動作良好に回復したことを確認	D	7月29日		
916	2 号 機	ダスト放射線モニタ監視システムのモニタ(D)において、ろ紙送りモータ異常の 表示が発生したため、原因を調査	D	7月29日		
917		低電導度廃液収集ポンプ(B)用電動機において、反負荷側ブラケット部及び カップリング溝の測定値に管理値超えが確認されたため、当該部を修理	D	7月29日		
918	3号機	タービン建屋サイリスタ制御盤室空調機ファンー2において、シャフト側と羽根車 ボス側のキー溝の寸法に許容値超えが認められたため、キーを交換	D	7月29日		
919	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)手動起動定例試験において、機関室入口/出口 二次冷却水の差圧が参考値を下回っていることが確認されたため、冷却水を調整	D	7月29日		
920	4号機	コントロール建屋常用電気品室排気ファン(A)の本格点検において、シャフトファンボス部・カップリングの測定値に許容値超えが認められたため、当該部品を交換	D	7月29日		
921	4号機	コントロール建屋常用電気品室給気ファン(A)の本格点検において、シャフトファンボス部・反負荷側軸受部のシャフトの測定値に許容値超えが認められたため、当該部品を交換	D	7月29日		
922	1号機	ディーゼル発電機室エリアと通路の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	7月30日		
923	1号機	サプレッションチャンバーへの供給照明用分電盤において、絶縁不良が確認さ れたため、原因を調査	D	7月30日		
924	2号機	プロセス計算機の通信制御装置(2)において、計算機軽故障の表示が発生したため、原因を調査	D	7月30日		
925		活性炭式希ガス・ホールドアップ装置建屋換気空調系給気ファン(B)の簡易点検の際、ファン吸気側風量調整ダンパを全閉のまま起動し停止させてしまったため、施工要領書にチェック項目を追記	D	7月30日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
926	3号機	活性炭式希ガス・ホールドアップ装置建屋換気空調系給気ファン(A)の吸気側 風量調整ダンパにおいて、開度表示と実開度に相違が確認されたため、開度表 示器を調整	D	7月30日		
927	3号機	原子炉建屋付属棟換気空調系排気ファン(A)において、羽根車ボス部, カップリング側のシャフト, カップリング穴側のそれぞれのキー溝に許容値超えが認められたため、当該部品を交換		7月30日		
928	3 号 機	使用済燃料のキャスクへの装填作業時、燃料交換機の掴み操作が時々出来ないことが発生したため、原因を調査	D	7月30日		
929	3 号 機	循環水ポンプ(C)グランド受けにおいて、多量の貝殻が付着していることが確認 されたため、グランド受け及び排水ラインを清掃	D	7月30日		
930	4 号 機	移動式炉内計装系のパージライン圧力調整弁において、動作不良が認められ たため、圧力調節弁を点検	D	7月30日		
931	1号機	主排気筒放射線モニタトリチウム回収装置(A)系のサンプル流量調整時、流量がハンチングしサンプルガス流量低にてサンプル装置が停止したため、再起動 し流量調整を実施	D	8月2日		
932	2号機	タービン補機冷却系熱交換器室の火災警報器において、誤動作が発生(3回) したため、火災警報器を交換	D	8月2日		
933	3号機	電動駆動原子炉給水ポンプエリア空調機(B)ファン2の点検時、電動機シャフトキー溝に許容値超えが確認されたため、キーを交換	D	8月2日		
934	3号機	タービン建屋低電導度廃液サンプ(B)ポンプ(B)起動時、グランド水が飛散した水溜まり(非放射性, 20ml程度)が確認されたため、グランド部を点検	D	8月2日		
935	1号機	燃料プール冷却材浄化系ポンプ(A)の簡易点検において、ポンプケーシングベントライン継ぎ手部ににじみが認められたため、継ぎ手部のOリング交換	D	8月3日		
936	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(A)のグランド部において、グランド水が飛散しているため、グランド部を増し締め	D	8月3日		
937	3号機	スクリーン洗浄ポンプ(C)のグランド部において、グランド水が飛散しているため、グランド部を増し締め	D	8月3日		
938	4号機	タンクベント排風機(B)において、排風機出口流量低の表示が発生し排風機が(A)に切り替わったため、原因を調査	D	8月3日		
939		補助ボイラー蒸気ヘッダ圧力計測回路(A)不良の表示が発生したため、蒸気ヘッダ圧力計測回路(A)を(B)に切り替え、原因を調査	D	8月4日		
940	1. 2号廃棄 物処理設備	洗濯廃液系加熱缶への所内蒸気入口弁(AOーF336A)用電磁弁の動作試験時、同弁付属品のスピードコントローラよりエアーリークが確認されたため、スピードコントローラを交換	D	8月4日		
941	1. 2号廃棄 物処理設備	濃縮洗濯廃液ポンプ(B)吐出配管において、配管の詰まりが認められたため、 配管を清掃	D	8月4日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
942		洗濯廃液系加熱缶(A)デミスタドレンバイパス弁(F407A)ハンドルについて、 破損が認められたため、ハンドルを交換	D	8月4日		
943	1号機	高圧復水ポンプ室北側扉前において、油溜まり(100ml程度)が認められたため、ダクト内部の清掃及びダクトフランジ部にシール材塗布	D	8月4日		
944	1 号 機	主復水器細管洗浄装置(A1)において、洗浄用ボール回収率の低下が確認されたため、原因を調査	D	8月4日	※2 3	
945	3 号 機	換気空調補機冷却系膨張水槽補給水弁(F403)の分解点検において、弁体シート面に噛み傷が認められたため、弁体を交換	D	8月4日	اع18%	司様
946		換気空調系コントロール建屋常用電気品室の温度スイッチ(TS252)の点検時、電源圧着端子に割れが確認されたため、圧着端子を交換	D	8月4日		
947	3号機	A系非常用換気空調系盤の押し釦のカバーにおいて、固定用ツメが破損していることが確認されたため、カバーを交換	D	8月4日		
948	その他	一次水処理装置排水処理系のCOD計において、指示不良が認められたため、 COD計を修理	D	8月4日		
949	1号機	換気空調系コントロール建屋潤滑油圧力検出銅管の継ぎ手部(4箇所)において、油のにじみが確認されたため、配管及び継手部を修理	D	8月5日		
950	1号機	原子炉補機冷却系第2ループ熱交換器(C)電解鉄イオン注入逆止弁(F058 C)において、ヒンジピンに減肉・折損及び弁体の脱落、弁体アーム部に減肉が 認められたため、弁を交換	D	8月5日	\%19كا	同様
951	1号機	取水設備レーキ付バースクリーン(F)の点検用扉の蝶番溶接部において、脱落が確認されたため、蝶番溶接部を修理	D	8月5日		
952	1号機	原子炉補機冷却系第2ループ熱交換器(C)トスフィルタ側の保温材部において、水の滴下(1分間に1滴程度, 非放射性)が認められたため、当該部を点検	D	8月5日		
953	1号機	補機冷却海水ポンプ(C)のグランド部において、シール水の多いことが確認され、また、排水ラインも詰まり気味であるため、グランド部の点検及び排水ラインの清掃	D	8月5日		
954	2号機	主発電機密封油装置の自動油圧調整弁(PCV-F001)において、油のにじみが確認されたため、当該部を点検	D	8月5日		
955	2号機	電解鉄ストレーナ(A)の出入口弁(F312A, F313A)において、シートパスが 認められたため、ストレーナ出入口弁を点検	D	8月5日		
956		高電導度廃液系中和装置硫酸ポンプ(A)において、動作不良が認められたため、ポンプを点検	D	8月5日		
957		高電導度廃液系中和装置硫酸ポンプ(B)において、動作不良が認められたため、ポンプを点検	D	8月5日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
958	3号機	スクリーン点検用門型クレーンの衝突防止装置動作確認時、警報用ベルが鳴動しないことが認められたため、原因を調査	D	8月5日	
959	3 号 機	主復水器細管洗浄装置循環ポンプ(B1)のグランド部において、シール水が飛散していることが認められたため、グランド部を増し締め	D	8月5日	
960		復水ろ過装置プリコートタンクドレンラインストレーナにおいて、詰まりが認められたため、ストレーナを清掃	D	8月5日	
961	サイトバンカ	給気ファン(A)グラビティダンパにおいて、動作不良が認められたため、グラビ ティダンパを交換	D	8月5日	
962	補助ボイラー	補助ボイラーサンプリング装置(B)のサンプリングラインにおいて、詰まりが認められたため、サンプリングラインを清掃	D	8月5日	
963	2号機	補機冷却海水ポンプ(C)の点検時、グランドスリーブ・スリーブ及び軸受けに磨耗が認められたため、グランドスリーブ・スリーブ及び軸受けを交換	D	8月6日	※15の続 報
964		原子炉冷却材浄化系原子炉圧力容器ドレン弁(MO-F019)において、駆動 部圧抜き弁取付け部のゆるみが確認されたため、当該取付け部を増し締め	D	8月6日	
965	4 号 機	タービン天井クレーン(225t/50t)主巻・補巻用の電磁ブレーキにおいて、ライニングの剥離が認められたため、ライニングを交換	D	8月6日	
966	4号機	主発電機密封油装置の自動油圧調整弁(PCV-F001)において、油のにじみが確認されたため、当該部を点検	D	8月6日	
967	2号機	プラント起動における主蒸気隔離弁外側(F003C)のテスト閉の動作試験において、全閉にならないことが確認されたため、潤滑剤塗布にて動作良好を確認	D	8月7日	
968	2号機	プラント起動における制御棒操作中において、「コマンド語不一致」のランプが点灯し制御棒の選択表示が消灯しないことが認められたため、制御棒選択の的確操作	D	8月8日	
969	2号機	復水ろ過装置スラリ調整において、アニオン樹脂がダンパに詰まりスラリエ程異常の表示が発生したため、ダンパを手動操作し工程を復帰	D	8月8日	
970	1号機	タービン建屋天井クレーンの使用後において、制御盤クーラーの電源切操作を 怠たったことから、クーラーの結露水が受け容器から溢れ出て床面に滴下した ため、床面の清掃と再発防止を徹底	D	8月9日	
971	3号機	タービン補機冷却系熱交換器(C)トスフィルタ覗き窓のシャフトOリング溝・座金およびアクリル等において、腐食および摺動傷等が確認されたため、シャフトOリング溝・座金等を交換	D	8月9日	
972	3号機	取水設備スクリーン洗浄水ポンプ(A, B)のモーター冷却用ファンカバーにおいて、腐食が確認されたため、ファンカバーの交換	D	8月9日	
973	3号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタにおいて、プロセス放射線モニタ下限/ 動作不能の表示が発生したため、当該モニタを点検	D	8月9日	※20と同様

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
974	3号機	換気空調機補機冷却系S/B冷水ポンプ(B)のグランド部において、飛散水が飛散カバーを伝いリーク(3秒間に1滴程度)が確認されたため、グランドを増し締め	D	8月9日		
975	4号機	復水ろ過装置制御盤逆洗空気リークオフ弁(AO-F-059)のランプ表示において、中間表示(弁は全開)していることが確認されたため、リミットスイッチを点検	D	8月9日		
976	4号機	復水ろ過装置制御盤にて(C)塔が「停止」状態であるにもかかわらず、中央操作室(671-2)の表示は、「停止」状態になっていないことが確認されたため、原因を調査	D	8月9日		
977		洗濯廃液系加熱缶蒸気ドレン圧力調整弁(PCV-F346A)の点検時、当該弁 駆動用空気減圧弁に動作不良が認められたため、減圧弁を交換	D	8月10日		
978	1号機	中央操作室給気加熱器用電源MCC(1A-1-2(3A))において、異音及び振動しているのが確認されたため、原因を調査	D	8月10日		
979	1号機	補機冷却海水ポンプ(B)のグランド部において、グランド水が多くグランド受けから溢れていることが確認されたため、グランド部を増し締め	D	8月10日		
980		高電導度サンプルタンク(A)攪拌弁(AO―F157A)のグランド部において、グランド水のリーク(約22ml)が確認されたため、グランドを増し締め	D	8月10日		
981	3号機	主復水器細管洗浄装置洗浄用ボール循環ポンプ(A2)において、シャフト・インペラの間隔およびカップリング側ベアリング部の間隔に許容値超えが認められたため、シャフト・インペラ・ベアリングを交換	D	8月10日	※17と	同様
982	4号機	中央操作室空調機(B)の冷却コイル室及び加湿器のドレン配管において、詰まりが確認されたため、ドレン配管を清掃	D	8月10日		
983		洗濯廃液系加熱缶(A)の点検時、蒸気入口配管内および蒸気出口配管内に汚染が確認(最大2.5Bq/cm²)されたため、原因を調査	D	8月11日		
984		シャワードレン系収集槽(A)入口弁(AOーF102A)の駆動部にエアリークが確認されたたため、弁を点検	D	8月11日		
985	1号機	サービス建屋照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	8月11日		
986	2号機	ストームドレン受タンク(B)の入口弁(AOーF004B)において、動作不良が確認されたため、当該弁を点検	D	8月11日		
987	2号機	所内変圧器(2B)油配管フランジ部において、腐食、油にじみを確認、また所内変圧器(2A、2B)冷却ファン制御盤に塗装の劣化が確認されたため、当該部を 点検修理	D	8月11日		
988	3号機	活性炭式希ガスホールドアップ装置建屋機材保管室空調機温度調整弁(TCV ーF159)において、異音が認められたため、調整弁を点検	D	8月11日		
989	3号機	主復水器細管洗浄装置の貝分離器の内面および格子において、塗装の剥離が認められたため、当該部を塗装	D	8月11日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
990	その他	取水設備の鋼製角ラックの手摺、歩廊架台において、腐食が確認されたため、 手摺、歩廊架台を交換	D	8月11日		
991	補助ボイラー	補助ボイラー(B)底部ブローダウン弁(AOーF2018B)において、弁の全閉操作をしても表示ランプが中間開を表示してしまうため、リミットスイッチを点検	D	8月11日		
992	1号機	燃料プール冷却材浄化系ろ過脱塩フィルタの逆洗操作において、液晶画面に再 生用のプログラミングタイマが表示されないことが確認されたため、液晶画面を 点検		8月12日		
993	1号機	中央操作室の原子炉建屋広帯域外気差圧計(DPI671)において、指示不良が確認されたため、差圧計を点検	D	8月12日		
994	2号機	主復水器ホットウエル(A1)導電率計において、指示不良が認められたため、導電率計を点検	D	8月12日		
995	2号機	取水設備スクリーン排水路において、上蓋を乗せるサポートが腐食しているため、サポートを交換	D	8月12日		
996	2号機	発電機軸密封油真空ポンプ吐出ラインにおいて、オイル確認窓が満杯の状態 になっていることが確認されたため、吐出ラインを点検	D	8月12日		
997	3号機	サービス建屋3階食堂の飲料水のフィルタの逆洗を実施した際、フィルタ接続部が外れ飲料水が飛散し、給排水ライン貫通部より2階天井より水が滴下したため、フィルタ接続部を復旧		8月12日		
998	1号機	原子炉冷却材再循環系MGセット(A, B)軸受け温度記録計(No. 5)において、動作不良(ハンチング)が認められたため、記録計を点検	D	8月13日		
999	1号機	タービン建屋分電盤の点検において、漏電しゃ断器の感度電流値が管理値より 外れていたため、漏電しゃ断器を交換	D	8月13日		
1000	1号機	サービス建屋照明用分電盤の扉の鍵が破損していたため、鍵を交換	D	8月13日		
1001	1号機	熱交換機建屋照明用分電盤の扉止め金具および鍵が変形していたため、扉止め金具および鍵を交換	D	8月13日		
1002	1号機	66KV開閉所内照明用分電盤において、絶縁抵抗を測定したところ絶縁不良が 認められたため、分電盤を調査	D	8月13日		
1003	1号機	タービン建屋作業用電源箱の点検において、漏電しゃ断器の漏電表示リセット の動作不良が認められたため、漏電しゃ断器を交換	D	8月13日		
1004	2号機	起動時に発生した不具合報告(①起動準備でオフガス排ガス連絡弁が全開せず②復水器真空度低圧カスイッチのリセット値が精度外③制御棒動作確認定例試験で3本の制御棒の挿入不良(エアの噛込み)④制御棒流量調整弁開度が周期的に変動⑤オフガス流量計指示不良⑦再循環ポンプ(A)(B)でシール圧力流量警報復帰値にずれ⑧LPRMの絶縁抵抗が基準値に比べ低下⑨MGセット(B)モーター固定子巻線温度記録計の指示不良)各々の事象は対応済	D	8月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1005	2号機	制御棒引抜き、挿入試験時、エアの噛込みにより、制御棒(2本)に挿入、引抜き動作不良があったため、ノッチ操作にて全引抜き、全挿入操作を行い動作良好であることを確認	D	8月13日		
1006	3号機	燃料取替機制御盤取替工事において、燃料取替機位置表示ランプの点灯テストを行った際、表示ランプの一部点灯不良が認められたため、電気回路等を修理	D	8月13日		
1007	4号機	タービン駆動給水ポンプ(A, B)付近の床面等において、油が付着していたため、清掃	D	8月13日		
1008	1号機	プロセス計算機用アラームタイパに「CRT No.4故障」が表示されたため、原因 を調査	D	8月16日		
1009	2号機	原子炉冷却材浄化系統水張り時、ブローライン入り口元弁(F023)において、 シートパスが認められたため、弁を点検	D	8月16日		
1010	3号機	計装用圧縮空気系圧縮機の定例切替時、圧縮機(A)の運転切替設定点(ロード/アンロード)が若干低めであるため、圧力スイッチ(PS014A)の点検	D	8月16日		
1011	1号機	原子炉建屋1階の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を 調査	D	8月17日		
1012	1号機	原子炉建屋付属棟の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原 因を調査	D	8月17日		
1013	1号機	取水設備トラベリングスクリーン装置(A)他において、ハウジング床面、架台等 に腐食が確認されたため、当該部を修理	D	8月17日		
1014	1号機	復水ろ過器(K塔)出口流量調整弁(FCVーF003K)駆動用空気減圧弁のフランジ部において、エアリークが確認されたため、当該フランジ部を点検	D	8月17日		
1015	3号機	主復水器細管洗浄装置(C)の運転中、ボール補集器差圧高が発生し当該洗浄装置が停止したことが確認されたため、当該洗浄装置を点検	D	8月17日		
1016	1号機	取水設備トラベリングスクリーン装置(F)他において、キャリングチェーン用ガイドレール他に磨耗・変形等が確認されたため、当該部を修理	D	8月18日		
1017	2号機	主復水器ホットウェル(B-1.2)出口の導電率が、設定値を超えたにもかかわらず警報が発生しないため、原因を調査	D	8月18日		
1018	3号機	コントロール建屋常用電気品室排気ファン(A)のモータ反負荷側冷却ファンカ バー付近において、異音と振動が確認されたため、、当該部を点検	D	8月18日		
1019	4号機	非常用ディーゼル発電機(B. H)燃料移送ポンプ防油提の排水ラインにおいて、詰まりが確認されたため、排水ラインを清掃	D	8月18日		
1020		洗濯廃液濃縮装置(A)系凝縮水導電率計の点検時、導電率検出器の先端部に被覆の剥がれが認められたため、検出器を交換	D	8月19日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備考
1021	1号機	燃料プール冷却材浄化系プリコートタンク周辺系統の水張時、プリコートポンプメカシール圧力調整弁(F053)ブッシュ部より水の漏えい(約10ml)が認められたため、弁を点検	D	8月19日	
1022	2号機	原子炉建屋天井クレーン南側走行減速機において、塗装の剥離(2箇所)が認められたため、当該部を補修塗装	D	8月19日	
1023	2号機	制御棒引抜き・挿入(ノッチ)の試験時において、エアの噛み込みにより、制御棒(3本)に挿入不良が確認されたため、ノッチ操作にて全引抜き・全挿入を行い動作良好であることを確認	D	8月19日	
1024	2号機	中性子源領域モニタ記録計チャンネル切替スイッチにおいて、スイッチが固定されないことが時々認められるため、当該部を点検	D	8月19日	
1025	その他	水処理建屋内のコンプレッサー(B)アンロード配管三方弁(V13-912B)において、異音の発生が認められたため、弁を点検	D	8月19日	
1026	1号機	原子炉建屋1階東側の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、 原因を調査	D	8月20日	
1027	1号機	原子炉格納容器サプレッションチャンバーの照明用分電盤において、絶縁不良 が確認されたため、原因を調査	D	8月20日	
1028	1号機	原子炉補機冷却系第2ループ熱交換器(C)の電解鉄イオン注入水流量計前弁 (F056C)において、弁座シート面に腐食が認められたため、弁を交換	D	8月20日	※22の続 報
1029	1号機	主復水器細管洗浄装置(A1)の貝分離器の内面および格子において、塗装の 剥離が認められたため、当該部を塗装	D	8月20日	※23の続 報
1030	2号機	複合建屋1階北側の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原 因を調査	D	8月20日	
1031	2号機	原子炉建屋1階北西側の照明用分電盤において、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	8月20日	
1032	2号機	原子炉建屋地下1階北西側の照明用分電盤において、絶縁不良が確認された ため、原因を調査	D	8月20日	
1033	3号機	タービン補機冷却系熱交換器(B)水室内面において、塗装の剥離が認められたため、水室内面を補修塗装	D	8月20日	
1034	1号機	コントロール建屋中央操作室給気加熱器(B)の所内ボイラー圧力計(PI-17 O)付け根部において、リーク痕が認められたため、当該部を点検	D	8月23日	
1035	1号機	主蒸気・給水温度記録計(TR601)において、打点部に破損が認められたため、当該部を交換	D	8月23日	
1036	3号機	プロセス計算機の筐体内にあるユニット冷却ファンにおいて、異音が認められた ため、当該部を点検	D	8月23日	

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1037	3号機	プロセス計算機CRTハードコピー装置において、印字できないことが確認されたため、ハードコピー装置を点検	D	8月23日		
1038	3号機	サービス建屋換気空調系給気ファン(B)の吸込側風量調整ダンパにおいて、作動不良が確認されたため、風量調整ダンパを交換	D	8月23日		
1039	4号機	漏えい検出系雰囲気温度打点式記録計(TRS-602)チャート押さえツメ(樹脂製)において、欠損していることが確認されたため、チャート押さえを交換	D	8月23日		
1040	4号機	取水設備スクリーン洗浄ポンプ(B, C)が運転中、停止中の洗浄ポンプ(A)が 逆回転していることが確認されたため、原因を調査	D	8月23日		
1041	4 号 機	中央操作室天井の排煙設備ダクトジョイント部において、水の滴下(結露水:5 秒に1滴程度)が認められたため、当該部を点検	D	8月23日		
1042	サイトバンカ	サイトバンカ建屋制御室パッケージ空調機において、Vベルト付近から異音が認められたため、当該部を点検	D	8月23日		
1043	2号機	中性子計装系局部出力領域モニタ検出器(16-25A)の動作試験において、 動作不良が確認されたため、モニタを点検	D	8月24日		
1044	3号機	起動用変圧器(3SA)活線浄油機において、主電源が「OFF」の状態になっていることが確認されたため、異常がないことを確認し復旧	D	8月24日		
1045	4号機	タービン建屋天井クレーン(100t/25t)補巻きマグネットブレーキライニングにおいて、偏磨耗が認められたため、ブレーキライニングを交換	D	8月24日		
1046		ドライウェル冷却系上部冷却器外部ドレン板において水(約100ml)が溜まっていることが認められたため、結露水であることを確認し、ドレン配管から正常に排水されたことを確認	D	8月24日		
1047	4号機	弁分解用門型クレーン(5t)走行レール点検において、レールに局所曲がり及び ジョイント部のくい違いに許容値超えが認められたため、走行レールを調整	D	8月24日		
1048	1号機	主冷凍機(A)運転中において、過冷却の表示が発生し停止したため、原因を調査	D	8月25日		
1049	2号機	所内ボイラー凝縮水レシーバータンクの水位低側レベルスイッチにおいて、動作 不良が確認されたため、当該スイッチを点検	D	8月25日		
1050	その他	潮位観測装置のデーター表示において、指示不良が認められたため、装置を点 検	D	8月25日		
1051	1号機	燃料プール冷却材浄化系プリコートタンク撹拌機用電動機の負荷試運転において、電動機反負荷側の振動値に許容値超えが確認されたため、電動機を点検	D	8月26日		
1052	1号機	熱交換器建屋1階北側の照明用分電盤点検に おいて、絶縁不良が確認されたため、原因を調査	D	8月26日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1053	1号機	取水設備トラベリングスクリーン装置制御ケーブルにおいて、絶縁不良が確認さ れたため、ケーブルを交換	D	8月26日		
1054	1号機	主発電機水素放出配管及びサポートの一部において、腐食が認められたため、 配管及びサポートを修理・交換	D	8月26日		
1055	1号機	原子炉再循環系MGセット軸受温度記録計(TRS602)の流体継手A内側インペラ軸受温度において、指示不良(オーバースケール)が確認されたため、原因を調査	D	8月26日		
1056		低電導度廃液サンプル槽(A)のレベル計(計算機出力)において、動作不良が 認められたため、レベル計を点検	D	8月26日		
1057	3 号 機	熱交換器建屋排気ファン(A)羽根車ボス部のキー溝において、許容値超えが確認されたため、キーを交換	D	8月26日		
1058	4 号 機	制御棒駆動機構ポンプサクションフィルタの差圧計において、指示不良(ダウンスケール)が認められたため、原因を調査	D	8月26日		
1059		放射性ドレン移送系・使用済樹脂系・濃縮廃液系のシーケンスコントローラ(I 系)点検後の起動の際、起動が出来ない事象が発生したため、原因を調査	D	8月27日		
1060	1号機	原子炉隔離時冷却系タービン入口蒸気圧力計(PI609)において、指示不良が 確認されたため、圧力計を点検	D	8月27日		
1061	1 号 機	原子炉隔離時冷却系の定例試験において、タービン手動トリップ後、待機状態にしようとしたが中央操作室にてリセットが出来ないことから、現場にてトリップ機構を調整し手動リセットした	D	8月27日		
1062		取水設備洗浄ポンプ(B)のグランド部において、グランド水の飛散が確認されたため、グランド部を点検	D	8月27日		
1063	3号機	主発電機密封油装置のドレン受けにおいて、排水され難いことが確認されたため、排水配管を清掃	D	8月27日		
1064	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ中間抽出ラインの流量計(FI-218)において、 指示不良が確認されたため、流量計を点検	D	8月27日		
1065	2 号 機	排ガス水素試料調整ラック除湿器(D020)内ファンにおいて、電源供給状態にもかかわらず動作しないことが確認されたため、除湿器を交換	D	8月29日		
1066	2号機	主発電機固定子巻線冷却水ポンプ(A)において、電動機負荷側垂直方向で振動が許容値超えが認められたため、電動機を点検	D	8月29日		
1067	2 号 機	主復水器空気抽出器ドレンUシールドレン弁(F593)において、にじみ程度のシートパスが確認されたため、閉止栓を施工	D	8月29日		
1068	1号機	原子炉建屋6階西側照明用分電盤において、漏電しゃ断器がトリップしていたことが確認されたため、原因を調査	D	8月30日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1069	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)電気品室給気ファン(B)の点検時、ファンボス部・シャフト軸受部等に許容値超えが確認されたため、当該部を修理	D	8月30日		
1070	サイトバンカ	サイトバンカ建屋給気ファン(B)の起動時、グラビティダンパの動作不良が確認されたため、グラビティダンパを点検	D	8月30日		
1071	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)排気サイレンサー補強板溶接箇所の一部において、欠陥が確認されたため、溶接箇所を修理	D	8月31日		
1072		残留熱除去冷却海水系配管点検において、配管表面が腐食(3箇所)している ことが確認されたため、当該部を防食塗装	D	8月31日		
1073	1号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(B)出口サンプル恒温装置において、異常表示が発生したため、原因を調査	D	8月31日		
1074		原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(A)流量調節弁(FCV-FO14A)において、 動作不良が確認されたため、弁を点検	D	8月31日		
1075	2号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(B)流量調節弁(FCV-FO14B)において、 動作不良が確認されたため、弁を点検	D	8月31日		
1076	2号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給ポンプストレーナー入口弁(F025)において、シートパスが確認されたため、弁を点検	D	8月31日		
1077		門型クレーンの主巻ドラムの減速機において、異音が認められたため、減速機 を点検	D	8月31日		
1078	-7 12	換気空調系の原子炉建屋給気フィルタに詰まり傾向があるため、フイルタを交 換	対象外	4月5日		
1079	3·4号廃棄物 処理設備	廃棄物処理建屋換気空調系の排気高性能粒子フィルタに詰まり傾向があるため、当該フィルターを交換	対象外	4月6日		
1080		廃棄物処理建屋換気空調系の排気プレフィルタに詰まり傾向があるため、当該 フィルターを交換	対象外	4月6日		
1081	3号機	タービン建屋換気空調系の給気フィルタが詰まり傾向にあるため、フイルターを 交換	対象外	4月7日		
1082	その他	コンポスト処理設備の脱臭機1循環ポンプのメカシール部に、微少の水漏れが 確認されたため、メカシールを点検	対象外	4月9日		
1083	その他	コンポスト処理設備の脱臭機3循環ポンプのメカシール部に、微少の水漏れが 確認されたため、メカシールを点検	対象外	4月9日		
1084		補機冷却海水系の電解鉄イオン供給装置において、電極棒に減肉が確認され たため、電極棒を交換	対象外	4月13日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1085	1·2号廃棄物 処理設備	洗濯廃液系ろ過器において、洗濯廃液を移送処理していたところ、ろ過器に詰まりが確認されたため、ろ過材を交換	対象外	4月14日		
1086		二酸化炭素消化設備の(北側)二酸化炭素ボンベ室において、雨どいの一部が腐食しているため、雨どいを修理	対象外	4月14日		
1087	3号機	タービン建屋換気空調系の排気エアフィルタ(C)が詰まり傾向にあるため、エア フィルタを交換	対象外	4月16日		
1088	1号機	発電機の励磁装置室内に設置してある蛍光灯1本が不点灯のため、蛍光灯を 交換	対象外	4月19日		
1089	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)用電気品室給気装置フィルタにおいて、詰まり傾向 があるため、フィルタを交換	対象外	4月19日		
1090	4 号 機	非常用ディーゼル設備の軽油タンク(A)廻りにおいて、雨水排水配管が詰まり傾向にあるため、排水配管を清掃	対象外	4月20日		
1091	3·4号廃棄物 処理設備	濃縮廃液プラスチック固化系の冷水ユニットサージタンクのブロー操作時において、ドレン配管の下床面に結露水による水溜り(少量)が確認されたため、サージタンクのブロー停止及び結露水を清掃	対象外	4月21日		
1092	4号機	循環水ポンプ(A)の吐出管ドレン弁において、弁銘板が取り付けられていないため、弁銘板を取付	対象外	4月22日		
1093	4 号機	換気空調系機能検査の社内検査終了後、機能検査とは直接関連のない項目 の不適合が確認されたため、定期検査受験前に社内検査の再検査を実施する	対象外	4月23日		
1094	4 号 機	タービン建屋換気空調系の給気処理装置のフィルタが詰まり傾向にあるため、 フィルタを交換	対象外	4月26日		
1095	2号機	中央制御室の電気関係の制御盤にホコリが溜まっているため、制御盤を清掃	対象外	4月27日		
1096	2号機	中央制御室の計装関係の制御盤にホコリが溜まっているため、制御盤を清掃	対象外	4月27日		
1097	4号機	中央制御室の制御盤上部にホコリが溜まっているため、制御盤を清掃	対象外	4月27日		
1098	4号機	計装用空気圧縮系の除湿装置出口露点計元弁と、復水ろ過装置制御用空気 貯槽圧力計元弁の弁銘板が同じであるため、銘板の修正	対象外	4月27日		
1099	3号機	電解鉄イオン供給装置において、電極棒が使用期限を超えたため、電極棒を交換	対象外	4月30日		
1100	3号機	復水器連続洗浄装置において、大型貝分離装置制御盤内の蛍光灯(4本)が切れているため、蛍光灯を交換	対象外	4月30日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1101	4号機	熱交換器建屋の給気処理装置フィルターが詰まり傾向であるため、フィルタを交換	対象外	5月6日		
1102	1号機	タービン建屋に設置してあるタンクベント系のHEPAフィルタにおいて、詰まりが 確認されたため、HEPAフィルタを交換	対象外	5月7日		
1103		廃棄物処理建屋換気空調系の排気HEPAフィルタ(F-1)において、詰まりが 確認されたため、HEPAフィルタを交換	対象外	5月7日		
1104		雑固体廃棄物焼却設備の機器排気フィルタにおいて、詰まりが確認されたため、排気フィルタを交換	対象外	5月7日		
1105		廃棄物処理建屋換気空調系の排気プレフィルタ(B-1)において、詰まりが確認されたため、プレフィルタを交換	対象外	5月7日		
1106		廃棄物処理建屋換気空調系の排気プレフィルタ(E-2)において、詰まりが確認されたため、プレフィルタを交換	対象外	5月7日		
1107		換気空調系の排気HEPAフィルタにおいて、詰まりが確認されたため、フィルタ を交換	対象外	5月11日		
1108	その他	発電所港湾外の波浪観測ブイ設備を点検中において、波浪観測ブイ本体にひ び割れが確認されたため、波浪観測ブイ本体を修理	対象外	5月14日		
1109	補助ボイラー	補助電気ボイラー(B)号機の試運転中において、誤って(C)号機から誤信号が(B)号機に入り警報が発生したため、対策を検討	対象外	5月17日		
1110		計装用圧縮空気系のジャンクションボックスにおいて、扉取手のロッドに変形が 確認されたため、扉取手ロッドを交換	対象外	5月19日		
1111	その他	事務本館において、火災報知器に誤って物を接触させたため、誤報を発生させ てしまった	対象外	5月19日		
1112	2号機	原子炉補機冷却系第二中間ループ熱交換器(C)を長期間使用しているため、 起動前準備として熱交換器を清掃	対象外	5月20日		
1113	4号機	残留熱除去機器海水冷却系(A系)の配管フランジ部において、少量の水の滴下が確認されたため、フランジ部を点検	対象外	5月20日		
1114	2号機	原子炉補機冷却系第1ル―プのドレン弁(P42ーF529B)において、銘板が取り付けられていないため、銘板を取付	対象外	5月21日		
1115		残留熱除去機器冷却系補給水タンクの給水流量計銘板において、型式の誤記 が確認されたため、計器銘板を交換	対象外	5月26日		
1116	1号機	不適合報告書(3件)を紛失したため、当該報告書の写しをコピーし、コピーを原本とした	対象外	5月26日		

NO.	号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1117	1号機	原子炉建屋の燃料交換機下部の照明灯において、消灯(2箇所)が確認された ため、照明灯を交換	対象外	5月26日		
1118	1号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(D)のトスフィルターにおいて、防食用亜鉛板に消耗が確認されたため、亜鉛板を交換	対象外	6月1日		
1119	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査のバウンダリ構成時において、弁を確認するために使用する手鏡の鏡の部分が落下し、割れた鏡の破片が原子炉建屋地下1階に散乱したため、破片を回収	対象外	6月1日		
1120	4号機	原子炉格納容器漏えい率検査ンダリ構成時において、原子炉隔離時冷却系テスト可能逆止弁(内側)の開度計を点検したところ、実際に弁が開いていたため、社外機関立会いの下、バウンダリ構成を解除した	対象外	6月4日	※12の 報	続
1121	4号機	タービン補機冷却系熱交換器(B)を長期間使用しているため、起動前準備とし て熱交換器を清掃	対象外	6月7日		
1122	1号機	熱交換器建屋地下1階の側溝(北側及び南側)において、汚れが確認されたため、清掃	対象外	6月14日		
1123	1号機	発電機下部に設置してある安全防爆照明器具のランプソケットにおいて、損傷 が確認されたため、照明器具を交換	対象外	6月17日		
1124	その他	コンポスト処理設備脱臭機の脱臭筒(B)及び(C)底部の機材接続部において、 微少の水漏れが確認されたため、接続部を点検	対象外	6月17日		
1125	4号機	原子炉補機冷却系の第二ループ熱交換器(A)を長い期間使用しているため、 熱交換器を清掃	対象外	6月21日		
1126	4号機	所内用圧縮空気系のエアラインマスク用クイックカップリング収納箱において、 蓋(蝶番部)に損傷が確認されたため、蓋を修理	対象外	6月22日		
1127	1号機	タービン建屋の天井クレーンにおいて、水銀灯(1灯)が球切れにより点灯しないため、水銀灯を交換	対象外	6月24日		
1128	2号機	遮断器用リフターの点検をしたところ、ブレーキ板に損傷(2枚中1枚)が確認されたため、ブレーキ板を交換	対象外	6月24日		
1129	その他	原子炉施設保安規定の運用要領において、異常収束後の処置の第3項(2)に 「第17条第2項」と記載されているところ、「第16条第2項」と誤記入したため、 当該箇所を修正	対象外	6月24日		
1130	4号機	原子炉再循環MGセットの遮断器用リフターの点検時、ブレーキナットの一部損傷とラチェットポールの位置ずれが確認されたため、当該部品を交換及び位置修正	対象外	6月25日		
1131	1·2号廃棄物 処理設備	低電導度廃液系ろ過装置の再循環弁(AOーF359A)のグランド部において、リーク(にじみ程度)が確認されたため、グランド部を点検	対象外	6月29日		
1132	1号機	取水設備の角落し格納スタンドの歩廊において、腐食破損が確認されたため、 歩廊を修理	対象外	6月29日		

	-				
号機等	不適合件名	グレード	審議日	備	考
1号機	タービン補機冷却系の熱交換器(B)において、詰まり傾向が確認されたため、 熱交換器を清掃	対象外	7月1日		
1号機	屋外の復水器細管洗浄装置制御盤西側に設置してあるページングにおいて、 扉を全閉することができないため、扉を修理	対象外	7月1日		
2号機	タービン補機冷却系の熱交換器(C)において、長期間(5ヶ月)使用しているため、熱交換器を清掃	対象外	7月5日		
2号機	循環水配管電気防蝕装置の点検において、電極棒(No. E48)が消耗し、電極発生電流が目安値を下回ったため、電極棒を交換	対象外	7月7日		
3号機	原子炉格納容器低電導度廃液サンプの出口流量計(FT037)において、清掃目 安値を超えたため、出口流量計を清掃	対象外	7月7日		
その他	1・2号中央制御室内の事務用パソコン、プリンタにおいて、連携機器(ハブ)の 故障によりパソコン、プリンタが使用できなくなったため、故障機器を交換	対象外	7月7日		
4号機	コントロール建屋ケーブル処理室(A)の制御盤扉において、取っ手に損傷が確認されたため、取っ手を交換	対象外	7月9日		
4号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の床漏えい感知器(LE-015C)において、清掃のための水が検出部にかかり作動し、誤報が発生したため、注意喚起	対象外	7月13日		
その他	使用済燃料輸送用空キャスクを専用トレーラで運搬時(発電所構内)、24本中1本のタイヤがパンクしたため、タイヤを交換	対象外	8月17日		
2号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置海水ストレーナー(B)の亜鉛棒において、減肉が認められたため、亜鉛棒を交換	対象外	8月23日		
その他	予備品倉庫1階除湿器周辺の床面において、水溜り(約1.250:結露水)が確認されたため、拭き取り及び堰を拡大	対象外	8月26日		
	1号機 機 機 機 他 機 機 他 機	1号機 タービン補機冷却系の熱交換器(B)において、詰まり傾向が確認されたため、熱交換器を清掃	1号機 タービン補機冷却系の熱交換器(B)において、詰まり傾向が確認されたため、対象外熱交換器を清掃 2号機 屋外の復水器細管洗浄装置制御盤西側に設置してあるページングにおいて、対象外界を全閉することができないため、扉を修理 2号機 タービン補機冷却系の熱交換器(C)において、長期間(5ヶ月)使用しているため、熱交換器を清掃 2号機 循環水配管電気防蝕装置の点検において、電極棒(No. E48)が消耗し、電極発生電流が目安値を下回ったため、電極棒を交換 3号機 原子炉格納容器低電導度廃液サンプの出口流量計(FT037)において、清掃目安値を超えたため、出口流量計を清掃 その他 1・2号中央制御室内の事務用パソコン、プリンタにおいて、連携機器(ハブ)の故障によりパソコン、プリンタが使用できなくなったため、故障機器を交換 4号機 コントロール建屋ケーブル処理室(A)の制御盤扉において、取っ手に損傷が確認されたため、取っ手を交換 4号機 タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の床漏えい感知器(LE-015C)において、清掃のための水が検出部にかかり作動し、誤報が発生したため、注意喚起 4号機 タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の床漏えい感知器(LE-015C)において、清掃のための水が検出部にかかり作動し、誤報が発生したため、注意喚起 なの クービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の床漏えい感知器(LE-015C)において、清掃のための水が検出部にかかり作動し、誤報が発生したため、注意喚起 4号機 タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)の床漏えい感知器(LE-015C)において、清掃のための水が検出部にかかり作動し、誤報が発生したため、注意喚起 4号機 存出海水系電解鉄イオン供給装置海水ストレーナー(B)の亜鉛棒におい対象外表の機冷却海水系電解鉄イオン供給装置海水ストレーナー(B)の亜鉛棒におい対象外表の機	1号機 タービン補機冷却系の熱交換器(B)において、詰まり傾向が確認されたため、対象外 7月1日 1号機 屋外の復水器細管洗浄装置制御盤西側に設置してあるページングにおいて、 対象外 7月1日 2号機 タービン補機冷却系の熱交換器(C)において、長期間(5ヶ月)使用しているた が、熱交換器を清掃 2号機 7月5日 2号機 7月5日 7月7日 7月7日	1号機